京城日報

十三日夕刊

發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目
編輯發行人 小川三之介 印刷人 泥谷良次郎

京城日報

殖銀東拓の社債

——償還社債の一考察——

一

東拓社債殖銀債券の償還問題、コレは實に朝鮮財界の重要問題であるのである。ところが、この問題は敢て朝鮮のみではなく、內地も亦同然で、何處も同じ秋の夕暮の感を深らせしめてゐる。」

界として最も注目せなければならぬものは、實に殖銀及び東拓の社債々券の始末である。殖銀が大正十三年以降十五年迄で三ヶ年間に償還せねばならぬ債券は、四千八百二十五萬圓ある。東拓も亦四千六百五十萬圓を算してゐる。しかも、その現金償還を懸念して居るが、之れが對策は朝鮮財界の重大問題であり、且つ最も慎重なる考慮を要する問題である。」

二

然るに、東拓では、資金問題に就ては世上幾多の憶說や、取沙汰を生んでゐるが、とにもかくにも大藏省に泣きを入れてその預金部から、一千五百萬圓だけ低利資金を融通して貰ふ事に確定して、これで差當り一息はつけるだらう、尤も、右低資の使途は、同社鮮滿補助に充當すると云ふことになつてゐるから、何等積極的に發展することは出來ないからう。

三

ところで、一方殖銀が資金調達に血眼になつてゐるのは、東拓と同じものがあるとされてゐる。有賀頭取が目下東上中なのも、慥ふにこの資金問題の爲めであらう。而してその資金も大藏省の低資融通を仰がんとしつゝ極力運動中であらうことは、東拓こんどの低資融通の成功と、彼此對照するならば、先づ疑ひなきところであらう。

四

有吉政務總監は、今回の東上は御慶事披露の御禮に列するにあるが、その後いろ〳〵資金問題に就て、各方面から依賴され催促されてゐるものもあるのでと記者に語つたが、恐らくその中には殖銀資金の問題も勿論含んでゐやうが、總監の東上を目して、直に殖銀資金の解決と見るなら、ソレは早計であらう。

五

よしんば、殖銀も東拓と同樣、その當面差當りの緩和方法として大藏省からの低資融通に成功したとしても、總を言へば決して十全ではないのである。兩者とも、その社債せる社債が成立して始めて積極的の進行に入ることが出來、從つて一般に於てもお蔭がある譯である。

六

この時に當つて、玆に兩者の償還社債に對する一考察を試むることも、蓋し無用の業ではないと信ずる。今日本勸業銀行調査に依ると、大正十三年中に償還期が到來してゐる政府及民間社債々券は、其總額實に七億一千百七十六萬餘圓と巨額を示してゐる。逼迫せる現下の金融市場緩和の爲には、政府公債の如きは如何なる借換を擬つても、必ずや多少の現金償還は行はれやうが、しかし、民間事業會社の社債々券のその現金償還は頗る問題たるを免れない。

七

この意味合からして、今東拓殖

總選擧愈よ終る（東京至急電報）

政府黨は慘敗した

十三日正午迄に判明した當選者數は四百六十二で殘餘北海道の二名だけが交通其他の關係上來る二十日頃になるべく、各派共互に死力を盡して相爭つた第十五回衆議院議員總選擧は之を以て漸く終局を告げた譯である今その結果當選者の黨派別を見るに左の如く政府黨は遂に慘敗となつた今後政府側が中立議員實業同志會及農民黨の全部を引入れるとしても其數は百七十三名にして護憲三派の合計は二百八十九名に達し其差實に百十六名となる。之では濡れ手も浮ばれよう筈がない。

憲政會	一五四	政友本黨	一一七
政友會	一〇五	中立	四五
革新倶樂部	三〇	實業同志會	一〇
農民黨	一	總數	四六二

東京府（定員廿五人）
▲第十六區（南西北多摩二名）
五〇七三 鷲沼伊兵衞（政新）
四五七三 小島 鐐作（憲新）
次四一四〇 秋本 喜七（政前）

大阪府（定員二十人）
▲第六區（東、西成郡二名）
五二〇六 森田 正義（本新）
三六八一 吉川吉郎兵衞（憲前）
次三四五一 山岡 俊（中新）

神奈川縣（定員十 人）
▲第五區（高座愛甲津久井一名）
二八五七 上原 好雄（中新）

山梨縣（定員五 人）
▲第四區（東、西八代、南巨摩一名）
四八二一 望月小太郎（憲前）

次二七二〇 堀內 良平（中新）
▲第五區（南北相馬一名）
二九四二 藤田胸太郎（政新）
次二七二七 三枝彦太郎（政新）

千葉縣（定員十一人）
▲第三區（東葛飾一名）
四六四七 本多貞次郎（本前）
次四四九四 川島正次郎（憲前）
▲第八區（古原倉津二名）
四四六六 木村政次郎（政元）
三八八二 鈴木 隆（政前）
次三二四一 多田 満長（憲新）
▲第九區（安房一名）
三二六一 野田 俊作（政前）
次二四七〇 竹澤 太一（本前）

茨城縣（定員十一人）
▲第四區（久慈、多賀二名）
四五八四 大津淳一郎（憲前）
三五五一 石井 三郎（政前）
次三三〇九 川崎巳之太郎（政元）
▲第七區（西茨城、眞壁一名）
當 磯部 保次（憲新）
次 堀井正三郎（本新）
▲第八區（結城、筑波一名）
五五六二 飯村 五郎（政新）
次五一三九 齋藤茂一郎（憲新）
▲第九區（稻敷、北相馬一名）
五八五九 來栖 七郎（政新）
次三〇七三 高野 數（本前）

群馬縣（定員九 人）
▲第四區（群馬、吾妻、碓氷二名）
當 木檜三四郎（憲前）
當 木暮 正一（政新）
▲第五區（佐波、利根、勢多二名）
當 生方 大吉（憲新）
當 青木 精一（政新）
▲第六區（北甘樂、多野一名）
四二六四 井本 常作（憲新）
次三七二四 山田平太郎（本新）

栃木縣（定員九 人）
▲第六區（安蘇、足利一名）
六七九四 阿由葉勝作（憲前）

福島縣（定員十一人）
▲第三區（信夫、伊達二名）
四一九〇 堀切善兵衞（政前）
三三二八 紺野九右衞門（憲新）
▲第七區（南北會津、大沼一名）
四五三四 中野寅吉（憲前）

次三四六一 北田 庄平（政新）

宮城縣（定員七 人）
▲第三區（柴田、刈田、伊具、亘理一名）
四四二八 藤澤幾之輔（憲元）
次三三三七 野添 重一（政前）
▲第六區（登米、本吉一名）
三九二三 星 雁平（本新）
次二〇八二 山崎源二郎（政新）

滋賀縣（定員六 人）
▲第二區（滋賀、高島一名）
三六四三 平井光三郎（中新）
次三五五七 安原仁兵衞（政前）
▲第三區（甲賀、野洲、栗太一名）
七四五二 井上敬之助（政前）
次六八三八 清水 銀藏（革前）
▲第五區（愛知、犬上一名）
四四一二 堤 康次郎（中新）
次四〇八四 堀部久太郎（憲新）
▲第六區（阪田、東淺井、伊香一名）
七七六九 藤澤萬九郎（政新）
次[illegible] [illegible]秀雄（中新）

秋田縣（定員八 人）
▲第二區（南秋田一名）
二三五五 村山喜一郎（憲元）
▲第三區（山本郡一名）
二〇〇九 大[illegible]右衞門（憲新）
次一七〇二 橋本 良藏（本新）
▲第四區（北秋田、鹿角一名）
四一九〇 町田忠治（憲元）
次四〇三七 橫山 助成（本新）
▲第七區（平鹿、雄勝二名）
三二八六 [illegible]田 國平（憲新）
二三六二 池田 龜治（本新）

青森縣（定員 七人）
▲第四區（中、西津輕一名）
當 原田彥次郎（本前）
次 笹森 榮（本新）
▲第五區（東、北津輕一名）
三九一九 小泉辰之助（本新）
次三四九〇 平山爲之助（中新）
▲第七區（三戶一名）
三五五一 浦山助太郎（憲新）
次三五四五 中川原貞機（本新）

長野縣（定員十三人）
▲第九區（南、北佐久一名）
三七八七 岡部 次郎（憲元）

新潟縣（定員十七人）
▲第五區（北蒲原岩船二名）
五〇七四 高橋光威（本前）

四一五〇 石塚 三郎（憲新）
次三三三九 佃 勤（政新）
▲第七區（南蒲原、古志二名）
四三二八 吉原 由雄（憲新）
三八八六 堤 清六（本新）
次二五八九 石月佐與次（政新）
▲第十區（南、北魚沼一名）
三八八四 關矢 孫一（實新）
次 木村 德衞（本新）
▲第十一區（中魚沼、東頸城一名）
四七二五 高島 順作（中元）
次四一五二 武田德三郎（政前）
▲第十二區（中、西頸城二名）
五五九〇 大竹 貫治（政新）
四八二〇 富永準太郎（革前）
次三九八六 鈴木 義隆（本前）

福井縣（定員六 人）
▲第二區（足羽、大野、吉田、今立四郡二名）
當 猪野毛利榮（中新）
當 谷口宇衞門（憲新）
次 高倉 嘉夫（本新）
▲第三區（坂井一名）
四二六八 熊谷五右衞門（本元）
次 野村勘左衞門（本前）
▲第四區（丹生、南條一名）
當 土生 彰（憲新）
▲第五區（敦賀、遠敷、三方、大飯一名）
四八七〇 河崎 清（本前）
次三八二三 山口 喜七（憲新）

石川縣（定員六 人）
▲第五區（鳳至、珠洲一名）
四三三〇 佐藤 實（憲新）
次三五七〇 益谷 秀次（本前）

靜岡縣（定員十三人）
▲第三區（安部一名）
二五一五 宮崎友太郎（本前）
次二二二五 田澤 發輔（中新）
▲第八區（周智、磐田一名）
當 永田喜三郎（憲新）
次 波多野承五郎（本前）
▲第十區（加茂、田方二名）
三九七五 小泉策太郎（政前）
三九[illegible]五 黑田重兵衞（憲新）
次二三五七 岸 衞（本新）

愛知縣（定員十七人）
▲第十一區（幡豆、額田、東西加茂二名）
六八七一 岡本實太郎（憲新）
六三九八 浦野 讓朗（本新）
次六〇四二 鈴木 均平（憲新）
▲第十二區（北設樂、南設樂、寶飯一名）
七一五〇 加藤 六藏（憲新）
次三六八二 舞田壽三郎（政前）
▲第十三區（渥美一名）
五九八〇 杉浦武雄（憲新）
次三七九六 近藤壽一郎（本新）

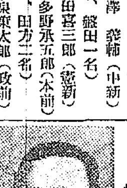
三重縣（定員十一人）
▲第四區（安濃、一志一名）
一八四二 小屋 光雄（中新）
次一一〇二 鈴木 重威（本新）
▲第五區（三重、鈴鹿、河藝二名）
八〇九四 伊坂秀五郎（本前）
五九五四 橫山 一格（憲新）
次二八七五 入山祐次郎（憲新）
▲第七區（阪南、多氣一名）
當 安保 庸三（本新）
次 川邊 琢磨（政新）
▲第九區（南、北牟婁一名）
一八五九 竹原 撲一（政新）
次一七一九 南 鳥太郎（政新）

岐阜縣（定員十 人）
▲第四區（羽島、海津、不破、養老、安八二名）
三八二七 宮木知四郎（憲新）
三五三二 高木 晋藏（中新）
次二六七三 川村 數郎（本前）
▲第六區（武儀、郡上一名）
五三七四 山田 道兄（憲新）
次四三七五 西田 銑吉（本前）
▲第七區（加茂、可兒一名）
三一五三 佐々木文一（政元）
次三〇六一 大道寺慶男（本前）

巖手縣（定員 七人）
▲第二區（岩手、紫波一名）
四一四七 鷹川 滑助（政新）
次三〇四一 小野寺民次郎（本新）
▲第三區（二戶、九戶一名）
二三八四 久慈 貫一（政新）
次二一一八 柏田 忠一（本新）
▲第四區（上、下閉伊一名）
二八六三 熊谷 巖（政新）
次
▲第六區（膽澤、江刺、氣仙一名）
三五七五 志賀和多利（政前）
多田 淳之助（憲新）

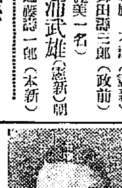
奈良縣（定員 五人）
▲第二區（添上、山邊、生駒一名）
當 關井 甚三（本前）
次 辻本 儀吉（政新）
▲第三區（磯城、宇陀一名）
四三三三 馬場 義興（革新）
次二八八八 津野田是重（本前）

和歌山縣（定員六 人）
▲第三區（那賀、伊都、有田二名）
六〇六二 隅田 豐吉（政元）
五一六二 松山常次郎（政前）



▲第四區（日高、西牟婁、東牟婁二名）
四〇四三 中村 [illegible]（政新）
三九八五 田淵 豐吉（中前）
次三三七二 山口 熊野（本前）

兵庫縣（定員十八人）
▲第五區（川邊有馬一名）
五〇四三 下岡忠治（憲前）



次二六四五 木下 甚三郎（本前）
▲第九區（加東、多可、加西一名）
五一七四 藤井忠兵衞（政新）
次四七九三 內藤 資治（憲前）
▲第十一區（揖保、宍粟、赤穗、佐用二名）
五四六〇 土井 權大（革前）
四八七一 原 惣兵衞（本新）
次 大野 敬吉（憲新）

廣島縣（定員十四人）
▲第七區（安佐、山縣、高田、二名）
當 荒川 五郎（憲前）
當 吉田 實策（政新）
次 佐久間啓莊（憲前）
▲第十一區（双三、比婆一名）
四三七一 湯淺凡平（革前）

▲第十三區（深安、沼隈一名）
三二八〇 柏田 寛一（本新）
次三一四四 作田高太郎（革新）

岡山縣（定員十 人）
▲第六區（川上、上房、阿哲二名）
五〇九五 西村丹次郎（革前）
次四七五三 小谷 節夫（中新）
▲第七區（眞庭、久米一名）
四八一六 湛增 庸一（中新）
次三六五九 鶴見 祐輔（中新）
▲第八區（吉田、勝田、英田一名）
六三七二 土居 通遠（革前）
次三五四三 山谷虎次郎（本新）

鳥取縣（定員四 人）
▲第三區（氣高、東伯一名）
當 山桝 儀重（憲新）
次 隈田 收（本新）

德島縣（定員六 人）
▲第二區（名東、勝浦一名）
三六四一 原田佐之治（本前）
次 九四八 淺石 恵八（政前）
▲第三區（那賀、海部一名）
四四四五 谷原 公（本新）
次二五七〇 小室 貞行（政新）
▲第四區（阿波、名西、麻植一名）
三七二九 生田 和平（政元）
次二九二二 須見 新助（憲新）
▲第五區（板野一名）
當 高島 兵吉（革元）
次 岡 順次（本前）

高知縣（定員六 人）
▲第二區（土佐、吾川、長岡二名）
四四二三 濱口雄幸（憲前）

二九九八 大石 大（本前）
次二九七〇 坂本 榮哉（政前）
▲第三區（香美、安藝一名）
三一六一 傍士 宗治（政新）
次三〇六六 水野吉太郎（本前）

島根縣（定員七 人）
▲第二區（八束、能義一名）
五〇四九 櫻內 幸雄（本前）
次二一四四 稻垣 三郎（憲新）

愛媛縣（定員九 人）
▲第三區（越智、周桑二名）
三三九九 河上 哲太（政前）
二七三三 村上紋四郎（憲新）
次二四五一 深見寅之助（政新）
▲第五區（上浮穴、喜多一名）
三七七九 高山 長幸（政前）
次三七六六 久保田文藏（中新）
▲第六區（東、西宇和一名）
當 本多眞喜雄（憲新）
次 佐々木長治（政新）
▲第七區（南、北宇和一名）
當 太宰 孫九（本新）
次 二神 駿吉（政新）

大分縣（定員八 人）
▲第三區（北、南海部一名）
四六八九 木下謙次郎（本前）
次四六七一 羽田彥四郎（憲新）
▲第四區（大野、直入一名）
六六二一 吉良 元夫（本前）
次四五五七 三浦 盛一（政元）

長崎縣（定員九 人）
▲第五區（北松浦一名）
三九〇八 森 肇（本新）
次二六〇四 鮎川茂三衞門（憲新）

熊本縣（定員十 人）
▲第三區（玉名郡一名）
四九八六 大麻 唯男（中新）
次三三五三 深浦 文雄（憲新）
▲第四區（鹿本、菊池、阿蘇二名）
七五四六 小橋一太（中前）

五七三八 安達謙藏（憲前）

次三七九八 伊野 國平（政前）
▲第五區（上益城、下益城、宇土二名）
四六六八 中山 貞雄（本前）
四一九〇 藤井 數衞（憲新）
次二四〇六 上塚 司（政前）
▲第六區（八代、葦北、球磨二名）
三八八八 原田 十衞（本前）
三六六九 深水 清（憲新）
次五三三〇 森崎 一郎（憲前）

宮崎縣（定員五 人）
▲第一區（兒湯、南那珂二名）
當 長峰 與一（本前）
當 吉松 忠敬（本新）
次 加藤七五郎（憲新）
▲第二區（北、西、東諸縣二名）
當 永井 作次（本前）
當 陣 軍吉（本前）
次 新穗 忠箸（本新）

佐賀縣（定員六 人）
▲第三區（東、西杵一名）
五〇五五 佐藤 重遠（本新）
次二三五二 岡崎 健武（憲新）
▲第五區（東西松浦郡一名）
五九三三 川原茂輔（本前）

鹿兒島縣（定員十一人）
▲第三區（揖宿、川邊二名）
一九九五 原 耕（本新）
一八八九 前田 榮[illegible]
次一五八八 頴娃太右衞門（本前）
▲第五區（薩摩、出水二名）
當四三〇〇 寺田 市正（本新）
當三八九〇 東 幸治（本前）
▲第六區（熊毛、肝屬一名）
三五八九 津崎 尚武（本前）
次一五三七 奧 [illegible]一（本新）
▲第七區（伊佐、姶良、曽唹二名）
當四八五九 東郷 實（本新）
當三九七八 濱田 國松（本新）

沖繩縣（定員五 人）
▲第二區（島尻、宮古、八重山二名）
二九九五 手塚 正次（中新）
二九九二 宮保 成晴（本前）
次二四八六 神谷 克吉（中新）
▲第三區（首里、中頭一名）
五一九一 神村 吉郎（本新）
次四三一七 伊禮 肇（政新）
▲第四區（國頭一名）
二〇九七 龍 純義（本前）
次一八六六 新城 朝功（本新）

北海道（定員十六人）
▲第六區（札幌支廳管內一名）
二〇八八 岡田伊太郎（政前）
次二一〇九 高島 晴雄（憲新）
▲第七區（宗谷支廳管內二名）
二七八四 神戶 鳩藏（憲新）
一六八六 松實喜代太（政新）
次 櫻井 良三（本新）
▲第八區（留萌上川、宗谷二名）
二五九七 東 武（政前）
一九七二 淺川 浩（憲前）
次一九三一 中西六三郎（本前）
▲第十區（浦河、室蘭一名）
一一五四 平代木隆吉（憲新）
次一〇八三 村田不二三（中新）
▲第十一區（函館支廳一名）
一三一三 黑住 成章（政前）
次 七九八 太田半三郎（本新）
▲十二區（檜山支廳・爾志支廳一名）
一七六三 丸山 浪彌（本新）
一四一七 澤田 利吉（憲新）
次 仲田 忠藏（政新）

訂正

▲東京府十三區（豐多摩、荏原、伊豆七島）
九〇一五 石川安五郎（憲新）
六九一八 高木 正年（革前）
六〇六四 七尾 與（本前）
次四三三七 牧野 賤男（政新）
註＝前報中土屋の次點になり居たるは誤報にて土屋當選牧野賤男次點と訂正す

▲愛媛縣六區（東西宇和郡）
當四七〇七 佐々木長治（政新）
次四六九五 本多眞喜雄（憲前）
註＝既報當選次點反對となれり

▲長野第十一區
五一五〇 戶田 由美（憲新）
次二八五〇 野溝傳一郎（革前）
註＝既報當選次點反對となれり

特別議會召集期

【東京發至急報】本日の閣議に於て第四十九回特別議會召集の期日は來る六月二十五日、期間は三週間と決定し十四日の官報號外で發表される筈

中立議員の向背は
憲政會に有利
政府が切崩に懸つても駄目
憲政會側では樂觀してゐる

【東京電報】總選擧に次いで各派間に必然中立議員の爭奪戰行はるべき形勢にあるが憲政會としては中野猪之助、武藤嘉門、山田道兄、浦山助太郎、磯部保次、下元鹿之助、工藤鐵男、坂東幸太郎氏等十餘名の進步系中立の議員を有する上更に揭發を望んで接近し來るべき者も多數ある見込である然し今後政府側で必死となつて政友派の切崩し並に中立議員の引込みを企てゝも之に應ずるものは極めて僅少であらうと同黨では樂觀して居る

閣議（十三日）

【東京電報】十三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會先づ松井外相の最近外交經過の報告あり次で今回の總選擧の結果政府與黨の慘敗、護憲派の大勝に歸したことに付政府として如何なる態度を採るかに付協議するところあり內外重要政務を審議し午後一時散會

總督府告示

京城帝國大學豫科の位置及授業開始期につき十三日附左の如く告示さる

位置 京畿道高陽郡崇仁面
授業開始期 大正十三年五月

公會私會

◇早稻田校友大會 京城早稻田校友大會は去十日午後五時より花月に於て春季大會を開催し幹事の選擧を行ひたるが左の通り當選せり
千葉俊、橫田隆三郎、藤本寛平、古城龜之助（以上重任）板橋菊松、林原憲貞、仙波潤一郎（以上新任）

人事消息

▲佐分利鮮軍々醫監（少將）十二日午前六時五十五分著新義州より入城
▲古川登課長 同上
▲村上水產局長（農商務省）同日午前七時四十五分著東京より入城
▲中村寅之助氏（總督府秘書官）往復三週間の豫定にて十二日朝發東上
▲佐藤專賣局製造課長 十一日午後十時發內地へ
▲大島勝太郎氏（本社廣告部長）東京、大阪へ出張中の處昨十一日歸城
▲河谷靜夫氏（本社營業局長）十三日朝東上
▲佐伯定胤大僧正（大和法隆寺管長）來る十五六日頃大連經由奉天に向ふ筈
▲平山利治氏（辯護士）熊本市佐藤潤象氏の選擧應援のため在鮮熊本縣人有志代表として熊本へ出張中の處十二日夜歸城せり
▲河內山樂三氏（朝鮮火災海上保險會社長）十三日午前十時發東上六月五日頃歸任の豫定
▲リトリオセルリイ氏（伊太利駐支公使）夫人同伴十二日午後七時著入京朝鮮ホテルへ
▲村上水產局長（農商務）十二日午後七時三十分發列車にて奉天へ向け退京

茶話

この茶話を書くまでにはマダ全部の結果は判明せぬが▲總選擧の結果は第一黨は護憲派だ・要するに三派の勝だけは明かなところだ▲選擧と言へば運動費の問題が影の形にそふが如く附合になる▲さるところで運動費も十萬とか二十萬圓とかの鉅幣を撒き散らしたものは今日まで當選した例がないと聞く▲ソレはてんな巨額な金は實際の運動費にはたらず結局大部分運動屋の懷中を肥やすのみで選擧民には一向徹底せぬからサ▲ところで中橋さんはアノ通りとするが內田信也君はドウかナ・先頃帝國商業を買つて三十萬圓から大金を銀行に供託してあつた筈だから▲左樣だから內田氏が當選したとすれば中途で選擧違反を生じてその後金を恐らく使つてゐぬ勘だらうとある▲コレも噂ない一考察だ▲朝鮮から馬を留めた兄の荒井賢太郎氏が落選して弟の荒井泰次氏が當選したのだが▲聞けば弟の泰次氏が今回は苦戰の模樣があるので兄はその總を辭はす救ふた一職だとサ近頃には珍しい選擧美談の一つである。

天氣豫報（十三日）
晴 後曇
十二日正午 華氏六九度四 攝氏二〇・八
十一日最高 華氏六九度三 攝氏二〇・七

熊本縣人有志に告ぐ

辯護士 平山利治

在鮮熊本縣人有志を代表して熊本市に於ける佐藤潤象氏選擧應援の爲め歸省中の處昨夕凱歌を奏して歸城致しました。私は主として謀議に參し旁ら公會堂、劇場、其他十數箇所に於て大いに肥後內閣擁護の情誼を說き多大の共鳴を博しました不取敢右報告致します

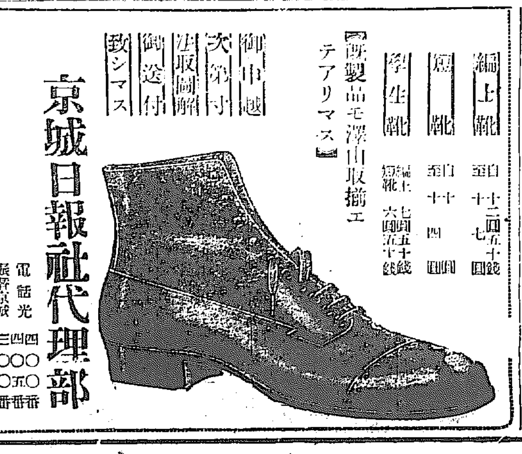
手縫ひで出來る
春夏子供服
月收百圓以上

ミシンを使はず、手縫の子供服と帽子が、非常に流行して居るのは、既製品の四分の一の値段で出來て且丈夫であるからです。本會は十數年苦心研究の結果、自宅で、初步の方でも縫ひ方と裁ち方の秘訣を圖解と說明によつてたやすく習得せられる最新秘法を實物寫眞入で本として公表せり故に一ヶ年さへあれば最新しい男、女、百數十種の子供洋服と帽子が職業家も及ばぬ程巧妙に作ることを得て月收百圓以上となるは現在の會員に依つて確實である。今回三百頁入眼寫眞入一冊八十錢送料十二錢とす。希望者は振替東京三八三七一番へ送金あれ。アト拂希望者はハガキで申込あれ。送料二十四錢增。本會講習者は永久本會々員として何度でも親切に質問に應じ尚最新式必要型紙一切及び組合せて縫へば子供洋服となる雛型一着無代添付す
東京市四谷區鹽町六〇 子供洋服研究會 振替東京三八三七一番

蠅の大敵たる
特許 牛印ハイトリ紙
特約販賣店大募集
一、一匹の蠅は一年間に約廿五萬匹に繁殖し恐るべき病毒の仲介者であります
二、此の恐るべき蠅を撲滅するには島田商會獨特許二九七九五號の牛印西洋蠅取紙の偉力を借る外はありません
三、今回弊店に於て滿鮮總代理店を引受け申候條特約販賣店御希望の向はお急ぎ御申越被下度直ちに見本及定價表無代送呈仕候
特許 牛印蠅取紙 朝鮮總代理店 釜山府本町一丁目 松本商店 振替京城七八一五番 電話一一八八番 電略（マ）又ハ（マツ）

自宅溫泉 專賣特許 別府湯の花
主効 僂麻質斯、痛風、神經痛、子宮、血の道、胃腸病、冷へ症、特に皮膚病は三回の入湯にて全治す其他足腰の冷へる方に是非御奬め致します
價格 一袋（一回分）五十錢 五袋入（四日分）三圓
京城府禮智洞八十八番地 別府湯の花株式會社朝鮮出張所 電話光化門一五二九番

編上靴 自十二圓五十錢 至十七圓
短靴 自十圓 至十四圓
學生靴 編上 七圓五十錢 短靴 六圓五十錢
【舶製品モ澤山取揃エテアリマス】
御申越次第 寸法取調 御送付 致シマス



京城日報社代理部 電話光 四〇〇 四〇五 三〇〇番 振替京城

第二甲子債券 九十四回 一五千圓 當籤 十圓 多數割引
一萬圓以上 參萬圓 當り 組合せ特價提供
一通 一圓 簡易
大阪市東區安土町 小尾兩替店

御饗應の當日わが大京城は 滿都飾を施して奉祝
奉祝塔、大祝宴、旗、提灯行列の外 各種の競技を行ふ
—京電は花電車を運轉？

來る三十一日の東宮殿下御成婚祝賀饗宴に就ては東京市を初めとして全國市町村に至るまで祝賀の誠意を捧げて御國の榮をことほぎ奉るべく夫れ〳〵思ひ〳〵の趣向を凝らしつゝあるが我京城府にても十四日午後三時から黄金町花月食堂に於て府當局並に府協議會の茶話會を催し之れが實行方法及祝賀實行等の打合せを爲す筈であるが右豫算は約七千圓で府廳前の廣場に奉祝塔を建設することや晝夜を通じて煙花を打揚ぐる外學校生徒兒童の旗行列及提灯行列、府廳會議室に於て午後二時から官民合同の大祝宴を催す事等は既報の通りであるが其外祝宴終了後に於ける光化門に電飾を施し尚餘興としては特に殿下が運動に御趣味を有せらるゝ事と目下國民に體育奬勵の氣風を養ふ必要あるとに鑑み蹴球、相撲、朝鮮弓術等を催すべく又滿藏の承諾を得たらボートを借り漢江に於てボートレースを催さしむるとの意嚮であると尚ほ十三日午後長尾財務課長は電氣會社に赴き當日花電車を出して貰ふ樣に交渉を試みるところがあつた因に當日府民は各戶に國旗を揭ぐる事は勿論滿都飾りを施し奉祝の誠意を表すべきであると府尹は語つて居た

大慈寺墓前で 悲痛な報告祭
哀れを誘ふ田子敗將軍 八百の健兒みな泣く

負けた田子氏は最後迄勝利と確信してゐただけそぞろ敗將の哀れを誘ふ十二日午後一時田子氏は幹部と共に大慈寺なる原氏の墓前に詣で戰ひ利あらぬ悲痛な報告祭を催した、應援者は當日に涙をたゝへ『今度は負けても勝ては敗し』將士再來を期する決心を固めた、之より最後まで奮鬪力戰した全盛岡の有權者及應援者八百名を岩手公園に招き田子氏から一場に慰勞を謝し、來るべき二戰には今度の恥を雪ぐべき軍備を調へ悲痛なる聲を振絞つた、百餘の應援者間の努力空しく流石に血氣の青年應援員も首をうなだれて一語の聲もなく涙をたゝへてゐた（盛岡電報）

田子派 殘念會
高松池で痛飲 高橋派は行列

田子派では田子氏の落選を惜しむべく約一千餘名の應援隊は殘念會と稱し十三日午後一時から高松池で大いに痛飲する計畫を樹て保安課でも許す模樣らしいが高橋派では之を許せば之に對抗するため提灯行列を催ひ出ると云つてゐる（盛岡電報）

盛岡に 黄金の雨
兩派の選擧費 卅萬圓に達す

選擧の爲め盛岡にまかれた金は田子派十萬圓高橋派二十萬圓であると（東京電報）

盜難頻々
各自注意せよ

府內黄金町四の三一番地田崎又吉方へ十三日午前零時より同五時迄の間に同家南側窓手の板塀を乘越えて出刃庖丁で炊事場の戸を開けて屋內へ侵入し腕卷時計四個價格百七十圓を窃取逃走した曲者あり所轄本町署では犯人を捜索して居るが近來盜難に罹る者多く每日平均十四、五件はあるので一般も注意して貰ひたい

水道のメートル制は 實施が遲れる
現在の平均使用量は 最低料金を超過

京城府水道課に於ては本年度よりメートル制を施行する筈で豫て改正を行ふべく總督に上司に向ひ認可申請中であるが未だ其認可指令に接せぬので豫定の通り六月一日から實施する運びに至り兼ねるので差當り六、七月分の料金徵收は從來の通りの形式で徵收する手筈になつて居るが若し認可が早ければ途中からメートル制に變更する方針であると、而して給水區域の町村は既に全部終了し水道課の調査では現在の使用量に就て調査しつゝあるが其狀況を聞けば大部分は最低給水量よりも超過して居る由である、比較的眞面目に使用して居る所では四人位の家族は最低料金で間に合ふ見込であると、併し之から夏向きになれば自然使用量も增加するであらうから徐々メートル制になれば從來よりも使用の手加減をせねばメートル制は少なく上るであらう、今其調査の中で公設共用栓に就て見るに甚だしいものがある、共用栓は最低料金一戶四十錢であるに四十錢で賣が多いからであらうと、而して斯くの如くメートル制に依つて節約を強ふれば衛生上宜敷からぬ結果を生じはせぬかと云ふ意見に對し多田課長は語る

理想を云へば無制限に開放して使用せしむる事が一番宜しいけれども夫れは到底不可能の事である、從來は不必要な濫費や無意味の放水等が多かつたが之を節約する事と衛生とは無關係である、節約すれば水源池から貯水池へ送水する量が自然に低減される、すると從つて水源池に於ける淨水作業が完全に行はれる事になり却つて衛生上好結果を齎すであらうと思つて居る、只極貧なる府民に對する救濟策に就いて種々考慮中であるが未だ何等決定した案は有たない。

三十五棟燒失 平南中和の大火
罹災者には炊出をなす

十一日午後五時平南中和郡中和邑一七二番地趙龍炊事場より出火し折柄の烈風に煽られて附近一面に延燒し午後七時五十分消防隊警官等の必死の活動により漸く鎭火した燒失家屋十一戶三十五棟にして損害約一萬數千圓出火原因は炊事場に灰燼ありし爲め火が移り直に屋根に燃え上がりたるものと判明した罹災者約三百人に對しては郡廳に於て炊出をなし、警察署武德殿及郡廳會議室を以て收容所に充て一方郡職員をして寄附金募集に努めしめつゝあるが目下集まりたるもの金二百五十五圓外衣類物品等百數十點の寄附あり引續き救護中であると（平壤）

一村全滅
豐原の大火

十二日午後一時半樺太豐原郡多加郡能登呂村字知志谷部落大國旅館附近より發火し學校、駐在所、官公事務所外三戶を殘すのみにて四十戸部落全燒し午後三時鎭火した原因は目下取調中（豐原電報）

乘客二名 轢殺さる
列車から墜落して

十一日午後六時德津驛發列車が觀岩里踏み切り附近に於て全州郡上關面邑長里金洪範（こ）及鎭安郡馬靈面東里朴用云（四七）の二名を轢き金洪範は即死朴用云は直に全州慈惠醫院に收容手當を施したるも間もなく死亡した當日は德津池畔に於ける全州日報主催の自動車競走會に集まつた二萬餘の群集が其歸途を我れ先と列車に雪崩れ込み昇降口に立つて居たのを進行中墜落して轢き殺されたのである（全州）

幸運の人 落ちた人 朝鮮關係の新代議士
すでに判明した當選者二十名

煮えくり返るやうな大騷ぎの裡にチヨン〳〵折が入つて、總選擧の大詰の幕が引かれた。四百六十四名の新代議士の中、殆ど全部の名前は發表されたが、その中で朝鮮關係の名前を拾つて見ても約二十名ある。候補者として打つて出た朝鮮關係者はザット五十名、その中から既に判明した當選者だけで二十名とすれば、當選率は惡い方ではない。當選判明の分として名前を並べて見ると

多木粂次郎（政、靜岡）
山本悌二郎（政、新潟）
山崎猛（政、茨城）
濱田國松（革、三重）
湯淺凡平（革、廣島）
杉浦武雄（憲、愛知）
岩崎勳（政、靜岡）
竹內友治郎（政、山梨）
井上孝哉（中、岐阜）
中野寅吉（憲、福島）
山本条太郎（政、福井）
俵孫一（憲、島根）
山道襄一（憲、廣島）
松山常次郎（政、和歌山）
秋田寅之助（中、山口）
中野正剛（革、福岡）
大內暢三（革、福岡）
佐藤潤象（本、熊本）
牧山耕藏（本、長崎）
野田卯太郎（政、福岡）

この顏觸れを見渡したところ、政界に錚々たる連中も尠くない。政友會の重鎭で先の遞信大臣元の東拓理事、大塊居士こと野田卯太郎さんは既に天下の卯太郎である、次いで衆議院の進行係として有名な政友會の岩崎勳さん、論壇の飛將軍として新進氣鋭の中野正剛君も元は朝鮮で新聞記者をして居たんだ、同じ姓で中野寅吉クンがある、議會の彌次で盛宣のニックネームを有する有名な男だ、クンも以前朝鮮で遊說を勤めて居たことがある、新聞記者では元本社の理事で今は時めく水戸市長、若い前選代議士の山崎猛さんも出世が早い方だ、熊本での初舞臺で強敵山田珠一氏を見事一蹴した佐藤潤象君も元は鮮鐵の重役だつた、曾て北海道長官、拓殖事務局長で鳴らした俵孫一君も、政友の重鎭島田俊雄君と火花を散らした激戰の揚句遂に勝利を擁した、朝鮮勸信の重役濱田國松氏は革新俱樂部の領袖で衆議院副議長をも勤めた男だ、元東拓理事で內務次官の井上孝哉君の名前も古い、朝鮮新聞社長の牧山耕藏君も地の利を得て樂々と當選した、松山常次郎君と共に朝鮮在住の代議士として古い、朝鐵重役の山本悌二郎君も政友會では重きを爲して居る人である、新しいところでは元の京城覆審法院判事杉浦武雄君が初陣で當選したのは偉い、而も君は新議員の中でも最年少の部に屬するので前途洋々たるものがあらう、それから前內閣の秘書官であつた竹內友治郎君は山梨縣から打つて出て強敵河西豐太郎君と激戰の揚句同數の得票であつたが竹內君が一年早生れとあつて危く當選したといふ奇譚だ、落選組としては井上角五郎君が世間的に有名なだけ一番氣の毒であつた、

新歸朝の增田民子さん

宇都宮市の富豪の娘增田民子（二七）さんは日本婦人服裝問題解決のため渡米して五ケ年間紐育の洋服學校に學び日本婦人の服裝界に大きな土産をもたらして最近歸朝し目下服裝改善宣傳の爲めとあつて白木屋洋服部に顧問として勤めてゐる

既設電話があつても 抽籤權を與へる
種々優遇する遞信當局

遞信局は今年の電話架設開通に就ては種々優遇方法を講じ能ふ限り多數の架設を爲す方針であると云はれて居るが右に就て當局者は曰く『元來が電話開通の申込みに對しては直に其全部を架設すべきものであるが財政其他の關係で思ふ樣に行き兼ねて居た次第である、其處で今年は最大限度の努力に依り至急開通申込者に對し出來得る限りの滿足を與へ度いと思ひ既に發表した如く古い申込者は無抽籤で優先架設を行ふ外に從來は一個以上に所有する者には普通開通に抽籤權を與へなかつたものであるが今年は左樣した者でも實際に必要であると認めた者には更に抽籤權を與へる事になつた然し原則とする申込は勿論不可であるから一個既に所有する者の再申込に對しては充分に審査を行ふ方針である尚ほ古い申込者であつて優先權を與へらるべき者の數は其新しい申込者の中で幾何の者が今年至急開通の申込を出したかと云ふ數が判明しないと決定しないのであつて目下全鮮の分を取纏め中である。假に古い申込者にして今年至急開通の申込を爲した者の數が少ければ夫れだけ近い年の申込者にまで優先權を與へられる譯であるから其報告が纏まらぬ今日では未だ見當が立たぬのである』と

交通違反で 處罰さる
制止を聞かぬ 横着者十三名

先頃本町署が府民の開係に鄙ふべく一般交通の安全を圖る目的で交通取締を嚴行し府民に警告を發して居る、處が取締當時は一般に徹底せめと取締の行き屆かぬ處に違反者も多數に達したが漸次違反者も減少した傾向があり中には横着を極め込み制限を犯す者もある、十一日中の違反者を調べて見ると自轉車を乘り入れた者が十一名、荷車を挽き入れた者二名であつたが何れも交通巡査の制止を肯せぬ爲め嚴重に處罰されて居る、同署でも一般民衆の爲め將來とも徹底的に目的の貫徹に努める意氣込んで居る尚來月一日より第二期に入り九月末日迄午後六時より十一時迄制限する筈

大邱慈惠醫院に絡る 不正事件暴露す
會計課長以下吏員等四名— 刑事課に取調べらる

大邱慈惠醫院の吏員中數ケ年間に亘り不正事を働き居るとの評判は頗る以前から噂されて居たが今回大邱刑事課の活動により漸く其證據判明したる模樣であるが其取調べを受けたのは前田會計課長黑澤用度課員及び營木中村の四名であるが何れも去る十日に到り一應取調べを受け事件の內容は其筋に於て極秘に附して居るので不明であるが同醫院俱樂部費の消費自動車購入其他物品購入に關する不正收賄及職員の經費支出上の不正等で數ケ年間に亘り繼續されたものであると（大邱）

無發動飛行
世界記錄を作る

【ケーニヒスベルグ十三日發電】ハンヒメメル附近に於て擧行された獨逸無發動飛行機（グライダー）の競爭で飛行家シエルッ氏は八時間四十二分八秒の世界レコードを作つた

濃霧のため山腹に 衝突して機體墜落
存命したのは元氣の賜—と 米國一周機マ少佐語る

【アルトバー十一日發電】米國世界一周飛行隊司令マルチン少佐及技手ハーヴエイ氏は英領シガモオー附近で無事生存せるは既報の如くなるがマ少佐の談に依れば同少佐の飛行機は五月三十日濃霧の爲め山腹に衝突し機體は墜落したので兩人は人家を求めて七日間歩き廻つて漸く漁師小屋を發見し食糧を得て蘇生の思ひをなし同所に二日間休息した今日迄生命を保ち得たのは攜帶食糧と元氣の賜ものであると

收監された永井氏 保釋運動は不可能
嘗て保釋中逃亡した事がある

府協議員大邱府議會議員、前大邱商業會議所會頭、現大邱商業會議所特別議員、大邱土木組合の常任顧問等の名譽職を帶ぶる永井幸太郎が大邱刑務所に收容された事は既電したが同人は前科二犯を有し最近迄大邱消防組の組頭を勤め又一方大邱無盡株式會社の社長として敏腕を振ひ大邱では相當の地位と名譽勢力を有し彼の大邱都市計畫期成會當時の如きは關係者の中心人物として隨分思ひ切つた猛運動をして來たもので同人の身邊には不祥事の噂が高く其筋の目が光りつゝあるを市民は知つて居たが最近大邱無盡株式會社の株主總會に於て前支配人に依つて同人の不正が暴露し遂に今回の如くなつたもので、一方永井の知人中には保釋運動を開始した者もあるが、永井は以前も保釋中逃亡して行く方を晦まし時效を經過した後にヒヨツコリと現れ巧みに刑の執行を免れた男であるから或は保釋運動はものになるまいと一般からは觀測されてゐる

學生と共謀して 萬引した教師
餘罪續々發覺す

既報＝忠淸南道論山郡江景公立普通學校敎員李晃毅が學生と共謀し府內本町の大阪屋號で書籍を萬引し雜貨店に賣却せんとする處を本町署に檢擧されたが取調べの結果昨年三月二十日頃より四月二十六日迄の間に亘り大阪屋號で書籍二十餘冊價格百五十圓並に三越でレインコート外數點價格百餘圓を萬引したことを自白したが餘罪多數ある見込である

山路に迷へる女を 凌辱した上强盜
僞巡査の公判 檢事は懲役十年求刑

俺は巡査であると申聞け官職を笠に着て女の貞操を蹂躙した上所持金を强奪逃走した强盜强姦被告事件が十三日午前十一時半より永島裁判長、山根、柳原陪席判事、大原檢事立會の上公判開廷、裁判長は開廷に先ち事件は風俗壞亂の虞ありとて傍聽を禁止した

被告の京畿道利川郡夫鉢面加佐里莉恭成（三一）は本年三月十一日同郡大月面松亭里高在明（四四）と云ふ鮮女が山路に踏み迷ひ右往左往して居るのを見て煩惱が起り同女に向ひ巡査だと詐稱して獸慾を恣にした後所持金を强奪したのであるが被告は事實を悉く否認したるも立會檢事は懲役十年を求刑し總て武智辯護士の辯論があつた判決言渡は來る十七日と決定

本社見學

木浦公立高等女學校生徒三十五名は野村教諭に引率され十二日本社を見學した▲又群山公立小學校生徒廿二名も大迫訓導外一名に引率され同日見學す

記事取消申込　五月十三日發行京城日報第五九一一號雜報欄揭載『電信課に賊』と題する記事は事實相違の廉有之候條御取消相成度候也　京城郵便局

映寫幕

活劇猛鬪大會（喜樂館）十四日から上映する、猛鬪俳優ハッチンスン氏主演の『スピードハッチ』は第二回四卷で漸くクライマックスに達し鐵腕唸りを生じて飛ぶ時代劇は中村吉十郎主演松之助助演池田富保氏指導監督の赤穗士外傳『和助とその兒』現代劇は探偵猛劇村田實氏監督の『猛犬の秘密』七卷で邦畫に稀な活劇映畫である

書畫骨董賣立會

十六、七の兩日正午より南山町京城美術俱樂部に於て書畫骨董の賣立あるが今度の品中には京城で稀な抹茶器多く仁淸の醍醐圖、了入、瀨戶九郎、茶陶茶入を始め宗哲蒔繪等數百點在あり幅物には海北友松が朝鮮王に奉つたと傳ふるものもある龍虎を始め文晁書線楓圖岸其他名幅が多いと

日出校同窓會

日出小學校では前校長河合楠一郎氏の入城を機とし來る十八日（日曜）午後二時より同校講堂に於て大同窓會を開催すると

佛機西貢着

【巴里十三日發電】東京に向け飛行中の佛國飛行家ドアジー中尉は十一日午後一時十五分西貢に着いた旨電報があつた

親を欺き 少女誘拐
喰物にせんと 畫策中を御用

府內雲洞三二番地金容差（三一）は府內雲洞居住漢城銀行員金達仲と親類の間柄であるを奇貨とし去る八日頃達仲の鄉里の父なる黃州郡兼二浦面笑愁里二三金容魂の處に至り同人の長女金惡仲（一〇）を誘拐せんことを企み言葉巧みに『私は惡仲の兄達仲から依賴されて參つた譯だが惡仲を京城に遊學させる考へだから連れて來て呉れとのことであつた』と實父容魂を詐りて京城に惡仲を連れ來り授恩町某宿屋に隱し一儲けせんと種々畫策中一方惡仲の實父容魂も二三日前入城し達仲に面會して前記の事情が判り大に驚いて極力惡仲の所在搜査の結果漸く前記の處に居ることを嗅ぎ出し十二日鍾路署へ屆出でたので容差は直に檢擧され嚴重取調べの結果犯狀を逐一自白した

蓬萊町の火事

十二日午後八時二十五分府內蓬萊町一の三四番地李鶴洛方煙突より飛火し附近家の藁屋根に延燒し大事に至らんとしたが常備消防隊の出動により間もなく鎭火した

米國移民案は
海軍力の比較

◎元教師軍人 現文具商主に告ぐ　詳細ハ本日ノ本紙第五面見ヨ

△蠅の撲滅は今△
特製クームヒン改め
ハイジン
製造元 龍山元町一丁目 クームヒン合資會社 電話龍山 三七〇番 四二四番 振替京城三一九六番
滿鮮發賣元 龍山元町一丁目 合名會社クームヒン商會 電話龍山一四一番 振替京城六六七三番
町洞總代各位及京龍市內藥店の各位に申上候各方面より注文殺到致居候間御所要數至急御申込置き下され度御申込順に依り御配達申上候

◎專賣所長募集
朝鮮各主要地ニ專賣所增設ニ付所長ヲ募集ス
一、專賣所長ハ滿三拾歲以上ニシテ各所在地ニ店舖設備シ得ル方
一、藥業ニ趣味ヲ有シ永久事業トシテ經營シ相當出資シ得ル方
一、所長ニハ期間ヲ限リ利益金以外ニ設備ニ應ジテ毎月金貳百圓內外ヲ支給ス
右希望者ハ履歷書急送アレ面會日其他通知ス
大阪市南區勝山通三丁目 日本製藥株式會社

疊工至急入用　丸福疊店　京天松島町一〇

癌　いがん、食道がん、子宮がん、胃病、胃腸病　心配無用良藥療法を丁寧に知らす　病名記入申込有れ　播州明石市相生町

御進物や!!!御來客には
是非翠月堂の特製珍菓を
京城明治町圖書館前 熊野御堂 翠治 電話本局三三三七番

品質優良なる 吉印のかや
輕便優美 まき島枕蚊帳 ぬめぶし蚊帳
仕立帳帳 各種蚊帳地 地球美人印 亀甲紗

滿鮮各地最寄の蒲團店呉服店雜貨店に販賣あり
大阪 吉 製造元

吉印 かや わた 特價販賣 定價表進呈 捐自撰
京染 京城本町三丁目 まらぎ屋 電本三〇六八

地方評言

地方色

地方には地方色といふものがある、地方色とは風物や景色や山姿水態を指すのではない、其の地方の氣分、氣習、感觸を指すのであつて外觀的有形的でなく無形的のものである、地方色にもいろ〳〵あり、明るい色もあれば暗い色もあり、灰色もあれば鼠色もある、外來者の眼には色好みもあるだらうが其地方の狀態、傳統、因習に從つて各々の色を染め出してゐるのであるから因より何の色がよいといふ事は出來ぬが如何なる地方色でも一長一短を免れぬは自然の數である。

◇

併し此の地方色は何時迄も同じ色を保つてはゐない、時代の變遷と人物の新陳代謝とに依り他の何等かの色に移り變るものである、一例を擧ぐれば群山は由來紛爭事の盛な所で明治三十九年頃から四十二三年頃にかけては殆ど紛爭の絕へたる邊なく、識者をして顰蹙せしむるものがあつた、然るに其後群山の空氣は段々一變して平穩靜寂となり、遂には因循姑息、苟且偸安の狀態に陷り、昔日の紛爭だも止めず、今度は反對に識者をして其無氣力にして生氣なきを歎ぜしむるやうになつた、或る者はいふ『之れ當時の府尹天野喜之助氏の人物が餘りに溫厚に過ぎ、優柔寡斷總て事なかれ主義を執つたからである』と、併し府尹としては其土地が平穩無事に闘爭を事とするよりも平穩無事を希求するのは當然であり今更因循姑息苟且偸安の罪を府尹に歸するのは見當違ひも太甚だしいものであつて、寧ろ此等の現象は群山の有志が多年の紛爭に疲れ果てた結果に因るものといふべきである。

◇

然るに大正六七年頃よりの群山は萬事につけて活況を呈し、生氣潑剌の觀を示して來たが之れは前にも述べた如く、時代の變遷と人物の新陳代謝とに因るものであるといはねばならぬ、併し現今の活況と生氣とは以前の夫れとは大に形態を異にし趣向を異にし現今の夫れは實際的具體化的となつて來たのであるが之は破壞時代と建設時代との差の然らしむるところであらう、卽ち之で群山は過去十七八年の間に三度地方色が變つたのである、强て之を譬ふれば始めの色が白で其次が黑、現今のが赤である（但赤化といふ意味ではない）蓋し赤色は艷麗優雅の風致はないが生氣旺溢、飛躍邁進の男性的氣象を現したものである。

排日の根源は

偉大なる勢力を有する米國在鄕軍人會の活躍による

武内平壤旅團長談

【平壤】平壤在鄕軍人分會第二十七回定期總會に於て竹内第三十九旅團長は次の樣な講演を試み會員に多大の感動を與へた

自分は平壤在鄕軍人分會第二十七回總會にあたり米國在鄕軍人分會の活動を述べて一言諸君の參考に供したい實は三年前田中陸軍大將に從ひフイリッピンに行つた時の事であつた田中大將は在鄕軍人會の總裁者として此の方面に就ては非常な注意を拂つて居るので此の機會に自分に命じて特にアメリカ合衆國の在鄕軍人分會の事に就て詳細の研究をせよとの事であつたから自分は正式からフイリッピンの在鄕軍人の會長に面會して調査した所が總てを快く教へてくれた所によるとその時恰も在鄕軍人會が生れて二年目であるに係らず既に會員が全米國に亘つて二百萬人を越え基金は實に二千萬圓を算してゐたそしてその綱領の第一に米國第一主義を高調して來たものであつた今回の排日問題に就ても排日案支持者の巨頭が議會で述べた所によるも米國に歸化して善良な國民と成り得ない日本移民に對しては米國第一主義を高唱して起つた米國在鄕軍人會の組織的運動の力によつて此法案が提出せられたと力說して居るが自分が其後米國に遊んだ時も米國在鄕軍人會が如何に此の米國第一主義の爲に努力して居るかを知る事が出來た今回の排日の根源は實に深い根據を以て居て米國在鄕軍人の絕えざる努力の結果の所產だと斷言しても過言でないと信じて居る

滿洲粟

滯貨減退傾嚮

【元山】昨年末以來滿洲粟の輸入が盛んに行はれた結果一時市内の滯貨七八十車に達した其後漸次消化を見ると共に現在では約四十車に減少した、粟輸入は大正八年に於ける大暴落により約百數十萬圓の損害を蒙り財界破綻を生ずるに至つた爲め商人側の態度は全く一變されたが最近鮮米移出增加と共に又も粟の輸入增加を告げ北鮮奧地の需要も著しく加はつたので元山商人は何れも其先高を見越して競ふて之を輸入するに至つた、殊に金融業者は早くも貸出を抑制め

城津二問題

實行委員會

運動方法其他を協議

【城津】城津にては曩に市民大會を開き移出牛檢疫所設置及び城津港修築工事施行に關し内地人二十名の實行委員を選定せる事は既報の如くなるが去る七日午後七時より面事務所に於いて實行委員會を開き諸般の準備事項及び其他の運動方法に關し種々協議する所あり十二時過ぎ散會した又八日立神丸にて當地通過本府に向ひたる福島内務部長に對し先きに申し立たる二問題に對し詳細に理由をのべ當局に對する陳情方を依賴した

成南桑田反別

【咸興】咸鏡南道に於ける昨年末桑田反別は二千三百七十一町八反步にして其内在來桑七百十町步改良桑一千六百六十一町八反步にして改良桑反別に對する改良桑七割三分を占め居れるが就中其普及率の高きは安邊、洪原、新興、高原、定平、咸興、利原等である尙本道では先年來各地に模範的桑園の設置を獎勵し一般に其範を示しつゝあるが昨年中の成績は設置箇所三百三十三箇所面積五十三町五反步にして品種は主として魯桑であり而して其仕立別は根刈百十四箇所中刈百九十四箇所高刈二十八箇所にして成績良好であつた

木炭の不足約四割

生產の增加を計る事が緊要

山本慶北林務課長語る

【大邱】慶尙北道内に於ける木炭は年產額僅に四十四萬三千貫であつて其内白炭最も多く根炭は僅かに三千五百貫内外を生產するに過ぎない、品質は窯式の製炭法に依るものであるから其材料を要する事が比較的多く而も品質は概して不良である、この木炭は總て道内に消費せられて尙別に三十萬貫は他道から供給を受けて居る、其の上から見ても生產を增加せしむる事は農家の經濟の上から見ても又は林業の上から見ても頗る必要である故に自給を圖る上から見ても道の自作であるから道に於ては木炭原料林の育成を獎勵し一方には製炭の改良普及を圖らしむる爲め大正十二年六月制定された薪炭林造成補助規定により私設林の植栽者に對して補助金を交附する事となつて居る、薪炭製造方法の改良に就ては隨時講習會又は講話會を開催する傍ら山林の調査研究をなさんとする計畫であると山本林務課長は語つてゐた

模範桑園新設

【新義州】平北道鐵山郡に於ては道の豫算配付の趣旨により安義間道路の沿線に植桑したが今回同郡雲山面新興青年會では會員が自發的に事業として桑園を設置する事となつた尙桑園設置に關しては同地の駐在所勤務の巡査部長が熱心に助長指導の任に當るといふ其狀況左の如し

▲桑園所在地　平北鐵山郡雲山面新興青年會前消絡附近

▲桑園反步並植付本數　二反部千五百本

▲桑園設置目的　桑園肥培管理の方法を一般養蠶家に模範的に示すと共に桑園の收入を青年會の維持費並新興講習會の經費中に寄附せんとするに在り

▲桑苗代金及借地料　桑苗一千五百本代金五十四圓二反步に對する借地料三十圓は何れも青年會員の勞力に依り得たる收入金中より支拂ふものなり

▲桑苗植付の狀況　青年會員三十名三日間宛交代に耕耘肥培管理の仕事に從事し植付の際は郡田郡技手自ら指導し二日間青年會員と共に勞役し附近農民に好感を與へた

▲植付後の肥培管理　今後の肥培管理は青年會員を勸して作業に從事するは勿論除草害虫驅除等簡易なる作業は新興講習生徒の爲め作業せしむ

釜山道路改修

【釜山】釜山が東亞の玄關口であり乍ら道路の惡い事は有名である是は埋立等の關係があるので止むを得ない事ではあるが府當局としても大いに改修の要は之を認めては居るが何分にも財政が窮乏して居るので思ふ如くに改修も出來ない始末であるが本年度は府内を五區に分割して第一、二、三區には工夫五人宛を第四區には四人第五區には二人を配置し各區に砂利置場を設け豫定的に修理をなさしむるとし總監督は絕へず自轉車で各區を監視する事に計畫を立て近く着手するとの事である其區域は寶水川以西部を第五區、天町、西町境の道路を大廳町四丁目迄第三區大廳町電車通りを境に府岸迄牧之島を第一區、第一區の境より草梁川迄を第二區草梁川北部全體を第四區となしたのである

燕麥收穫狀況

【咸興】咸鏡南道に於ける昨年の燕麥收穫狀況は作付總段別新興、長津、三水、甲山、豐山、の六郡にして作付段別七萬四千九百町步收穫高千百十六萬九千貫栽培戸數三萬三千七百戸にして反當收穫量十六貫强となり生產地の最も多きは甲山郡の四百七十七萬五千貫にして長津、三水、甲山等之に次ぐ消費地は一千二十一萬八千貫消費者戸數三萬九千戸二十二萬五千四百人にして二人當り平均四十五貫となりて殘りの百卅九萬九百貫は他地方に移出して居るのにして既往三ケ年間の移出は大正九年の五十二萬三千貫價格八萬八千四百圓十年の百三十三萬九百貫價格十七萬六千九百圓十一年の百四十七萬五百貫二十二萬六千七百圓に及べり重なる取引先は粗粟麥は羅南軍倉庫、光浦牧場、北青地方へ牛馬飼料として轉出し麥藁は咸興、北青咸北の城津吉州方面へ移出するにありと

各地の春蠶狀況

江原道　十三年江原道春蠶狀況掃立豫想數は春蠶種掃立豫想數五萬七千枚にして前年に比し約一萬三千分の增加である桑樹の發芽狀況は冬季嚴寒の爲前年に比し著しく遲くなりしも秋蠶の被害の凍害に罹れるもの殆と無く極めて良好である尙前年の飼育成績極めて良好にして作付の價格も前年に比し高價なりしが爲め本年は養蠶家の意氣込甚だ盛んである

忠北　忠淸北道に於ける蠶紙の配付は全道を通じて總數三萬餘枚に達した掃立は十日を中心として早きは七日遲きは十四日の見込で清州原蠶種製造所に於ては既に七日より掃立を開始した而して本年に於ける桑樹發芽情況は頗る順調にして至極良好であると

大邱　慶北達城郡の春蠶は早きは四月卅日より遲きも五月十日頃を以て全部の掃立てを終了する由であるが本年の掃き立枚數は二千四百五十枚で昨年に比し四百二十六枚の增加であるが郡内の主なる養蠶部落に共同飼育所は七ケ所あり何れも婦人の教師を聘して其指導の任に當らして居るが何れも成績は良好である而して蠶業は一般に進展して從兒の成育と相俟ふて居るから本年の春蠶は好結果を見るであらうとの事である

全北　本年の春蠶狀況に就て工藤蠶業技手は語る本年の春蠶掃立枚數は二萬六千二百枚で昨年に比すれば二割七分强の增紙であるが掃立ての早いのは四月二十七八日頃から始まり最盛期は五月三四日頃であるが桑は四月十五日頃の狀況では昨年と大差なかつたが其後暖氣の來たので昨年の同期日頃よりも三四日進みゐたる處又後寒氣の襲來に一時遲れたるも結局暖氣のため一日位進み加減で其後降雨順良好のため桑葉の發育は頗る良好で今分では總て昨年以上の成績を示すであらうと豫想して居る而して蠶の出初めは六月二日頃からであらうと

木浦上水近況

【木浦】木浦上水道の現況を見るに水源地水深は第一、二十六尺六寸第二、九尺八、第三は三十五尺四寸で例年の昨今と比較するに第一、第二は稍水量勘き感あるも木浦水道の代表水源とも云ふべき第三水源が昨年貯水池堤防に三尺の嵩置工

大田大隊 軍旗祭

盛大に擧行

【大田】既報の通り大田第三大隊の第九回軍旗祭典は十二日擧行されたが夜來の盛大は拔うが如く晴れ渡り東南の風は强かりしも蠶へ向きの好天氣であつた時來賓各學校生徒三千餘名參列するや軍旗を營庭に奉移し大隊長の報告式を行ひ軍旗を營内に奉移して分列式後兵營の營内にて催せる紅白試合を總へて練兵場に於ける砲戰攻防演習を擧行し中學生と共に入城式を行つた午後一時より軍旗に移り中隊長大隊長の挨拶に次ぎ體本中學校長の答辭あり更に一同は設けの模擬店に入り充分の歡を盡して遊ぶ人生徒兒童合同の相撲大運動會等を催し觀覽者二萬に達し空前の盛況を呈す

平壤在軍總會

【平壤】平壤在鄕軍人分會第二十七回定期總會は十一日午前八時半から步兵第七十七聯隊の射擊場で射擊大會を開き午後二時から黃金町第武德殿で竹内旅團長久木村聯隊長等の來賓を始め會員三百名出席し先づ總務分會長の開會挨拶に次いで射擊大會の賞品授與式に入つたが射擊人員二百二十九人で正會員の平均點數十四點二分未教育九點で例年に比し頗る良成績であつた個人の成績は次の通りである

正會員

一等（三九）奥山留藏▲二等（三七）俵惣次郎▲三等（三五）酒井富伊藤晉美▲四等（三五）中田興三松▲五等（三四）

未教育

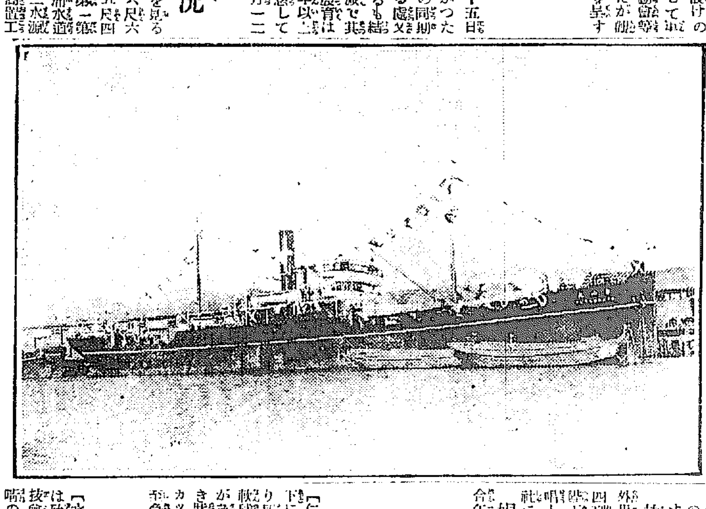
一等（三二）船坂順吉▲二等坂井四郎▲三等今田秋吉

來賓

一等（三一）柴田旅團副官▲二等（二八）竹内旅團長

次で神社參拜、會務報告、會計報告、分會長訓辭、支部長訓示、來賓祝辭等があつて役員の選擧を終り茶菓と餘興に入り午後五時散會した尙其席上平壤分會長は將來平壤に聯合分會を組織する方針であると發表した意見は此通りであるが現在平壤在鄕軍人分會は正會員七百四十五名を有し平壤に於ける最も有力な團體であるが師團の方の意嚮では三百名位の團體を以て最も適當と認め將來は各聯隊に一分會宛設立する希望であるに所で平壤在鄕軍人分會では師團の意圖を體して既に從來支部を分隊から獨立せしめたが更に地理的關係から分離せしめて之に寺洞を加へた六分會として之を一括して平壤聯合分會となす事となつたので近く之が實現を見るであらうと述べた因に現在武道部員は百二十名此内柔道部八十五名劍道部三十五名である

いよ〳〵六月から上海航路に就く釜山丸



御成婚奉祝と仁川

三十一日から三日迄四日間

全市を擧げて祝意を表す

【仁川】仁川府では皇太子殿下御成婚奉祝に就て十三日午後一時府會議室に町里總代を集めて協議の結果左記の方法に依りて祝意を表することに決定した

一、各戸に國旗及球燈を揭げ祝意を表すること

二、滿光閣樓上に「イルミネーション」を設備すること（府廳に於て設備す）

以上五月三十一日より六月三日まで四日間とす

三、一般市民の奉祝會を催すこと

一、日時　御慶事第一日午後一時

二、場所　仁川公會堂

三、會費　金一圓（立食）

四、奉祝會當日は晝夜煙火を打揚げること（府に於て）

五、奉祝會當日旗行列提灯行列を擧行すること旗行列は初等程度の學生提灯行列は商業學校海員養成所生徒とす

以上御慶宴第一日

六、各町に於ける裝飾及催物は町内に於て適宜せられたきことと提灯行列に參加希望者は學生徒の最終列に參加せしむることを歡迎す

旗行列　三十一日午前九時半外里交番所前にて各學校合併の上四列縱隊を作り府廳前に集合、殿下、皇太子同妃殿下の萬歲を三唱して市内各町を練り歩き仁川神社にて解散參加生徒約五千人

提灯行列　寺町小學校に集合午後八時半出發市内各町を練り

全仁川庭球大會

來る二十五日月尾島で開催

每日申報支局主催

【仁川】每日申報仁川支局主催の下に二十五日（日曜）午前九時より月尾島公設コートに於て全仁川軟式庭球大會を開催する筈である參加選手は五十組以上に達すべき狀況にて優勝組には銀盃『每申カップ』を贈與する參加希望者は至急同支局へ申込まれたいと

水原 運動競技會

【水原】運動の季節に入つてからは殆と每日曜日每に諸種の運動競技が擧行せられつゝあるが日本晴の十一日は在鄕軍人會の射擊會やら水原穀物商組合主催の陸上運動會自轉車競走等諸種の催しありて水原の天地は未曾有の賑やかであつた殊に自轉車競走は多大の期待を以て迎へられたるだけ士氣大いに昂り京城方面よりも多數の出場選手ありて數千の觀衆をして熱狂せしめ午後六時半寺澤穀物商組合長の挨拶を以て白熱的盛況裡に閉會退散した

天安消防演習

【天安】十二日午前八時天安消防

南鮮六道庭球大會

期日　來る十八日

會場　滿鐵コート

◇使用ボール角一ボール

◇選手會費金壹圓食券引換

主催　京城日報大邱支局

後援　大邱教育會庭球部

後援　玉村書店運動具部

釋尊降誕祭

群山　群山佛教各宗聯和會は十一日が舊四月八日釋尊降誕祭日に相當するので幼稚園兒に日の丸紙旗を持たせ樂隊を先頭に宣傳ビラを撒布しつゝ全市を行進した

江景　十一日は恰も陰曆四月八日釋尊降誕祭に相當するので鮮人及支那人側に於ては業を休みて種々なる催しをなした殊に支那人側の造人形等は大いに人目を引き夜間に入りては數千の提燈をなして一時の美觀を呈し地方より集まる老若男女引きもきらず殊に十一日は太神宮春祭の爲め市内全部思ひ〳〵の裝飾をなしたれば内鮮支人出に近來稀なる賑ひをなした

光州　東門通の祀源寺では十一日が陰曆四月八日釋尊降誕の日に相當するので例年の通り盛大なる花祭を行ひ午前十時より殿に茶接待午後七時半より當山多田尾布教師の講話あり餘興として琴三味尺八の合奏琵琶等數番あり終日參詣者引きもきらず賑つた

一第一第二の兩部は天安驛前に集合し山街道天安可の町で消防演習を行ひ午前九時より來賓挨拶の後上野署長の訓示あり…

地方集會

▲平壤十日會【平壤】平壤十日會は十日夜例に依り武藏野に於て開會名物百出テーブルを賑はせた

▲仁川支局長自祝宴【仁川】本社田中仁川支局長は十日午後六時有力者三十餘名を料亭銀水に招し着任二周年の自祝を張つた（仁川）

▲長野木浦社長歡迎會【平壤】長野木浦新報社長來壤に付平壤記者有志は十一日夜牡丹臺お牧の茶屋で歡迎會を催した

素砂稻荷遷座式

【京仁】素砂では邑の南方太神宮山の稻荷神社を宇野及粟殿等の造營工を興し十一日午前十時遷宮祭典を兼ねて壯嚴なる遷座式を執行した餘興として數多の催しあり當日は京仁の信仰者の參拜約四百名に上り近來になき賑ひであつた（素砂）

鐵原懇話會

【鐵原】鐵原官民有志の懇親の爲め設けられたる鐵原懇話會は去る十日開催の一周年に相當せる爲め記念會を催し一同は中央水利組合の馬山堤貯水池を觀察した出席者三十餘名で二時の會議では諸般の件に就き種々の地方問題を討議し中々の盛會であつた（鐵原）

泗川郡廳落成式

【晉州】泗川郡廳は十一日起工中の所昨年九月より起工中の泗川郡廳は十一日盛大な落成式を擧行した（晉州）

面事務所落成式

【晉州】晉州郡の新築せる面事務所は郡田知事西崎地方課長山下十一日新築落成の盛大な落成式を擧行した（晉州）

論山教育會總會

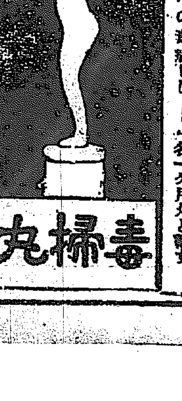
【論山】論山郡内各公立學校教育會を十一日午後一時より江景商業學校内に於て開會約七十名の參會者あり午後五時閉會五時三十分より晚餐會を催した（江景）

地方人事

▲尾道密氏（鮮銀群山支店次席）今回鮮銀東京支店信用調査主任に榮轉十日家族同伴赴任（群山）

▲村尾伊勢松氏（大田實業協會長）十二日出發福岡長崎方面へ旅行（大田）

▲平澤大佐（大邱第八十聯隊長）濱田中の處十三日朝歸隊（大田）

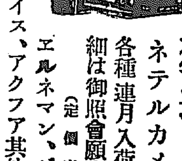


得疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番　病院用三七二番自宅用

資本金　壹億五千萬圓
本店　東京市麴町區永樂町
頭取　安田善次郎
副頭取　結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長　渡邊勇次
電話長本局五八番　一九五番　振替口座京城一一〇三番
爲替取引先は内地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

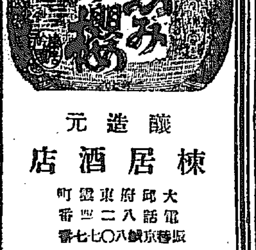
日立モートル　京城富田商會
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）

内科　小兒科
村上病院
院長　醫學士　村上龍藏
電話自宅三五六七番　病院一二三番



獨逸コンテッサー　ネテルカメラ
各種連月入荷致居候間詳細は御照會願上候
（定價表贈呈）
カール ツァイス、アクファ其他の寫眞機、鏡玉及諸材料在庫品豐富に取揃へ居候何卒御用命被成下度御願申上候
寫眞機及各種材料　輸出入商
奉天浪速通六
木村洋行
電話長三三四番　振替大連三六二番
奉天城内鐘樓南　木村洋行分店　支店　大連・哈爾賓

京城旭町二丁目八番地
外科　皮膚科
瀨戸醫院
（電話本局二四九八番）　瀨戸



釀造元
棟居酒店
大邱府東雲町
電話八二番
振替京城八〇七七番

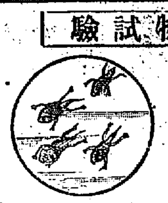
誰にも必ずある
中老期の血管硬化と
性慾減退
腦病。神經衰弱……必的
●生殖器は活力の根本！
左の人々は…速に實驗御滿足を……

強精健腦藥
武藤博士
オルキス

○根氣薄く腦力弱り常に睡眠不足の感ある人
○身體ダルク精神倦怠して仕事に厭き易い人
○頭が重く氣が沈んで時々頭痛眩暈のする人
○腦がボンヤリして物忘したり間違の多い人
○何でもない事が氣に懸り夜分安眠できぬ人
○少しの運動で息が切れたり關節が痛くなる人
○遺精夢精で翌日氣持惡く心身衰弱する人
○房事過度手淫の爲で精力腦力ぬけて居る人
○陰萎、早漏、性慾減退、陰萎症で幸福不全の人
○血壓亢進し、手背の青筋怒張しつゝある人
○血管硬化症の爲め中風腦溢血の素因ある人
○中老にして身體肥滿性的障害を感ずる人
○逆上で頭が痛く貧血して足腰の冷える婦人

●吾邦唯一のホルモン製藥

令名高き武藤醫學博士は、當會社顧問として、門下多數の俊才學士を督して研究の歩を進められ、世界唯一の強精健腦藥として獨乙の碩學ブロッホ博士ブランケル博士が熱心推奨し、目下海外に評判高き腦[illegible]生殖器の[illegible]たる狀腺、生殖腺、[illegible]等の活性高貴藥を主成分とし、尚補佐藥として[illegible]に富きたる幾多の特効藥を慎重に配合し交互に其特能を發揮せしむべく[illegible]化學の全能を盡して『オルキス』を完成せられ前記諸症に効[illegible]一層顯著大にして吾邦唯一の最新最優等の強精[illegible]に[illegible]偉大なる御滿足を期待す



無代進呈

○此頃小川や溝にヒヨロヒヨロ泳いで居る『お玉じやくし』を掬つて來て二ツの器に五六匹づつ分け片一方は其まゝに片一方へは『オルキス』原液を僅に與へ同樣にし、七日間も立つと同時に生れて何もやらぬ方は依然として居るに拘らず[illegible]を與へた方は藥効により立派に足が出て歩きます如く[illegible]の効力は在來の他藥に於て見るを得ず。本劑の効力は此樣な[illegible]に對してさへ驚くべき効果を奏します。之は誰にも出來る簡單な試驗で本劑が如何に[illegible]あるかを試す唯一の實驗法であります。ハガキに『試驗』[illegible]御申込あれ

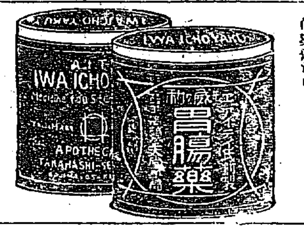
武藤醫學博士完製
「オルキス」
價 第一六十錠入金參圓 百廿錠入金五圓（一回三錠） 第三三百錠入金拾圓 七百錠入金廿圓（一日三回）
送料…前金注文送料不要 引替小包料實費…社長個人名前で發送す

直接送藥
本社へ直接御注文下さい。少し位の御手數をこらえではない最良藥が特に御手に入ります。

説明書進呈
ハガキに本紙を見し旨記入申込あれ。ブロッホ博士の新學說入詳細説明書無代進呈

●顧問 武藤博士、城井博士、西田博士
島村學士、松葉學士、野本學士

國際製藥株式會社
東京市神田區猿樂町六 電話 自六八一〇番（特設電話）牛込 至六八[illegible]番 振替東京三六二二〇番
大阪出張所 東區道修町二丁目 電話長本局二四三一番 振替大阪四六三八九番



（携帶便利な小判罐）

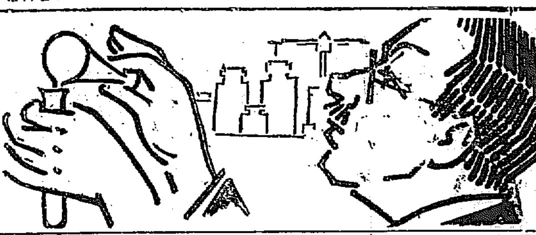
岩和 胃腸藥

消化器の疾患に偉効ありとして現今醫學界の盛んに稱揚せる最新療法を應用したる合理的藥劑なり

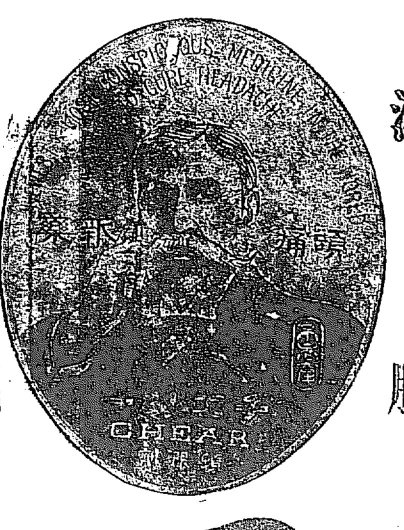
價 廿錠 廿錠 平錠 壹圓

到る所の藥店にあり

大阪 東京 高橋盛大堂藥局



科學の力で
胃腸の疾患に
最善の効果を
齎す



清腦新劑

健腦は活動の源なり
愉快く頭腦明快
勿驚
僅か五分にして忽ち頭痛を治し、腦を爽快にす
只一回の頓服にて夢の醒たるが如し

チエヤー

適應症

△偏頭痛	△腦病性頭痛	△船暈頭痛	△逆上頭痛	△神經性頭痛
△ヒステリー性頭痛	△貧血性頭痛	△感冒性頭痛	△酩酊後の頭痛	△子宮病頭痛

本劑は
△腦病者△神經衰弱病者△ヒステリー病者△子宮病者△常習便秘家又は△汽車汽船に乘る時△入込の場所△酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

全國藥舖にあり

本舖 大連市 合資會社 松內楠陽堂

特約店
京城 木村藥房
釜山 大黑南海堂
大邱 町田回生堂
京城 京城日報社代理部
群山 神林藥房
平壤 菊名千壽堂

文藝

若い婦人の小説

徳田秋聲

近頃は女の人が隨分書くやうになつて、雜誌その原稿で私の机の上は一杯になつてしまふ位ですが東京の人は少く、主に地方のさう云ふ人が多いやうです。そして一般に上手になつてなか／＼面白いものもありますが、小説趣に書くといふ程のもの、大きな思想を描いたものでもない、たとへば社會制度に不滿を持つたもの、或は人間の階級を打ちこはさうと云つたやうなものは殆どありません。それは矢張り日本婦人がまだ小説を書かうと云ふ位の智識において比較的ハイクラスにある人でも、まだ／＼本當の社會生活をしてゐない事と、又社會を理解する丈けになつてゐないことを現してゐます。そのテーマとするところは大抵家庭生活の有様、戀愛、自分の感情などが主です。それに對する感情を盛したものです。その書き方には有島武郎氏や倉田百三氏張りのものもありますが、そんなのは全然なつてゐません。それよりも、感じた儘に書いた自分の經驗の方が餘程よろしいです。又自分の感じた事を書きながら時々、武者小路、厨川白村氏などの思想をつけたりのやうに持つて行くのなどは寧ろ滑稽な氣がします。それに婦人はどうしても外に出て色々と事件にぶつかる事が少いので、書きたいと思つてゐた事を初めて書いた時には割合に面白いけれども、その次からは材料に困つて、同じやうな事ばかりで忽ち行きづまつてしまふと云ふ事は、小説を書くには一般に困る事でせう。それに家庭に入つてしまふと餘程餘裕のある人でないと書く事は出來ないやうです。世の中は男ばかりで觀るものでなく、男が男及び女を觀るのと女が女及び男を觀るのとはいづれも違ふのですから、女の作家が、出て、どん／＼書くと云ふ事は非常に面白い事なので、私は其點で女の人のいい作家の出る事を望んでゐます。

近事片々

宮地嘉六

□ 噂は流れる。世は澁み、人間は錆る。

私が創作の表現的態度や、內容を變へるのは當然である。創作する根本的の魂の叫びは變らないで、いよ／＼強まつてゆくが、その表現や形式などは變らずには居ない。

□ これはあたりまへだ。一時は社會主義的色彩の濃い、階級意識文學的のものを書いたが、もう今日はそんなものを書かない、書けないと思ふ。社會主義はもはや宣傳の時代ではなくて、それはあたりまへで、今日の、苟くも一個の人間としての常識であると思ふ。私が社會主義を主材としたものを書かなくなつた所以である。

□ ものにこだわつてはならぬと思ふ。阿諛はいけない。それでは醜がやきはなくなる。創作がなくなり、新生命のかがやきはなくなる。私はものに囚はれ阿諛することは出來ない。それで私は正しくあり得ると信ずる。

□ 作では童話に一番苦心をする。いろ／＼の意味から云つて書き難い。童話は若いすなほな作家に限るといふやうなことをしきりに思ふ。すつかりくだけてやさしく天眞爛漫に書くつもりでも中々思ふやうに書けない。

□ 童話を書く人はずいぶん多いらしい。しかしそれ等の作を見て、かたくなで、いやに大人めいた、ひからびたものを見ると、他人のこと乍ら自分が苦しい。ほんとに素直な、わだかまりのない、うるほいのある生々とした作品はないやうに思ふ。そこへゆくと、小川未明氏などはさすがに何と言つても第一人者である。まつたく童話はあふれるばかりの愛と熱と、そしていかにも純眞無垢な純顏さを持つ人でなければ、ほんとによい作を産むことは出來ない。

□ 近來甚だしく外出をしない。勿論くあはぬ人達も多い。前田河氏や小川氏や、その他よく往來した人々ともしばらく逢はない。かうした心持が今の自分にはふさはしい。作もしつかりとこの裡から産みたいと思ふ。

居眠りせる女。。ルノアール作。。

讀者文藝

港の午前（上）

石川喜代治

默然と丘の上の叢に坐つてゐる私の足もとからはむせるやうな若草の匂ひが、海の方から吹いてくる潮風に掃られて、頬を撫でるやうにして去つた。次ぎの瞬間、再び嗅がうとした時には、もうさうした匂ひは戻つて來なかつた。

その日の午後は、四月にしては珍らしい暖、陽の烈しい光線が海のあたりに強く感じられた。時々平吉の眼を射つた。そして晴れた日の海の色合に青がついてゐる様に沖になるに從つて、濃くなつて行つてゐた。

昨日這入つて來たばかりの吃水の深い黒い汽船はもう出帆の用意に位置を變へてゐた。

港內の凡てが昨日と變つてゐるのが平吉には寂しく思はれた。

何故あんなに破波堤が港の中央あたりまで出しやばつてゐるのだらう——それがなんとなく腹立たしかつた。

波戸場の方から響いてくる、鐵と鐵と打ち合ふ音や、からがらどこからか續く歯車と歯車との軋る音が騒がしさを思はせるやうに微かに聽きとれた。

ピーと汽笛を鳴らして驛を出た上りの列車が、平吉がよくその上から湊を眺望してやる山の手のすパーブリッヂの下を一氣に走つて行つた。

砂濱へ通じてゐる、左の街端れの眼い白い道が、うす色の若い小さい葉の白楊の隙間に、早い櫻の咲いてゐる可成り高い、その丘を降ち切つてゐた。その道を走つて過ぐる自動車のあとから砂塵が物凄さう立ち上るのであつた。その丘の陰の小さな町も覗くやうに此處からは見えた。背後の三方は杉の多い山の廻りで圍繞されてゐるこの北國の港街は、唖のやうに沈默を續けて、しかも微かに活動してゐるのであつた。

夜の秘密

池井紫星

柔かい寢臺に濡れた上衣をつけ
何かしら空虚のけはひを
この四月の吐息のなかに
處女の胸をねむらせる
夜——
寂しさに、さびしさをもり上げ
いとひと、離陸の季節のうへに
生育のひときのうちに
若草の香甘ひをとめの眠りが
なやましい夜の秘密の
貝り音をあげる。
戀人よ、
好にゆれてゐる髪の毛にうづくまり
月のしづくに濡れた
お前の皆さめた心の音と色を、
沈默の靜に鎖けた
ひみつの風景のうちに呼び醒まさふ。
肉身にじわじわと扱らいてくる
悩ましい感觸に
惚悦の眼瞼りを
盲目の感觸に擁きしめ
孤獨の幻想の
夜の零圍氣のしづけさを
はるかな愛撫の感觸のしとけない感潮を
思ひのまゝに 唇 の感觸にあふらし
私はしづかに陰欝の歩みをもとめやう。
闇々ともりあがつた胸と腰と・
青春き日の肉體の殿堂の
美しさを指の戯れに喜びしげしげと微笑の瞳にひたして
戀人よ
そつと夜の掟構の秘密を瞳かふ
——一九二四、四、一——

荒み行く心

宮武佳辰

闇のたもとから
とある夜の樂音から
眼の開つ子から
矢のやうに飛んで來た美しい瞳
それが溜わたしの心を脈絡いて
キラ／＼と
眞珠のやうに光つて居た
だが哀しいことは
その瞳が
曉天の星のやうに
だん／＼うすれて行き
そして今日この頃な
スーツ／＼と
流星のやうに落ちて行く
——あゝ荒み行く心——

春日雜詠

村上義威

▽ 朧々と咲ける櫻のほのあかり宵の衣の人もあまたまぎれり
▽ ぼんぼりの光りに映えて櫻ばなほのかに白う匂ひたるかも
▽ 朧々と櫻は咲けど夜の風うすら冷く靜を吹くも
▽ 朧々と咲ける櫻の下陰にうすら冷く吹く風のあり
▽ うすら寒き夜風を感じ櫻樹の寢は寂しかりけり
▽ いと高き公會堂の窓ゆ見れば櫻の嶺とは見え山明の澄みたり
▽ 夜櫻けし今宵冷ゆみて異境の寢は寂しかりけり
▽ 階下の時計鐘みし響におもむろとけりとく鳴りて寢の夜更くる
▽ ほのぬくき春雨の夜を雨の音に浸りてをれば淋しくなるも
▽ ざんざ降る雨に交りて戀人の音聞き來てうつゝともなし

現代語短歌

岡本猷郎

街の灯が、つけばさびしい、公園の丘のベンチで、何思つたか。
□ どこやらで蛙がないてる。春の日が暮れた。港の街に灯がついた。
□ 公園の丘のベンチで、うつとりと見てゐた、紅い、あかい入陽を。
□ たま／＼の日曜だ、空もよく晴れた、どれ郊外にでも行くとしやうか
□ 新しいめがねをかけて街へ出る、灯ともし頃の、人の懐しさ。
□ どつからか知らない人の手紙でも著いて來さうな、日の夕暮よ。
□ あのころのことがしきりに、思はれて、ならない、今夜の、夕ぐれの雨。
□ ほつたりと、落ちた椿の花を見て、泣いたその日の、暗いおもひで。
□ ひよつと眼についた着物のほころびが、少しさびしい寢だ。ひとりだ。
□ 眠れない夜だ、やつぱりあの人の、ことを思つてゐたのぢやないか

春小唄

牛尾登

雨降れど明るき宵なり窓の外の柳の色の濃きがうれしも
眠ねちにあんずにやあらむ、美しく綻びてあり今日ふと氣付く
蛙鳴み騒れてこ山の麓にけむりあざやかに湧きいでてくる
雨晴れのまひる静かも物の音が伴なきがしきこゆ
ひさしにて山にのぼれば寸がしもよ陽の下にして寢と親しむ

投稿歡迎

あらゆる文藝的作品（批評感想を含む）を歡迎する▲一行十五字詰を行數自由なるもあまり長いものは困る▲紙上の匿名は作者の住所氏名を明記されたい▲懸賞文藝と區別する爲封筒に「讀者文藝」と朱書する事

文藝は性慾の變形

秋田雨雀

或る西洋人が欧は性慾の變形だと言つてゐる。是は惟欧のみに限られない、文藝は皆そうだと思ふ。其の證據には優れた女流の文士が結婚をしてしまへば、すつかり書けなくなつてしまふ。男に於ては、かういふ傾向が割合に少いが、閨秀作家にはそうした傾向が多分にあるから。

◇

閨秀作家は男の作家ほどの文藝上の貢獻が出來ずにゐる今までもそうであつたし之は將來とも同じことであらう。そうすれば愛や戀を盛ずる結婚前の婦人にのみ文藝に携はる資格があつて結婚婦人には此の資格がないことを肯定することができる。

◇

此の意味からして、私は閨秀作家なるものに多くの期待を持たぬ。閨秀作家にも優れたものもあるが、男の作家との比較に於ては斷じて同一評價線上に述べることのできぬものである。創作をする上に於てはそうであるが、作品を鑑賞するといふことになると概して若い女性よりも結婚婦人の方が遙に高い眼識を湛へてゐる。

◇

之は前述のこととは矛盾するやうであるがそれは戀愛の顫動の爲めに卽ち未知の世界の展開といふことがある爲めに作者の創意を發見し得るからのことで、決して矛盾ではない。私は戀愛の點に於ては婦人が男子に劣れるものとは思はないが創作と云ふ點からすればどうしても男子に一歩の遜れがあると思ふ

月やく くすり 毎月丸

月經不通を快く通じ
月經不順を快く調へ
月經困難を快く治す
十五六才にて月經なき人

每月經水の日定まらず其他月經とまり又は不順より起る子宮血の道氣鬱、逆上、耳鳴、ふり、頭痛、便秘、食物不進、腹腰子宮に疼痛或は疼痛ある諸症に特効あり 每月丸は血の循環をよくし、惡血を下し、子宮病を快治す。

發賣元 丹平商會

奉天 ミヤコホテル

るいれき

打捨置くと命をとられる 昔から名高い良法の發見しキラズに治るルイレキ 乞ふ方引も切らす實に妙手切入

明石市 横山本郎

◎鼻が高くなる ▲隆鼻器無料貸與

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は既に鼻の格好一つである▲結婚期の男女の內で▲低い鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲天狗鼻▲其他鼻の格好の惡い人は隆鼻術でなく自宅で秘密に人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば隆法見本を進呈す 東京市牛込區

女のはらにカタル病 マリ病

子宮病 血の道 月經 カタル マリ デキタ人 手術に非ず良藥療法を直に知らす 詳報呈

京城永樂町二丁目（商品陳列館前裏通） 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八一三〇三番 酒井一郎

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入る） 入院隨意 中島醫院 內科 小兒科 院主 中島貞信 普通病室 隔離病室 電話本局三七八番

にきびとり 美顔水

心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物——婦人は固より男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見よいもので御座いませんが、この藥は頑固なニキビや吹出物にも確かな効能がありますので、信用を博して居ります。

(二)蚤、蚊、南京虫——その他蟲のある虫にさゝれた時、この藥を附けますと、不愉快な痛さや痒さが止まり、さゝれた跡が腫物などになる事が御座いません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時など、この上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす——新らしい藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論、皮膚は次第に磨きこんだ樣に綺麗になり、顔の美しさを増しますので、心ある家庭に常備せられて居ります。

發賣元 （東京・大阪） 桃谷順天館

Pompeian

評附のせぬ ポンピアン粉白粉

粉白粉

新綠の淡化粧料

米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京京橋區 佐々木商店

薔薇々々とおふり 金鶴香水

化粧品 丹頂香油

肺病全快の悦

金光様の御教で有田藥を

菊川コマチ子

私は去る大正八年の二月風邪が原因で時々四十度もの發熱がありして何日迄も身體がすつきりしないので呉市相澤醫師の診斷を受けました處肋膜炎と申されました、一同心配して色々と養生致しましたが咳や痰は烈しく常に夢中に痛みを覺え身體は衰弱する許りで向に捗々しくなく死を決心した事も一二三ではありませんでした。丁度昨年の御大祭の御祭典に有田で參拜した人々の話しや有田藥の廣告が揭載してあるのを見ましたから主人に此事を話し金光大神様に御伺ひして頂きますと有田藥を服用すれば必ず全快すると申されました夫で十一月二十日呉市中通五丁目有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め服用しました處藥効は次第に顯れ十五週間分の服藥で全快致しました、其後當市佐藤醫院で診て貰ひましたが全快して居ると申され家内一同大喜びで御座居ます此は偏に金光様と有田様の御藥の御陰と厚く御禮申上げます。

呉市 卯之内町一四〇六八 菊川コマチ

ロクマク炎 佐藤病院長の診斷で

柳沼善司氏

私は昨年の十月下旬頃より何となく身體の具合が惡く何時もの胃腸の惡いのと違ひ胸、肩から脊中が痛みますので郡山佐藤病院長の診察を受けました處輕度の肋膜炎と申され非常に驚き種々藥を服用して居りました處近所の方が有田様の御藥は實に効めがあると勧められましたから早速父と共に郡山町有田專賣所に行つて再び今迄の病狀を話し有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め治療せられた養生法を守りつゝ服用しました處三日目位より熱も降り咳も出ぬ樣になり引續き六週間で元の健康體に復しました、其後本年一月二十五日佐藤副院長の診斷を受けましたが全快して居ると申されました此れ皆有田様の御陰と深く感謝して居ります病に惱む御方は一日も早く有田音松氏鑑製藥を服用して全快の喜びを得らるゝ樣御勧め致します

福島 縣田村郡守山町大善寺 全快者 柳沼善司

にせ藥に注意

商會の隆盛を羨み「にせ藥」を販賣するものあり御買取の際は藥箱に下圖の如く「登録商標有田ドラッグ」と「有田音松」の文字無き物は「にせ藥」なり、御注意せられたし。

登録商標 有田ドラッグ

責任藥劑者 大阪市東區内本町二丁目 有田音松
関西發賣所 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ商會
関東發賣所 東京市日本橋區通四丁目 有田ドラッグ商會

有田式療法一路
精神的に―感謝讃仰生活 肉體的に―安靜衛生々活

十河重吉氏

私は今年二十五歳の農夫でありますが幼少の頃兩親に死に別れ今日迄弟と二人きりの味氣ない生活を續けて來たものであります、丁度昨年の正月早々からの事でありまず前々からあつた神經衰弱の傾向は一層強くなつて夜は殆々寢付かれず常に疲れた感じがあつて氣分は優れず身體は次第に衰弱する許りで夫れに痛は擾り易く咳は始終壓迫された樣で時々痰が出て咳が出し僅かな仕事にも動悸が高鳴つて輕い咳嗽さへ出る樣になり、運動後や午後には三十七度四五分の發熱をしますので、若しや人の嫌ふ病ではないかと思ひ觀音寺町旅村三井醫師の診斷を受けました處肋膜炎と診斷されました、此の時の私の驚きと悲しみは迚も紙に書き盡す事は出來ません、以來日夜悶々の裡に療養を續けて居りました處知人が有田藥の卓効な事を數へて呉れました故丸龜市松屋町有田專賣所に行き今迄の病狀を話して相談致しました處主任は又藥屋とも思へぬ懇切を含めたる御説明に第一精神的に苦惱を引拔かれて了ひました、精神、日光、空氣、營養、安靜、藥餌等の連絡合理的療法を懇切に教へて御話し下さいました、而して有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて歸りました、必ず治る病理を信じ得た其の前途は何とも云へない晴やかさで平素信仰する日蓮宗の題目唱りの樣な心持であります所で精神的には感謝讃仰生活に肉體的には安靜衛生生活に心行くまで入浸り乍ら一週間の服藥を了へた頃には胸の自覺症狀は治つたかと思はれる程になり夜は良く眠られて夢一つ見ず食慾は進み何んとなく一般狀態が活氣づいて來連服八週間に及んだ頃には身體も肥立つて參りましたので遂ひ一日無理な仕事をした處熱は又も少しく亂れかけました流石難病である事に再び思ひ沈み悲觀の結果一思ひに死んで了うかと相談手紙を出しました處主任より夫れこそ五臓に染み込む樣な説明の爲に私は漸く自暴自棄から救はれました、斯くて前途に目醒めた私は前にも增して堅忍持久養生に努めつゝ服藥しました處日ならずして平溫に復し夏秋の時期にも却て肥滿し病前より一貫二百目餘も體重が增加しました最初より十五週間分で服藥を中止し十月三十一日天長節の當日丸龜市越智醫學士の診斷を受けましたが全快と申されました。不治と思つた難病が只有田式療法一路で斯く易々と治つたかと思ふと嬉しくて堪りません。さうして今日迄何等の異狀もなく毎日愉快に暮して居ます。此は皆有田藥卓効の賜と深く感謝して居ます。同病にて御困りの方は是非一度有田專賣所に就て御相談なさるやう御勧め致します、同所は眞に最新式合理的療法の指導所であり藥の販布所であります

香川 縣綾歌郡栗熊村 全快者 十河重吉

肺尖加答兒 三日市藤間醫師の診斷で

尾崎榮次郎氏

私は昨年の四月頃風邪に罹りましてより胸の上部に時々疼痛を感じる樣になりましたから三日市町藤間醫師の診察を受けました處肺尖加答兒と診斷されました、驚いて種々療養致しましたが一進一退で思はしくなく時は過ぎて漸く冷身に浸みる秋末となりました、病勢は益々惡化し今は只々天命を待つのみと悲觀して居りました處知人より有田藥の有効な事を聞き闇夜に燈火を得たる思ひで、十一月の末魚津荒町有田專賣所に行き今迄の容態を話しました處主任も大いに同情を寄せられ病理や養生法を詳しく説明して下さりました、試みに有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め養生法を守りつゝ服藥しました處一日増しに快方に趣み七週間の連服で全快致しました、其後女川醫師の診斷を受けましたが健康だと申され一家の喜びは言ふに不及私の再生の悦は筆舌に盡す事は出來ません

富山 縣下新川郡三日市町下町 全快者 尾崎榮次郎

肺尖加答兒と診斷され悲歎の涙に暮れた

全快者 中原タケ子

妾は是迄は至つて健康でありましたが、昨年の四月感冒に罹りましてより氣分が勝れず咳は止まらず夜寢ると必ず全身に水をかけた樣に冷汗が出て、咳をする度に胸の邊がチクチク刺す樣に痛み、自分乍ら此の風は變だと感じましたから五月になつてから東京慈惠醫院の中島醫師の診察を受けました處肺尖加答兒に肋膜肺炎を併發して居ると申されました、其時の妾の驚きと悲しみは一通りではありません。身體は痩せ行く許りで熱は高く、食慾は減じ、徒に悲歎の涙に暮れて居りました、今度は更に新堀町大庭醫師に診て頂きましたが病名は同じで同醫師も不治と申されまして、遂に自暴自棄の生活を續けて居りました處、友人が肺病には私の知つて居る方で三名も有田藥を服用して全快して居られますから有田藥を御服みなさいと勧めて下さいましたので其友達に依頼して日本橋通四丁目有田專賣所に行つて容態を申上げ有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め、何も心配する事はない必ず全快すると御親切に申されまして其上養生法をも詳しく御教へて戴きました、養生法を守りつゝ服用しました處果して精神は爽快になり三日目には熱も三十六度七八分に降下し食も進み夜も安らかに寢られる樣になりました此嬉しさは喩へるに物なく引續き六週間の服藥で全快致しました、其後何の變りもなく毎日愉快に暮して居ります。之皆有田樣の御藥の御蔭と嬉んで居ります。世には肺病に罹りながら此の樣な靈藥のある事を不知獨り御惱みの方もあると思ひまして妾の全快談に寫眞を添へて同病者の爲めに公表を御願ひした次第であります。

東京 市淺草區新堀河岸三九 婦人服商 全快者 中原タケ子

肋膜炎 下關鐵道診療所で診斷

米原盛藏氏

私は本年二十二歳にて從來鐵道省下關改良事務所に勤務致し居り候處昨年の一月中旬頃より風邪が原因にて身體何んとなく倦怠を覺え時々胸部に痛を感じ候ひし故下關鐵道治療所醫の診察を受け候處肋膜炎と診斷され非常に驚き郷里鹿兒島市に轉地し其後種々治療致し候も思はしくなく遂に絶望の折柄、偶々新聞にて有田藥の有効な事を知り早速鹿兒島市天文館通り有田專賣所に參り、有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め養生法を守りつゝ引續き約四週間分の連服にて非常に良好に心服致し候處醫の診斷を受けしも何等異狀なく今後服藥の要なしと診斷致され候、此皆有田藥の賜と感謝致し居り候

下關 鐵道省下關改良事務所 全快者 米重盛藏

ロクマク炎 今治病院の診斷で

高橋ハルエ子

私は昨年の春風邪が因で肋膜炎に罹り養生の結果全快したと思つて居ましたのに十月の末頃より又胸に痛みを感じる樣になりましたので今治病院の診察を受けました處肋膜炎と診斷され悲觀して居りましたが知人が有田藥が有効だから服用して見てはと勧めて呉れましたので十一月十日今治川岸端有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田コールを求め數へられた養生法を守りつゝ服用しました處次第に快方に向ひ五週間の連服で全快致しました、其後何の障りもなく毎日家事の手傳ひをして居ます、之偏に有田藥の御蔭と喜んで居ます。

愛媛 縣越智郡關阿村字木地 全快者 高橋ハルエ

肺病 ろくまく 請合 肺尖加答兒藥

定價 貳週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢 壹週間分 拾圓、八圓、五圓

◎肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所に御越しになり、病理や養生法を、遠慮なく御研究ありたし。

男鹿半島へ 無錢旅行…… 過勞が原で 肋膜炎

全快者 宮腰勝太郎

私は昨年の六月學友達と共に四人、男鹿半島に向け無錢旅行を試みました、其の過勞の爲めか二三日後より突然胸に痛みを感じる樣になりました、然し大した事もないだらうと思つて放つて置きましたが病氣は益々募る一方なので、秋田市日本赤十字病院支部に行き診察を受けました處肋膜炎との事に大に驚き勉強する事も出來ず悲觀致しましたが思はしく成る時は彼の帝都大震災と運命を共にしたものと斷念して全てを運命の儘に委ねようと思つた程でした、然し新聞其他で有田藥の有効な事を聞知しましたから昨年の十一月末秋田市大町一丁目有田專賣所に行き、今迄の病狀を御話して有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め養生法を守りつゝ服藥しました處四五日目位より藥効が顯れ一週間の後には甚だしく氣分も良くなり食慾も非常に增進しました。此處に於て全く有田藥の効果の偉大なる事を確信しました、最初の疑念は何日しか確信に、不快は喜悦ひに轉化し引續き七週間の連服で全快致しました以來何等の異狀もなく去る二月十七日秋田日本赤十字病院支部で診察を受けました處全快して居ると云ふ診斷をされました。有田藥の偉大なる効力に依つて救はれたる私は全快談を添へて有田藥の眞價を公表し同病に惱める諸子に一日も早く有田藥を服用して全快の悦びを得らるゝ樣御勧め致します

秋田 市保戸野八丁新町 大山重克方 全快者 宮腰勝太郎

百匁服めば 四百匁の血が出來る 有田血液素 (ヘモオーソール) 定價四圓

身體の發育期者、虚弱者が普通に攝取する營養物は牛乳、肉、魚卵、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである、所で病者や虚弱者の胃腸は消化作用が弱くなつて居るから是非滋養物を要する人々が滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである、故に大病院に於ても入院患者には流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、未だ完全とはいひ難いので當商會は之を憂ひ研究の結果茲に血になる有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる虚弱の人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるのである。

分析證明書 大阪市東區内本町二丁目 有田音松 [illegible] 大正 年 月二十九日 内務省大阪衛生試驗所 技師 平山松治

有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。
(一) 顔面蒼白の人は直に顔色を良くする事
(二) 血色を増す事
(三) 赤血球の增加する事
(四) 血液を增加するを以て體力を増す事

冷性の人は身體に温味を增す事。其他病後の一般衰弱者、虚弱者、天性の不足、腺病、貧血、心臓病等の患者には無くてはならぬ補血滋養劑である。

尚は本品有田血液素が補血劑として有効なる主成分たる Arsgoloblin が如何に多量に含有されて居るかに就ては内務省衛生試驗所分析試驗表に依りて知らるゝ。尚は坊間販賣せる滋養品は多くは外國品であるが商會製品の有田血液素の如く百分中六十五以上を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

関西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場一六一四番 二三四番

関東發賣元 東京市日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話本局一〇七番 三三八四番

京城黄金町 有田ドラッグ 專賣所

朝鮮 京城黄金町電車通 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 [illegible]

満洲 [illegible]

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

大阪 [illegible]
近畿 [illegible]
山陽 [illegible]
山陰 [illegible]
四國 [illegible]
九州 [illegible]
中京 [illegible]
北陸 [illegible]
朝鮮 [illegible] 満洲 [illegible] 沖縄 [illegible] 臺灣 [illegible]
支那 [illegible] 米國 [illegible]
信越 十八ケ所 東海 二十六ケ所 東京 二十二ケ所 関東 二十ケ所 奥羽 三十七ケ所 北海道 三十四ケ所 樺太 五ケ所

商會の肺病相談所 會主 有田音松 有田ドラッグ

肺病が醫術のみで癒るものでなく飲食一致の合理療法に依らねばならないことは、予が率先して之を高唱したのであるが、此主張に基いて、商會の各專賣所に肺病相談所を設けて、各專賣所主任に其病理、衛生法、藥餌等を研究せしめ、治病本位に基く、理想的合理療法を宣傳普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徴候のある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、兎に角一度、專賣所の相談所を御利用されたい。我商會においては、内務省衛生局が國民保健の爲め防疫宣傳のため衛生局より仲介宣傳せんがため「國民保健」を配布し、商會專賣所に附帶せる「肺病相談所」の所以を知り完全なる治療法をせられたし。

にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取あれ

米國は缺陷が多いと 海軍大官ルーズヴエルト氏の所論

首相メ總督招待

ポ氏巴里へ歸還

選擧干渉 反感を買つた

各種保險の契約高 府内だけで 一億六百萬餘圓 一箇年の拂込高百五十萬圓で

京城府調査に依る大正十二年度保險契約高に依ると其種類は生命保險、徴兵保險、傷害保險、運送保險、火災保險（動産、不動産）、海上保險（貨物、船舶）の七種で昨年末に於ける契約件數は生命保險內地人一七、九六二、朝鮮人三、八二五、外國人二、金額は內地人一八、九五七、七七七圓、朝鮮人二、五六七、五五五圓、外國人二、〇〇〇圓、徴兵保險の部では件數九六五で金額七二一、一〇〇圓、傷害保險は內地人件數三五で金額五〇、四〇〇圓、運送保險は件數內地人一五三、朝鮮人四八で金額內地人七二七、七三二圓、朝鮮人九二、三七二圓、火災保險の部で動産は內地人件數七、五六八の金額三七、五九五、七八九圓、朝鮮人件數四一五の金額一、七六七、一四三圓、外國人の件數二六七で金額九五五、二七〇圓、不動産は內地人件數二、八〇金額三、二三五、一一八圓、外國人件數一六二金額七三四、二〇四圓であり海上保險の部にあつては貨物は內地人四四件金高七三四、五六圓、朝鮮人一〇件金額一三、五三二圓船舶では內地人八九件金額一四七、九〇〇圓で扨て之が總計は件數に於て內地人三九、九一三、朝鮮人四、七二六、外國人四二九で金額は內地人九六、九八〇、二六圓、朝鮮人七、六七五、七一九圓、外國人一、六九一、四七八圓にして保險料收入は生命保險七一〇、九八二圓、徴兵保險三七、動産三九四、六七六圓、海上保險の貨物部に於て七〇、〇六四圓、船舶五、二四八圓で總計一、五〇九、一五〇圓である而して之に對する保險料支拂高は生命保險一八二、一九〇圓、徴兵保險は支拂なく傷害保險は六二圓、運送保險は八一圓、火災保險は動産部に於て一四七、八七五圓、不動産部に於て九五、六一六圓、海上保險の貨物二九、九三九圓、船舶二、八一九二圓で總計四五九、三八二圓であるが之に對する一箇年の保險料拂込高は百五十萬九千百五十圓と巨額に上つて居る

全鮮商議聯合會 愈明十五日から開催

既報の如く第七回全鮮商業會議所聯合大會は愈々明十五日より三日間に亘り京城商業會議所に開催する筈であるが議案並に協定せる出席委員は次の如し

第一號議案（京城提出）朝鮮產業開發に要する事業公債及補給金を速やかならしめんことを要望す

第二號議案（仁川提出）產業及工業の獎勵保護に立脚し米豆檢査手數料の全廢並に移出酒に對する出港税の取扱法規改正を要望せんとす

第三號議案（木浦提出）上部に朝鮮貿易補助機關の設置を要望す

第四號議案（釜山提出）水力電氣事業補助命令發布請願の件

第五號議案（釜山提出）產業調査會の年一回定期開會を要望し併て同會と會議所聯合會との協調方法を講ずるの件

第六號議案（大邱提出）朝鮮私設鐵道會社に對する政府補給額年八朱を一割に增額要望の件

第七號議案（鎭南浦提出）朝鮮產業の開發上速に全鮮各主要港灣設備の完成を期せられんことを望む

出席委員

（京城）渡邊定一郎、佐野善藏（仁川）吉田秀次郎、力武嘉次郎（木浦）山野瀧三、內谷萬平（鎭南浦）川添種一郎、鳥越久則（平壤）內田錄雄、松木源作（大邱）河井朝雄、加藤一郎（釜山）石原源三郎、水野巖（元山）本岡卯之吉、室勘夫

出席希望議員

（大邱）若林䄎助、伊藤吉三郎（仁川）永井市太郎

番外出席員

（仁川）岡本保誠（木浦）植村鐵次郎（鎭南浦）水野立仙（大邱）吉田由己（釜山）花輪熊次郎

日本圓貨と佛債 此際全額償還か

【東京十三日發電】來る七月四日期限の佛蘭西政府國庫債券五千萬圓は豫ねてより我シンジケート銀行團より佛蘭西政府に對して全額償還ありたき旨申込んであたが佛蘭西政府としては此の際一時に全額の償還は困難なるため半額丈けを所要利加率を以て支拂ひ殘りの半額は暫く延期を求めたき意嚮を傳へたので我銀行團は公債所有者に對しては償還し銀行で立替へ支拂を爲し佛蘭西に對しては希望通り半ケ年間の借替を承認する旨回答を政府に傳へたが其回答は未だ到着せぬ然しフランス政府としては昨今圓價値が下落してゐる際だから何とか工面して殘額も此際支拂ふかも知れぬと期待されてゐる何れにしても圓貨全額は償還されるであらうと

債券分布情況 殖銀

朝鮮殖產銀行の發行債券は一億三百萬圓に達して居るが去る十二月現在預金部引受等特殊引受のものを除く公募債券六千八百萬圓の內地市場に於ける消化分布情態は大別概觀すると關西地方四千萬圓東地方二千八百萬圓で中三回分は未だ統計不明で同時に其の分布の情勢等も不明であるが右三回分を除き稍々具體的に判明せるものは大體に於て近畿地方千六百萬圓四國地方五千萬圓九州地方千六百萬圓名古屋地方五百萬圓東京橫濱其他で二千百萬圓等であると

朝鮮電興總會

朝鮮電氣興業株式會社は三十一日午前十時本社に第九回定時株主總會を開催し
一、第九回營業報告並に財產目錄、貸借對照表、損益計算書承認の件
一、利益處分の件
一、取締役一名、監査役一名增員選擧の件

金剛山電氣總會

金剛山電氣鐵道株式會社は廿六日午後一時半東京有樂町東京出張所に於て第九回定時株主總會を開催したり

商品市況

煉瓦（混沌）最近京城近在の諸官廳方面の需要漸々喚起した ものゝ先日の大火で伸力を殺かれ一頓挫を來し買氣更に引立たず六月下旬より七月上旬に於ける幾分の需要見越に一縷の望みをつないで居るが目先きは不振のまゝ依然保合狀態で推移するものと見られる

瓦（小康）煉瓦に較ぶると幾分活氣はあるが大口の取引更になく且つ依然競爭激甚で頻りに相手の虛に乘ぜんとして居るのと目下金融難の結果は投物の頻出ありて今に建値定まらず目先としては競爭者の多きに加へて時に投物あり供給者側は苦境の域を脫するは當分困難と見られて居る

綿絲布（手堅し）米棉四十錢安綿現八分の一安に三品相場一、二圓方下落したるも當地は在荷品の漸次消化さるゝに連れ手持薄にて實用買潛在し現物相場頑硬に市況手堅し

財界見聞

▲合銀も愈々分配期に入つて産婆の手に移つた、安産と難産は結婦の體質と日頃の心掛け一つにあるのだ。

▲京城では由來安産は難かしいものとしてイヤに騒いでゐる言葉がある。曰く南に南山（難産）西に西江（流産）と

▲商銀の重役諸君、此方角から見ると南と西は鬼門だ、此際不備生して高い所などに手を上げまいぞ。

▲天然氷が一斤十二錢から十錢に下げたと思つたら又復八錢に下げると、總ての物價がコンナ風に下がると何にも苦情はあるまいにネ。

▲東拓今度の低資は蝕損補塡だと、それに配當は八分すると云ふ、蝕損と配當ハテ面妖な

▲超過保險と火災蝕職、それが皆保險業者の濫潮な牟利的思想からとは、何と忌はしい言葉でせう

▲商銀は愈々年來の目的に向つて猛然として起つた、恰も眠れる獅子の眼醒めた態だフレー商銀起てワシナベー

鐵道貨物減少 不景氣と米安の反映

五月上旬の總督府鐵道局の取扱貨物は前年に比して著しい減少であるがこれを各線別に示せば次ぎの通りであるが京釜線の一萬五千噸湖南線の六千噸の減少が特に注目せられるがこは米價低落に依る米の出廻り不振であるかと稱せられる京義線は前期殆んど內外に置いた爲に約四千噸を減じて居るから事實は五六千噸の減少

線別	今年	前年
京釜線	三六、三五四噸	四一、八三四噸
京義線	三〇、〇三六	四三、三〇一
京元線	一七、一六六	一八、五三六
湖南線	五六、八九九	二、一〇八
咸南線	二、六六六	四、三三一
咸北線	三、六六〇	四、六二五

合銀追加條項

岩崎金兩氏の鮮銀訪問

商業銀行合同問題に就ては目下朝鮮銀行に於て兩行より提出せる書類に就き內容の調査を行ひつゝあり十三日午前商銀岩崎專務取締役金鍾漢の兩氏は鮮銀に井內理事を訪問追加條項の報告をなしたが數日中には鮮銀の態度決定し合同問題に對し斡旋の勞を採るか否や判明の筈であると

滿洲粟の今後

今期の輸入減は一時的

年期以來輸入旺盛を極め著しく增加の傾向にあつた滿洲粟は五月上旬に入つて前年同期に比し二百四十噸の輸入減を示したが道は米價の反落及鮮內稱來作況の不利に伴ふ輸入過多に對し內地殘れ氣味となり一面金融梗塞等による一時的現象であつて大體に於て滿洲粟が漸次一般鮮人の嗜好にも叶ひ必需的の食糧として年々著しき增加率を以て輸入額增しつゝあると產地不作でも滿洲に於ける高粱の商勢き不熟である點から察して產地は高粱を喚

依然政局案じ 人氣は戻り賣り

總選擧の結果は益々憲政會に有利の情報を齎らし早晩政變は免がれ難き形勢となりつゝあるので昨閑門期を演じた大新は今朝も更に新値を追ひ頗る不味の商情を呈した併し何分にもまだ總選擧の結果が全部判明しないために人氣は多く日和見に傾き弱氣も賣り難く強氣は勿論買ひ難く只氣ばかり過るのみで至極不氣乘の商情で相場も亦下支へ模樣を呈した萬一政府黨が多數を制することゝなり人氣取り政策が行はれても道は一時的のものゝ多くを期待し難き一面憲政會が第一黨の地位を占むるものとせば同會年來の主張として必ずや緊縮方針を以て臨むに相違ないから目先としては更に人氣を萎縮せしむの外はないが併し將來に對しては樂觀の種子を蒔く譯であるから動機を與ふる一材料たるに相違ないと見られ同時に總選擧の結果如何は從來悄氣滿々たりし市場を幾分にても打破し得るに至るべく殊に月半ばとなる關係からも出盛理等の關係で今後は相當の値動を呈するに至るだらうとの觀察が行はれて居る何れにしても目先は政變に因る人氣の萎靡不振に敵し難いだらうとの觀察が多いが値頃が既に相當の安値に落ちて居るのだから突込賣りは勿論警戒を要し戻りは透かさず賣り消すべきものであらうと稱へられて居る

株式不勢 依然政局案じ

前場小安 昨暴落の氣先を受け今朝は大阪大新七十九圓二十錢より九圓ドタの綴落を入れて氣配益々悪く大新京取は小甘乍ら更に新値を追ひしも跡大阪の小康模樣に下支へとなり大體人氣は政變案じの日和見に氣乘薄く諸株小安き商情を示した（短期前日止値比較）

▲京取五十錢安▲仁取一圓安▲仁新十錢安▲大新五十錢安

後場閑散 後場は大阪大新七十九圓五十錢の小戻しを入れしも總選擧の結果は益々憲政會に有利なるに至り政變懸念の人氣は益々濃厚を加へ賣買共極度に見送り大閑散裡に小康狀態を呈した（短期前場止値比較）

△京取保合△仁取保合△大新六十錢高

仁新小堅し

結局は買方の獨り相撲

仁新は昨後場大新京取等の暴落にも小安かつた丈で殆んど影響なく今朝も亦大新京取等は新値を追つたが仁新には更に襲かず保合を續け此邊底堅き振合を示して居る道は同株が値頃の安いこと株數の少いこと株の內容優秀なること、殊に某會社が大株主であること、空賣りの多いこと等に原因するものと見られ今の値頃から叩いてドレ丈け取れるか勿論疑はれたものであり殊に買方の態度は頗る頑強で例令此上悪くとも投げるやうなことはなく安値待ちに買揃はつて居るため容易に突込難き振合がある一面人氣は總選擧の結果に捉はれ而も強弱材料に供すべきものなく賣氣の增高せる折柄とて目先一般の人氣を喚ぶことは頗る至難の模樣で強弱共に極度に見送られて居る現狀であるから勝落共結局は買方林站筋の獨り相撲に終ることゝなるだらうと觀られて居る

京取續落

京取は大阪の綴落と共に更に新値を追ひて二十八圓に亡り四十錢を安値に六十錢と止め極めて氣力乏しき商情を示した道は京取株が仁新と異り幾多の懸念材料に祟られて居る一面買方は仁新に主力を注いで京取は寧ろ手仕舞はんとせる爲であるが人氣は値頃の關係から突込賣を避けて居る振合がある丈けに右の手仕舞物一巡と共に再び不氣乘となり閑散裡に底固い値を呈すると云ふ程度で大した下値はないだらうと見られて居る

株界小言

◇總選擧後は動くだらうとの人氣は依然旺盛である

◇今朝新値を追つた大新が下支へ模樣となつたのも要するに總選擧後を期待せる日和見に見送つて居る結果であらう

◇總選擧後本黨か第一黨となつても現內閣の人氣取り政策は一般が見縊つて居る

◇憲政會が第一黨となつて緊縮した後こそ良からうが相當永い時日を要する

◇何れにしても目先は政變でゴタツキ相場は安いと見る外はない

◇併し値頃が安いから突込みは戒戻り賣りと云ふ所であらう

◇京取は安いと相場が決まり只仁新が何う踊るか差當り之れが興味の中心

仲買定期總會

京取市場仲買人組合にては來る十八日午前十一時三十分より花月別莊に於て第七期定期總會を開催し第七期組合經費決算報告第八期組合經費豫算に關する件其他の諸事を附議し尙目下懸案中の手數料輕減問題に付き時に協議を爲すべしと

代用價格改正

京取代用價格は從來二十七圓なりしが今回二十五圓に改正十四日より實施する

短期喰合內容

▲京取二、五五〇代引一、〇一〇賣り方八店、買方十一店

▲大新四、一七〇代引四〇〇賣り方十一店、買方十一店

▲仁新三七五〇代引七二〇賣り方九店買方九店

▲安取二、二四〇代引一、七四〇賣り方七店買方七店

算定 京取二十九圓、仁取九十三圓、仁新三十三圓

日步 京取十四錢、仁取四十錢、仁新十五錢、拓新十錢、安取十錢、大新四十五錢

出來高 ▲長期百枚累計五萬五千百九十二枚▲短期三千二百八十枚累計四十三萬二千五十枚

前場手振 ▲京取有田百、新田百、定岡百五十マバラ賣り▲井口、南、市田賣り白井、中村買出來バラ買出來高五百五十枚▲大新三百五十、マバラ賣りマヽ買出來高六百枚

前場步み ▲京取二八、五〇〇 四〇〇 六〇〇 五〇〇 六〇〇（大引）▲大新七八、五〇〇 八〇〇 九〇〇 八〇〇（大引）

現株中値出來値（十三日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	……	……	……	……
仁取 寄	九二・五〇	……	……	……
同新 寄	三三・六〇	……	……	……
鮮銀 寄	七〇・五〇	……	……	……
同新 寄	一六・五〇	……	……	……
殖銀 寄	五五・五〇	……	……	……
同新 寄	……	……	……	……
貿銀 寄	二一・〇〇	……	……	……
商銀 寄	四〇・五〇	……	……	……
同新 寄	……	……	……	……
漢銀 寄	三六・〇〇	……	……	……
同新 寄	六・五〇	……	……	……
韓銀 寄	……	……	……	……
東拓 寄	五五・五〇	……	……	……

大阪長期取引

銘柄	十三日前場寄付	十三日前場大引
大株	九五・〇〇	九五・〇〇
同新	七九・八〇	七九・八〇
郵船	七三・五〇	七三・八〇
同新	二四・八〇	二四・七〇
商船	……	八・四〇
同新	……	……
鐘紡	一七三・五〇	一七三・〇〇
東紡	一一三・九〇	一一四・〇〇
日糖	一一四・〇〇	一一三・九〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○十三日前場 大新	七九・二〇	七九・二〇
天取	一七八・七〇	一七九・〇〇
○十二日後場 大新	七九・五〇	七九・六〇
天取	一七九・八〇	一八〇・一〇

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二八・六〇	二八・五〇	二八・六〇	二八・四〇
京取 後	二八・五〇	二八・六〇	……	……
仁取 前	九三・三〇	九三・三〇	……	……
仁取 後	九三・三〇	九三・三〇	……	……
大新 前	七八・九〇	七八・七〇	……	……
大新 後	七九・二〇	七九・二〇	……	……

双方腰を入る

昨後場より今朝に亙る不勢にて買方主力の滿咽は稍喫ひを急がず徐送戻り賣り方針を以て押し進み賣方主力の㊄㊄も又た依然押目買一貫を以て之れに當り居る爲め自然双方の建玉增加して漸次腰入れを深め來らむ模樣なるが目下の勢力は双方五分々々にて今後の行動如何に注目を拂はれて居る

疑問は賣方の腹

阪地當限が何となく頑質いのは賣方主力の由田商牛米筆れの爲めなる事は否み難い事であるが然し賣方主力の由田商牛の實力は何人も認むるとしても果して何程の實物準備があるか又あるかも當限を利用して先物に騰線を延すか其の態度に就いては揣摩臆測が傳へられて居るが或玄人筋の觀測に依ると軍識と板挾みと云ふ樣なものが必ず同一派にもあるに違いないと若し實方を苦しめると云ふ意嚮があるとせば當限に成可多額の米を溶せ資金の固定に乘じて大上値の先物を叩くと云ふ筆法に出るより外に途はないが一派は全くの慾勝負師でなく堅實な採算家であるから正米より割安に在る定期を之れ以上追撃するや否やは疑問であり又た連月相當の渡米を易々受けなして來た當用口や潰鉱口は安くなれはなる程狙ひ人が多くなると且つ一般筋も相當買玉して居る折柄でもありさう悲觀するには足るまいと云はれて居た

米況（十三日） 仁川期米

前場寄安跡高

昨後場三十一圓三十九錢と不勢に打止め聊か買方の氣持ちを損じたる攫先今朝は大阪寄附五圓堅調の四圓八十四錢と三十三丁の下放れを移したる爲め人氣は一層惡化して小口賣方の嫌氣投げを喚び當用出來す中三十一圓丁度先三十一圓丁さ下放れに寄附㊆㊄の防戰買に賣方の手詰め急ぎを深へて漸く下足を喰止め大阪跡八十一錢よりヂリ高の三十五圓尻復活を入れて下げ一巡と見る新規賈と一段の安値見越を加はへたる軟派の雖手氣前れに迫戰三十一圓四十七錢と返して大引した

後場更に跳上

前場引際跳返しの機先大阪後寄十六圓十八錢の小高を移して多少手亂色を引立當限中出來さりし先三十四錢と引縮りたる二十丁高に寄付七十一圓四十九錢と二十丁高に寄附大阪延蹟高を入れて買氣を漸く再燃し三十一圓十九錢と上向き一旦六十八錢と弛みたる跡氣勢を盛返し結局一圓八十九錢と高値に大引した

安東株式

○十二日後場寄付 安取 當 先 ……大引 一・六・七〇 一・六二〇

○十三日前場寄付 安取 當 先 一五・五〇 一六・〇〇 大引 一・五・四〇 一・六・〇〇

鎭平銀

○十二日後場寄付 當限 一・五六二 大引 一・五六一
○十三日前場寄付 當限 一・五四七 先限 一・五四五

戻賣の安全說

前日來の暴落は米其物の形勢一變したと云ふ譯でなく總選擧の結果から來るべき政局を案じ惡勢である處から來て居るものであるから賣方も無闇の追擊は謹れればならぬが然し斯うなると從來の金融業者としては勢ひ作出した金融業者の手控へか自ら然らば何とか物價引下げの政策を諦ればならぬ我國の經濟狀態から推しても寧ろ戾り賣りの方針に出る方が安全ではなからうかと或玄人筋は云へり

各店の俵合せ

當限買方 ㊄六〇〇▲㊆三六〇
……

大豆

賣人は依然高値を唱へて腰を屈せざるも內地筋の買氣不振の折柄昨日來の期米の不勢を受けて買人は一段不氣乘となり今朝は龍山物三等十八圓四十錢三四等十八圓二十錢金汗十七圓三十錢鐵十七圓七十錢處を唱へられ昨日に比し二三十錢方の低落模樣である

仁川正米

丸キ四等三十圓二十錢地回玄米二十九圓六十錢黃海道四等合格二十九圓八十錢褐上物九錢三厘在來種九錢一厘見當を唱へ前日より一二十錢安なるが賣物薄にて取引閑散である

釜山正米

現物殘良都三十一圓三十錢神力三十一圓十錢六月末限三十一圓三十錢より三十六錢出來高八千

群山正米

現物殘良都三十一圓二十錢神力三十一圓五月中限卅圓七十五錢五月末限三十一圓三十八錢出來高二萬二千八百石

大邱正米

現物殘良都三十圓七十錢神力三十一圓二十錢出來高千五百石六月中限三十圓五十五錢六月末三十圓七十錢より九十錢出來高一萬九千五百石

米界餘聞

米が賣れる產地は高い在米は一時に一萬石以上と減つてなぞで買方が占めたと安心して居ると昨後場から今朝にかけての樣にドカと崩れるのだから相場程當にならないものはない▲當てにならないと云へば前日來の暴落が政局案じから來たものだとする一寸氣が早過ぎたのは當所のみでなく阪地も蝕者米揩よりも消化の催が多くなつたと云ふからには賣方も近潤な何似は出來ない▲某玄人筋は曰く大阪の當限には未だ買方の悲觀主が寄せ集ると四萬石から殘つて居るらしい此の玉が何とか整理されてゐまでは値が直る事は出來ないらしい▲殊に現在手持筋が抱いて居る米を採算して見ると大抵一月から二三月にかけての最高時代に思惑された米で金利貪數を加算すると三圓五十錢くらい高い米につく▲さうして此の上相場が桦けでもしたなら定期にでも賣繋いで損をせめて工面をするより外仕方がないと云ふのだから甚だ以て心細い

京城穀物

正米現物

期米の暴落を受けて正米は奧地の出廻り薄と在庫米の漸減模樣にて其の反響薄く手持筋は案外堅く在米人氣も政局案じに崩落したるも相變らずの賣氣にて合格四等三十圓五十錢を唱へ居れるも買人は三十錢高を呼びて其れ以上は進入

昨今の正米事情

鮮內各地の正米が定期の不勢を眺めて對岸の火災視して居るのは一は實物潮にもよるが一は現下思惑筋の手持米を寶放つとせば金利倉敷等にて幾分か損失となる其爲めに以前の米は其儘とし差し當り採算の出合ふ米の新規買附を急ぎ之れを日米の原料として內地への先約往文に渡す其結果で又た阪地商人が地場に鮮米あれば買氣を進めて來るのは同地の當用口が金融の關係上より延を買進む風があつたから其の渡米に充當さるゝものであらう兎に角阪地の在米が今後如何に消化せらるゝかだ昨今では大分減足がついた樣であるが此調子で減つて行くかどうか

東京期米

	十三日前場 寄	十三日後場
節	三七・五九	三七・八九
節	三六・八〇	……
節	三五・二〇	三五・三〇
節	三五・六〇	三五・一四
節	三六・八〇	……

大阪期米

	十三日前場	十三日後場
寄	三二・八九	三三・〇四
め	三三・〇三	三三・三九
寄	三三・八一	三四・二一
め	三三・二三	三四・〇六
寄	三四・八四	三五・一八
節	八一	一二
節	八四	二九
節	八八	四一
節	八九	五五
節	九九	六六
節	五・〇〇	……
節	〇八	……
節	〇六	……
節	一三	……

兵庫期米

	十三日前場	十三日後場
寄	三四・九六	三五・二〇
付	三五・一九	三五・五五
め	……	……

下關期米

	十三日前場	十三日後場
寄付	……	……
止め	……	……

桑名期米

	十三日前場	十三日後場
當限 寄付	三三・九一	三四・二一
中限 止め	三四・〇一	三四・六五
先限	三四・四七	三四・九五

大阪三品

	十三日前場寄付	前場大引	後場寄付	後場大引
五月限	二三九・四〇	二二八・〇〇	二三〇・〇〇	二三〇・三〇
六月限	二三五・三〇	二三三・一〇	二三六・六〇	二三六・六〇
七月限	二三三・五〇	二二二・二〇	二三三・六〇	二二三・〇〇
八月限	二三〇・四〇	二二八・〇〇	二三〇・四〇	二三〇・一〇
九月限	二二九・六〇	二二九・八〇	二二九・六〇	二二九・二〇
十月限	二二二・〇〇	二二二・〇〇	二一九・六〇	二一九・五〇
十一月限	二二一・〇〇	二一〇・七〇	二二一・六〇	二二一・六〇

元教師、軍人、官吏、現文具商主歡迎

數名宛急募 朝鮮各道ニ滿洲主要地（ソノ附近ヲ合セテ）

一流教育家の賞讃

最新發明品

發明者ハ旭川市ノ小學校長タル拾八年●研究家トシテ全國ニ知ラレシ末武政一氏

小學生ガ一ツ宛必要ナル拾錢ヲ一器ニ收メタル最新學用品ニシテ專賣特許第四六〇八六ナリ

文部省督學官森岡先生曰ク本器ハ各種ノ用ヲ一器ニ供ヘ過去ノ類品中一頭地ヲ拔クモノト認ム

●高等師範學校長模山先生

●東京市學務課長佐々木先生

●東京高等師範附屬校主事佐々木先生

其他東京市內ノ學校長視學等ノ推奬ハ拾餘ニ及ブ

販賣者一人一日ノ純益

應募者ノ資格ト條件

一手販賣權ノ確保

受附メ切五月三十日限リ

末武氏ガ宣傳の實況一例

小樽市 色內校 八二〇 手宮校 四八〇〇 花園校 七八〇〇

郡市ヲ通ジ四日間ニ約七千八百本一日平均約貳千本

壹本ニ純益五錢アレバ一日ノ利得壹百圓トナル

申込所 東京市小石川區若荷谷町四九 全國一手發賣元 文化商會

仁丹動物偶話十一

パク（獏）

バクバク御馳走

召されたら其手で

直ぐに仁丹三粒

一生無病

消化と毒けし 仁丹

金言 食ヘタル翅 包ハ速ニ忘ル（英國俚諺）

御買方 金拾錢包 容器付五拾錢 徳用五拾錢 壹圓包

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

哈爾賓 北滿ホテル

大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

資本金 五千萬圓

積立金 四千萬圓

株式會社 第一銀行京城支店

京城府南大門通二丁目九番地

支配人 永井啓

最高滋養 補血強壯

最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す、老者婦人子供と雖も服し安き乘り氣味なき强壯劑

各病院 諸大學 推奬

病者 病後 產前 產後 虛弱者に必用

エフローール

約半月分 壹圓八拾錢

◎賣捌は各藥店 賣捌なき個所は直接注文あれ

試用瓶 特價提供 約五日分 送料共 七拾錢

輸入元 大阪道修町 小西久兵衛 振替大阪一九一番

通俗太閤記

四百六十七回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

夫れに居並んだる者『瀧川の家來とあらば打つて棄つるが可い』と各鐵砲の筒口を夫れに向けたる有様、八郎右衛門驚いて逃ぐるかと思ひの外莞爾笑つて　八『是はしたり各は、物を心得ざる御仁かな、敵の使者とは云ひながら異郷の通り鐵砲を以て身を固めて居るにあらず、御覽の通り平服を着用して罷越したる使節なり、使者を斬ると云ふは卑怯への恐れあり夫れとも強つて斬らんとあらば敢て手向ひは致さぬから某の首をお刎ね下さるが可い、然し一應は右の次第を安房守殿へ御披露に預りたい』と少しも動く様子がございませぬ其内に心得のある武士が出て參りまして『コレ〳〵使者を斬ると云ふ法があるか白痴奴……』と叱り飛ばす鶴の一聲で鐵砲を向けた者も跡に退いた様子、其内に取次の役人大將の御前に出で右の次第を申しまするど、氏國暫らく首を傾れて考へて居りましたが　氏『瀧川一益の使節とあらば苦しうないから是へ通せ、併し娩入罷り越した兵器を携へて居るか　甲『イエ一人の供を連れて罷り越したるばかりにて、兵器の類は更にございませぬ　氏『兵器の者へもなく罷り越したは有難瀧川一益の家來、先手の者も必ず粗略な扱ひは致すまいな、粗忽のことがあつては當家の恥辱に相成る、叮嚀に案内を致したか、〇『左様でございます、夫れを携へませんで鐵砲の筒口を向けました　氏『夫れは怪しからぬ、敵中の使節に向つて鐵砲の筒口を向けると云ふのは甚だ怪しからぬ、屹度叱り置く早々に案内を致せ』暫らく致しまするど八郎右衛門夫れに罷り越したる正面の床几に掛つて控へられたるは是ぞ即ち北條安房守氏國、年の頃は四十餘り、緋縅の鎧を著し、同じ毛糸の兜を掛けに置き、緋羅紗を以て三つ鱗を縫ひたる陣羽織を著し黄金造りの太刀を佩き、日の丸の軍扇を開いて半風を入れながら其様子を見て居る、其處へ悠々として八郎右衛門罷り出でまして　八『是れは〳〵、お目通り仰せ付けられ千萬辱なう存ずる　氏『ウム拙者は北條氏國である如何なる用談あつて罷越たるか、其趣に於て使者の口上を述べられて宜しからう、旧臘一に訓すべき事あり唯今陣中に罷越したる砌、先手の者敵の間諜なりと心得、既に御身に對して疎略の擧動をなしたるやうに承知いたした、必ず氏國の申付けにあらず、先手に控へたる若侍、己の志しを以て右様の無禮を致したものと相見える、氏國より其無禮を謝するに由つて相許し呉れるやうに……』此處が豪い處だ　八『ハヽツ、厚きお言葉に預かり八郎右衛門恐れ入り奉る　氏『シテ使者の口上は如何に　八『然れば使者の口上と申するは、餘の儀にござらず、此度主人瀧川一益、右大臣信長公の命に由つて北國七州の主人柴田修理之進勝家の加勢として既に三國峠まで進軍いたしたる處上杉景勝が手の者国境に戰ひを開き未だ雌雄を決せざる處、都に於て須彌山にも勝る大恩を忘却し明智日向守光秀、右大臣公を二條に於て弑し奉り、尚同日秋田城介殿をも二條の城に於て害し奉り、光秀其勢破竹の如くの有様なる由注進に接し、一益魂も身に添はざる位の有様、素より右大臣の恩顧を以て當時上州前橋及勢州桑名の兩城を領し關東管領の職に居りまするも右大臣公の大恩なり、此の大恩あるお方が明智日向守のために亡命を遂げしと承はる上は一日も猶豫を致し居る場合にあらず、唯今より瀧に引揚げて光秀と戰ひをなし亡君の御無念を雪ぎたく心得、是まで引揚げて參りましたる處、御當家に於いて大軍を以て道を支へられ、是業より平生奥越の思ひをなす間柄なれば無理ならざる事』

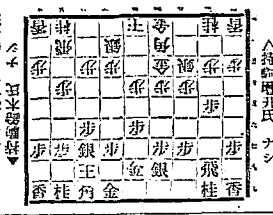
江戸前　蒲焼　川長

京城旭町一丁目
すつぽん御料理
（店名）
電話本局二六四〇番

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主　衣笠茂
電話三四〇番

將棋新手合（二）

於千葉市南道場七七六
平手
先手△三段　鈴木禎一（東京）
▲三段　石井武雄（東京）
圖は前號指了迄の局面
△持駒ナシ
▲持駒　石井氏



持駒なし　鈴木氏

△三六歩▲三二金△六六歩▲七四歩△六七金▲四一玉△（ハ）三七銀▲三一玉△三五歩▲同歩△同角▲八五歩△（ニ）八八玉▲六四角△（ホ）八二六飛▲（ヘ）三六歩△二八銀▲五三銀（以下次號）

鈴木七段講評
△（ハ）三七銀上りは少々早し卑に角玉を早く八八に圍むる處なり
△（ニ）八八玉面白からず六八角三四歩八八玉と指す處なり
△（ホ）二六飛上り悪手なり四六角引きと合せる手なり
▲（ヘ）三六歩打ち妙手なり

五月十五日

（舊暦四月十二日）
▲七赤▲僧歡西方▲木曜
▲甲午▲先負▲險▲角宿

▼七赤▲逢旅のならぬ日新事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く暇閑の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口説の多い日他人の世話事繁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣旺盛何事も上景氣の日披露大口の商取引有利巽が吉
▼二黒▲萬事面白く捗る縁談求職金銭其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲努力して効なき日總て内輪に行つて安全盗難注意艮と坤が吉
▼四緑▲不利益な問題を持ち込まる日控目が有利北と壬と癸が吉
▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南が吉
▼六白▲穩かな日入學求職建築旅行又は名誉に就へ向き南と艮が吉

吉岡禪寺洞氏　歡迎俳句大會

期日　五月十四日午後七時より
場所　市内倭城臺倶樂部
會費　金卅錢（當日持參されたし）
宿題　『時鳥』五句吐禪寺洞氏選
席題　當日發表……互選
注意　銘箋か萬年筆御持參のこと

主催　長鼓發行所
後援　京城日報社

來訪する佛機に朝鮮の氣象を通信

飛行の安全を計る爲

し夫々氣象の通報を爲す事は既報の如くだが仁川觀測所では之等觀測所の氣象通信の資料として氣象電報を出して各測候所の活動を敏活ならしむることゝした、佛機の北京に到着する迄の間、平壤測候所は業務地に當るので……所よりの通報以外に大邱、京城、釜山、大阪、福田、下関、岡山の各測候所及中央氣象臺等より飛行機出發の當日に至るまで其の地の氣象實況と天氣豫報を受け……隊及び通知方に宛て同意味の電報を送り經路の天氣の實況と豫想を通知せしめて飛行機の出發時刻に北……の氣象に供し飛行の安全を計ることになり……京城では途中上府飛行を豫報する爲高層氣象觀測の準備をも爲すと

戸籍届用紙販……

京城府……記入し得る樣に印刷してあり且つ朝鮮人は勿論内地の町村役場に出づるものにも用ゐ得るもので至極便利……なる航海を續けた……オリムピック選手一行は皆元氣旺盛にて一同は日本人倶樂部に招待された

マ少佐歸還を……

佛機來らず……日本……周飛行隊司令マルチン少佐は遭難……飛行の爲め一行と再び合すべく……國に歸還を命ぜられた……

鄭大盡引致さる

何等職業なし（新義州特電）……揚州……

娼妓の雲隱れ

……嚴重な取調べを行つて居る……府内新町……

綠の瓜　水から發明した純國産化粧水

ヘチマコロン

なめらかなお肌！
つややかなお顔！
やはらかなお手！
ヘチマコロンの
愛用者は、
何時見ても美しく
若若しく
あでやかに
ほんとに
見惚れるやうで
ございます。

ヘチマクリーム
ヘチマペーラム
本舗　天野源七　東京市横山町

◎大性慾學家　澤田順次郎先生著
菊半載　三百五十頁　頗密圖入

男女生殖器の構造

○青春男女の心得置くべき新研究
○空前の秘書

本書は性慾學大家澤田順次郎及醫士柚山先生の共著にして今迄人に知らせにくく語るにも敍はるより立よりも出來ざりし男女生殖器の組織▲避姙▲機能▲生理の全般及▲姙娠の實際研究を誰れにも分り易く說き

猶ほ男女生殖器病自宅治療法を附し▼神經衰弱▼性慾減少▼交接不能▼陰萎▼遺精▼早漏を初め▼淋病▼しようかち▼梅毒▼子宮病等あらゆる男女生殖器を冒す諸病の自宅で出來る治療法を詳細に記述し定價壹圓五十錢　特價壹圓廿錢

に割引す希望者は品切れぬ内新聞名記入ハガキで申込次第代金引換にても密送す（前金注文の送料七錢・代金引換送料廿二錢）

東京麻布區富士見町六　振替東京四九四八四　正文社
電話芝五〇八〇番

マルツエキス

育兒の寶

マルツ汁エキスはお肥りになれぬお兒達や通じの悪いお兒達には唯一無二の營養料であります

全國有名藥店食料品店にて販賣して居ります

内地定價
大　壹圓九十錢
小　七十錢

株式會社　和光堂
本店　東京神田鍛冶町九
支店　大阪東區橫堀三

御申越次第說明書進呈致します

品質本位

花王石鹸

品質に最純の矜あり
價格に至廉の長あり

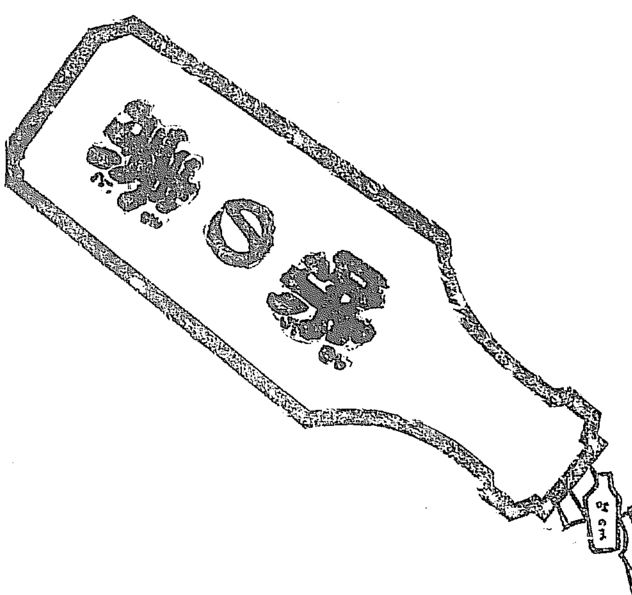
化粧と衛生と經濟とに適應せる純良の日常品として絶對多數の愛用家を有つ

帝國議會衆議院　海軍省　京都帝國大學醫學部　九州帝國大學醫學部　慶應義塾大學醫學部　恩賜財團濟生會　東京帝國大學醫學部　東北帝國大學醫學部　全國各醫科大學　日本赤十字社　南滿洲鐵道會社　各府縣立病院御用

姉妹製品に　花王粉石鹸あり

花王石鹸製造元　東京　合資會社　長瀬商會　電話浪花（長）六八三〇番　六八三五番の内馬喰町（長）三番　四番　五番

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明



需用の激增！注文の殺到！

蓋をせぬ

世界的調味料として權威ある味の素の需用は日增に激增を加へ今や海外遠く搬出を見るの盛況を示し内外の都鄙に至る迄お臺所の必需品としてあらゆる家庭に常用せらる………

◇手數のかゝらぬ……味の素
◇時間のかゝらぬ……味の素
◇經費の安くつく……味の素
◇美味しく滋養になる……味の素

味の素本舖　鈴木商店

京城日報

（朝夕刊合せて十錢）

發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 振替京城三〇〇番

築地本願寺輪番と第一書房主との論爭

漸次問題化した「法城を護る人々」

昨年六月末、長編小說「法城を護る人々」が新潮社出身の東大文科出の松岡譲氏に依つて天下に發表さるゝや、土田杏村氏や、長谷川如是閑氏などの文明批評家の間に非常な注意を向けられ或は親鸞上人以來の大文章であるとか、或は宗教的アナキズムの代表作であるとか評價されたが、此創作の全篇は全く眞宗教團の內面を描寫して教團生活の複雜な現狀暴露が所在に行はれてゐるので、此創作が四十版となり、全國的に讀まれる樣に從つて眞宗教徒の間に漸次問題を惹起し、各地より續々と本山當局に向つて上申書が舞ひ込むといふ有樣であるが

殊に面白いのは

築地本願寺の新任輪番竹中賢惠氏と出版者たる第一書房主の長谷川巳之吉氏との間に起つた國民新聞紙上の論爭である。それは竹中輪番は往訪の記者に「松岡氏の著は讀みました、書いてある事は地方の人々、古い人々を憤慨させるでせう、松岡氏の著を讀んで何うかは知りませんが、これ迄にも若い人達から改革意見をたびく提出してゐるやうです、また地方の寺院中にも憤慨する人は澤山あるやうですが、本部としては今後甚だしき言說を宗教に加へぬ限り默殺するつもりでをります。」と語つたのであるが、これについて長谷川氏は大いに憤慨して

竹中賢惠は愚人である

と駁して『若し假に彼が此言をなしたとすれば、宗教家として彼は甚だしい愚人である。何故ならば『法城を護る人々』の中に描かれた不祥事が現在の教界にとつて否定する事の出來ない事實である以上、彼等は默殺するとかなんとかそんな事を云つてゐる場合ではない。何よりも先づ自分等の教界の姿を反省して見なければならない時である。私なども、宗教意識の向上について考へれば考へる程、現今の如き形骸的な教界は當然崩壞されるべきものであると思ふ。

時代の意識は

絶えず進んでゐる、然るに人類生活の根本義たる宗教意識の向上を計るべき教界が、今日の如き時代錯誤の狀態にあつては、それは寧ろわれく民族の宗教意識の退廢の邪魔物である。

すべての人類は

其宗教意識の如何によつて其生活を左右されるものであるから、我々は眞に我々の宗教意識の向上に資せへなければならない。幸ひに『法城を護る人々』が、現今の腐敗した教界を遺憾なく解剖して、そして何處までも新時代の理想を導くべき宗教的精神の根本を探求して行くのを我々は默殺しなければならないと思ふ。

教界の連中は

此點に就て冷靜に自分等の姿を反省して更に顧慮すべきではあるまいかと思ふ」と論じ、教界一部の有識者間に今後のなり行きを注目されてゐるが、それに一方

著者の松岡氏は

一週間前に一先づ鎌倉から歸京したが、上京するや五月早々、美しい夫人や坊ちやんを引つれて京都に移住し、更に眞宗に關する根本的研究をなすべく『法城を護る人々』の後篇を執筆する事に決定したといふ

宅では後篇の爲めに

寢ずの晩もあります

松岡夫人談

これについて松岡氏を、故漱石先生の邸へ訪へば『宅では今旅してをります』と美しい夫人が丁寧に應接して下さる。『昨年の夏「法城」の原稿を出しましてから、宅では全く後篇の爲めに夢中になつてをりました。が、あまりにその反響が大きいものですから、一旦出來上がつて居りました後篇のプラットを更に改めてゐるやうでございます。其爲めに一時は夜もろくく眠らない事などもあります。若し體に障るといけないと思ひまして心配致しますのでございますが、御本人の苦心を思ひますと、それに出版者の長谷川さんが『此創作の完成はわが國民の宗教的精神の革新に資する國家的の大問題でもある』とか何とか、隨分面倒な事を仰つて、その結論がひどいではありませんか『少し位の健康は問題ではありません』なんて自分の事のやうに仰しやるのです。前編を書いてをります時はあの頑強な身體で三度も病床に臥されましたのですから、今度は一層心配でございます。」

法城を護る人々

四六版五百八十頁定價二圓六十錢送料十八錢代金引替は廿五錢

四十三版出來

東京高輪南町 第一書房 振替東京六四二二三番

最新刊

佐藤弘著 人文地理講話 二、二〇
岡田誠一著 商業簿記法大意 一、六〇
新山虎治著 店員訓練及待遇法 一、三〇
說明文化研究會 建築間取自在 一、四〇
新秋社 文壇出世物語 一、六〇
前田眞一著 恩給早わかり 一、六〇
新潮研究會 補習教育大觀 一、七〇
村松梢風著 近世名匠列傳 一、五〇

京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七三 電話本局二〇八

▼人に誤魔化されぬ

日常百般 證文の書き方

▼本書一冊あればどんな六ケ敷い證文契約書でも間違なく書ける

▼必備の寶典 金錢の貸借物件の賣買賃借讓渡し其他一切の證文は書き方が惡いと飛んだ損害を醸したり思はぬ損害を招く事がある。本書は日本法律研究會で多年苦心研究の結果大成したもので▲金錢の貸借▲動産不動産の賣買貸借▲使用人の雇ひ入▲約束手形及爲替手形▲委任狀及び身元保證▲其他一切の證文契約書の書き方は勿論▲登記及強制執行▲民事及び人事訴訟の申請手續に至るまで一々其書式及證例を示し誰にも分る樣親切に說明してあるから本書一冊あれば高い金を拂つて辯護士や代書人其他の專門家に頼まなくとも間違のない有效な證文や契約書を書く事が出來る

▼附錄として 書式便覽 が附してあるから一層便利

▼四六判三百頁定價二圓 特價 ▼前金申込に限り 速決

振替東京六六八〇〇番 東京小石川 進文館

最新 簿記講義錄

三ケ月卒業、各大銀行會社、各大商店の事務員を養成し就職の紹介を爲す

校則內容見本（無代進呈） 東京下谷區代官山 大日本簿記通信學校

日本女子大学校

女子大學講義

新學期開始 校外生募集

改版美裝 第一號出づ すぐ申込まれよ 內容見本無代送呈

東京小石川目白臺 日本女子大學校內 女子大學講義發行所 振替東京六一〇一〇六八九六一

會員募集

書道研究

特色 ‖ 添削を最も親切にし
特典 ‖ 大家肉筆を贈呈す

鵝堂流書道通信教授

楷、行、草、假名、其他

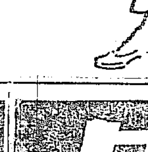
鵝堂流は美術的にして且つ實用向なり ▲入會案內申込次第送呈す

社團法人 東京小石川區音羽町七五 斯華會 書道研究假事務所

金持となる手引

（百六拾五版）

貯め方 くらべ 利殖 早わかり



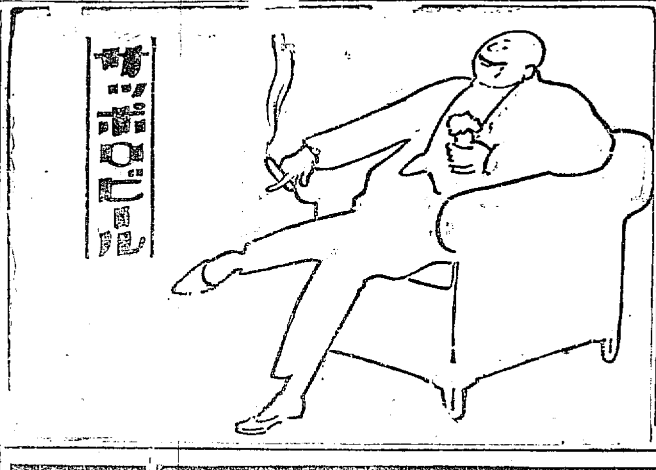
◎見たか？讀んだか？試したか？
◎民衆經濟學の大王
◎官吏、軍人、教職員は勿論、學者も富者も必ず讀め。利殖の秘訣を如何に會得し生存競爭場裡の優勝者たらん。
◎眞劍に忠實に社會奉仕の爲め……希望者は實費切手封入申込めスグ送る。

東京市京橋區八官町二十三番地 貯金一新組合出版部 振替東京一四三四五番

雜誌 月遅れ 七割引 特價 三誠社

極貧なる者 メリヤス雜貨賣 開業 △林卯雜貨問屋 地方部

少資本で 年收千圓 **養鷄講義** 東京大久保百人町 大日本家禽……



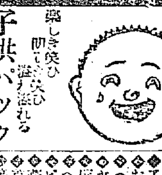
他に類ない嶄新有望なる家庭職業

最も有望にして且つ利益ある婦人小供にも出來る自宅職業を教授す本業は多年弊店に於て研究の結果發明せし新事業を發表す就業希望者はハガキで申込次第事業書進呈

大阪市外南浦江 合資會社 都商會 電話土佐堀二八六七 振替大阪三三四七九

子供パック

◆もしも子供たちが笑はなけりや？
◆さう考へただけでもぞつとするげに子供たちの笑ひは天使の笑ひ
◆ぜひ子供たちを楽しく笑はせよ



子供パック 楽しき笑ひ 溢れ流れる

六月號の內容

パック人形（表紙）…武井武雄
アン太郎君のおいた…前川千帆
おやおやにてまあ！…小川治平
ヘボ唱歌…山田みのる
ヤケドノアト…森島直造
ほんち吉びん子…八島熊世
へんな夢…佐々木邦
ピヨン助の失敗…清水對一
蒸のやうに…橋爪めぐみ
首をなげた…廣田花崖
笑の俳愛…島勘兵衛
ラッパ太郎…武井武雄
親孝行…宇川抗的
かけッこ…池部鈞
吉北引受太…宇津木冷泉
小學四年…かくれん坊
いたづら教…細木原青起
宝のある国…宮尾しげを
魚釣り…中西立次
チョキチョキ太郎…山田みのる
名探偵箱吉…三木ますみ
其他どッさり

東京社

◆子供たちを笑はせるにはどうする
◆御安心なさい、本誌があります 本誌はつくることなき笑ひの泉で
◆今や小學生の間にすてきな評判

娯樂雜誌界の明星 六月號の編輯振り！

苦樂

高級でしかも肩の凝らない好讀物満載

▽小さな命 今年六竹 里見弴
▽轆轤首 小栗健次
▽終篇 お傳地獄 鈴木泉三郎
▽異人娘と武士 今東光
▽お國團十郎 眞山青果
▽平手造酒 竹林賢七
▽雷見舞 老人夜話 岡本綺堂
石橋山 一幕戯曲 菊池寛
▽ワイフが欲しい 東健而
▽異說河內山 松本奈良雄
▽笹山の慘劇 山路健
▽宗之助を憶ふ 小山內薫
▽一粒選りの各篇佳作と粋な六號記事
▽珍らしい寫眞と十六頁のオフセット版
▽作者は現文壇一流の大家と新進の顔揃
▽娯樂雜誌界に一新時期を劃した苦樂

一部七十錢 郵税三錢

大阪東區谷町五丁目 プラトン社 振替口座大阪四五番

▽アラスカの戀 國枝史郎
▽風流島原圖繪 吉岡鳥平
▽花鳥の放火 淺井無道軒
▽仕返し 平山芦江

映畫劇の「筋」大懸賞募集 賞金二千圓

▽手控帳より 谷崎精二
▽苦樂雜談會 羽左衛門、梅幸、中車、鴈治郎
▽いやなら吉野 香西織恵
▽堀部安兵衛 直木三十三
▽象山の最期 佐々木味津三
▽村井長庵 圓玉十集 悟道軒圓玉
▽堀江の水 小山內薫

興味中心で而も上品な娯樂雜誌

護憲三派勝つ
勝つには勝つたが

◇北海道の二名を除いて、當選者四百六十二名、憲政が百五十四名、政本が百十七名、政友が百五名、中立が四十五名、革新が三十名、實業が十名、農民黨が一名と云ふ色分け。

◇政本その他を合して、所謂政府黨は百七十三名、憲政その他を併せて、所謂護憲三派は二百八十九名、其差百十六名で、相撲は護憲派の勝ち、政府黨の負、七年苦節か苦節を守つた憲政會はじめ護憲派では、まさにワッショ〳〵の大騷ぎ。

◇要するにだ、國民の政治的智識の進んだを立證するのだと無生に喜ぶものがある、かと思ふと、清浦内閣が、いかに選擧に公平であつたかを立證したのだと論ずるものもある、兩者とも或る程ネ、ソウかい。

◇實のところ、ものは見やうだ、理窟は言ひやうだ、先づ現在はこの位の道程にある譯す。

◇勝つた、勝つたと、ソウ飛んだり、跳ねたりしたら、六尺がマタゆるむぜ、サア〳〵しつかりしめ直すことだ、問題はしつかりした護憲派内閣がドウ出現するか、セヌかだ。

◇がよく考へるとサ、護憲三派など言つたつて、實はキチンと肚が立たぬ節も多いのだから、ソレに主義主張の合致じやないし、つまり純然のラブとハートで出來た仲じやないんだから。

◇メウじやないか、何かに眼がくらんだ寄合世帶と云ふやつサ、無風狀態のときは至つていゝが、何か問題が轉げ込むと、却々以てむつかしくなる、大きな後繼内閣問題と云ふやつが眼の前に投り出されたのだ、捕ぬ狸の皮算用と言ふが、これはマタ捕つた狸の皮算用をドウする氣か。

◇護憲とお祭りの御神輿と、間違へさせたか、ソレとも察してさせぬか、これからわつち等國民は、その立證を一つ見てからにしやうじやないか。

總辭職の必要なし
政友本黨に中立其他を加ふれば優に 憲政會を凌駕できる 今後の對策は三相に一任

【東京電報】十三日の閣議で水野内相から選擧結果に關する報告あり各派別左の如くである

憲政　百四十六名
本黨　百二十名
政友　百一名
革新　二十八名
實同　十名
中立　五十九名

尚此の際内閣の採るべき態度に付き協議する處あつたが本黨は中立其他を加へて優に憲政會を凌ぐ數を得る事は至難でないから總辭職をする必要はない今後の對策は一切水野、鈴木、藤村の三相に一任する事として閣議を閉ぢたが散會後右三相と前田農相が一時間密議した尚午後四時から水野、鈴木、藤村に前田農相を加へ某所に會合した

憲政會の獨立内閣か
政革兩派は割込みを強要すまい

【東京電報】政界各方面では後繼内閣は護憲三派聯立は出來ずして憲政會の獨立内閣で政革二派は之を支持するであらうと見てゐる即ち第一黨となつた加藤憲政會總裁が三派聯立内閣の非なるを主張するであらうし他の二派と雖も加藤子にして其心ならば強ひて割込みを強要することはあるまいと

首相は潔く退いて
將來に生きたい意嚮

【東京電報】總選擧の結果は政府黨の大敗に歸したが政府側は此際總辭職の必要がない切り拔ける策は他にあると云ふらしいが清浦首相は此際潔く退くを將來に生くる道であるとして居るらしい而して總辭職の時期は

一、宮中大饗宴後
二、特別議會で普選案を以て三派間に波紋を描かせた上で

此の二つの觀測があるが普選案に付いては結局政友會が他の二派の主張に贊成するであらうから政府が試みんとする護憲派攪亂の策は失敗するであらうと

何時總辭職するか
御成婚大饗宴後との說

【東京電報】總選擧の結果に鑑み政府は最早此上は政權を投げ出す外なしとの決意にて其時期等に就き十三日閣議にて協議する事になつてゐるが多分本月末より行はれる皇太子殿下御成婚大饗宴を終了せる六月上旬愈々總辭職を決行するであらうと

軍閥派の陰謀
中間内閣運動を試む

【東京電報】護憲三派の倒閣運動を他にして軍閥派の山本伯起用運動及一部の大木伯推擧運動などある折柄に田中大將を擔ぎ上げて中間内閣を出現せしめんと策謀して居る軍閥がある此派の畫策たるやなか〳〵深刻なもので三派の内閣には陸軍大臣の入閣を拒絕して流產させやうと云つてゐると

各派の當選別
—内務省警保局發表—

【東京電報】衆議院議員總選擧結果は延期を來せる十八日に延期せられた北海道第九區を除く外十三日内務省警保局で調査した當選…

漏電の話（二）

（前號の續）…位になると…もつとも…でも…の如くに電線があつて…になつた國に接してある所では…かし設備が開放した場所にあると…て極めて低い濕度で著火するに至…である漏電の豫防として出來すべ…は一時的であつても電線その他…に異狀がないか調べてもらうと…第七なるべく開放した場所に布線…することあまり屑を寄らせないこと…けば漏電からの火災は起るもので…なく、あれは何かの間違ひである…する時に間の悪い時は防ぎ難くあらゆる…ければ、そう〳〵試驗が…云ふまでには行くまいし…

者護憲派別は左の如くである」

憲政　百四十名
本黨　百二十名
政友　百〇一名
革新　三十名
同志　八名
無所屬　五十七名

憲政會の百六十名は大丈夫

【東京電報】憲政會發表＝我黨の公認候補者中既に當選確定せるもの北海道第九區小池氏を加ふ百四十六名で此外に非公認候補者中既に入黨せるものに神田正雄、三好榮次郎、下元鹿之助、山出道兒の四名を加へて合計百五十名であるが尚三日中に入黨すべき十名を加へて合計百六十名である

政友會は百十四名

【東京電報】十三日午後二時迄の政友會側の調査に依れば自派選出議員は百名で之に内田信也小野義一兩氏を加ふると百二名となり又中立議員を加算するときは百十四名となる

新舊別
過半は新議員

【東京電報】衆議院議員に當選した四百六十二名の新舊別は左の如くで新議員が過半數を占め解散後の選擧としては珍しい現象である

新代議士　二百十五名
前代議士　百九十六名
元代議士　五十一名

▲第七區（明石、東、宍粟）廣岡宇一郎（本前）四五二二

護憲三派祝賀
本月下旬擧行

【東京電報】護憲三派の新議員は來る廿四、五日頃東京で顏揃ひをなし合同大祝賀會を開き大々的氣勢を擧げ清浦内閣に對する一大示威運動をなす筈であると

憲政幹部會同

【東京電報】憲政會では十三日午前十時より加藤總裁邸に若槻、濱口等の幹部集まり政局につき懇談した

總督に隨ひて……（五）　高須賀生
厚峙嶺の險を越えて
高地に眠る勇士の墓を弔ふ 寒さ身に沁むも一行大元氣

【豐山發電】總督一行は十二日午前九時十臺の自動車を列ねて北靑を出た、道は依然として砂深く濛々と渦卷く砂煙の中を一行は盛に砂の洗禮を受けつゝ進行したが各部落は何れも國旗を掲げ住民は道路に堵列して頗る鄭重なる歡迎を受けた總督は斯る部落を通過すると必ず徐行せしめてその厚意を感謝した、斯くて

北青郡 の中央新興に來るや此地の警官駐在所に休憩所の設けあり一先づこの地に下車して面長などに接見し再び自動車にて砂塵の中を疾驅すること一時間、斯くて厚峙嶺の麓北靑郡道洞に着いたがこの地の駐在所で晝食をなすこととなつた、この地の住民はまた道路に堵列し家々に國旗を樹て歡迎して一行を迎へたが更に駐在所は入口に緑々アーチを設け天幕を張り廻し既に立派な晝食の設備が出來て居た、一行はこの駐在所で氣持よく晝食を濟ませ正午同地發それより愈々海拔五千尺の厚峙嶺にかゝつた。此處は咸山鎭街道の最も險とされ一名

辭職峠 と稱し之より以北の官吏は赴任の際この峠まで來て辭職するとまで云はれて居る上り四里と云ふ難所である、十臺の自動車が羊腸たる坂を上る樣は宛然フヰルムをそのまゝ見るの感があつた、之より警備の巡査は何れも銃を擔ぎし所謂第一線の武裝警備であるが之丈けでも沁々國境氣分を味ふことが出來る、斯くて上るを見ると云ふ有樣であつた、漸く此の險を越え頂上に達するや此處には去る四十年十一月十九日暴徒討伐の爲め殉職した巡査の墓がある

此の峠 にて暴徒に襲はれ暴徒を被り無念の餘り自ら咽喉を切斷して戰死したと云ふ巡査德永萬吉氏の墓所がある、海拔五千尺と云ふ此高地に靜かに眠る勇士の墓は淋しき限りであつたが總督一行は此前で下車し此勇士の靈を弔つた、それより山上の部落を通過し續いて山上には險しく山巒水畔の貴水院里などを徐行して一路豐山に向ひ午後三時一行無事豐山着直に總督は郡廳に到り官民有志に接見して豐山館に其他各宿に分宿した、豐山は海拔三千五百尺の高地にあり寒さ一入身に沁むも總督以下大元氣十三日は愈々國境に向ふ

日佛會議

【東京電報】第二回日佛會議は十三日午前十時より外務省に於て開かれたが日佛關稅協約を日本及佛國支那關稅問題に關聯し日本品に對し最低率を適用することに就て具體的意見の交換をなした

藤沼局長辭意

【東京電報】内務省藤沼警保局長は總選擧の結果が政府の豫測を誤りしに依るとの非難續出し且政府の將來も面白からざるに至りし此の際より遂に辭意を決するに至り此の旨を言明した

本黨領袖協議

【東京電報】總選擧後の對策を講ずる爲め十三日午後五時より小石川區鳩山一郎氏の私邸に山本、床次、杉田、中橋、高橋、元田、岡崎の諸氏集合し協議する所があつた

日佛密約締結說に
支那から佛國へ抗議

【北京十二日發電】駐佛支那公使の來電に依れば「日本公使は佛國と日佛の密約を締結した」と聲明せる由にて支那政府は支那の承認なきものなれば無効なりと聲明せよと訓電した依つて同公使は佛國外相に面會を求め抗議を聲明した

露支交渉を始めては…と
熊希齢氏の斡旋有ら

【北京十二日發電】露支交渉開催に關し前國務總理熊希齢氏は私人の資格を以て近日露支當局の間に往來して斡旋中であるが支那政府に於いては各省交渉員其の他關係者に命じて露國現狀財產（外蒙露人）の狀況等を調査せしめ着々會議開催準備を整へてゐるので右の斡旋は可成り努力を缺かれてゐる然るに一方駐露代表李家鰲氏は最近露政府が正式に赤軍の外蒙撤退不可能を聲明した旨を報告して來たので前途を危まれてゐるが對露會議開催に至るも解決は頗る困難であらうと云ふ說もある

外蒙出兵承諾
張作霖氏は 目下盛んに準備中

【奉天十三日發電】熱河、察哈爾、綏遠特別區都統王懷慶氏は盛に劉官を奉天に派し外蒙に對し共同出兵方を張作霖氏に提議せしも張氏は出兵不可能を主張し其後數回に亘り大局に對する說明を試みた結果遂に承諾を受けたが出兵の方法は熱河、察哈爾、綏遠より一師の第一旅を外蒙色庫島に出兵すると東三省は騎兵三旅を海拉爾、索倫東北に進め防備することに決し目下相互に準備中である

京畿道の漁業練習船は船一隻既に生徒收容の上實習し海道延平島の石首魚漁業に出漁し又釣漁業練習船二隻は目下出漁中にて來る十五日を以て生徒全部の收容を終了し引續き延繩漁業の實習を開始すると

電話交換局數

大正十二年度末現在の全鮮電話交換局數は八十二箇所であるが其加入者總數は二萬一千六十三名に上り是等加入者一箇年間の市内通話度數は八千二百六十六萬七千五十七通話で一加入者の一日平均市内通話數を見ると十一通話になつて居ると

圖書館事務所

朝鮮總督府圖書館の事務は大正十三年四月十六日より長谷川町で取扱ひ京城府大和町二丁目朝鮮憲兵隊司令部跡に總督府圖書館假事務所は之を閉鎖することとなつた

電報臨時中繼

五月十一日以降長崎大連間及佐世保大連間海底電信線が不通となつたので關東廳の要求に依り内地滿洲間電報の一部を朝鮮に於て臨時中繼する事になつたが内地朝鮮間電報には著したる影響はないと

素砂公普認可

京畿道富川郡に於ては桂陽面素砂驛附近に公立普通學校を設置すべく豫て總督府中の處今回五月十日附を以て素砂公立普通學校として設立認可あり開校は本年九月一日の豫定であると

…を中心として物產協會を設立すると云ふ說があるが、之に對し水產界の一部では目下各方面に於て調査しつゝあることは事實であるが、まだどう云ふ方針によつて設立するかは說明が出來ぬ、鮮鐵の經營會社に於ける保證金の關係の更新期ではあるがその納入金の低減は未だ何等の交渉を受けては居らぬが假に交渉があつたとするも未だ兩者の交渉が成立せざる以前に於て之を發表することは出來ぬ云々

大城山野遊會

平壤府外大城山野遊會は十一日午前九時三十分より府廳、學校、組合其他約五十名一團となり平壤學校組合及び農業學校林業組合の植林狀況視察を兼ねて催した、該植林は府外三里を距る大同郡林間面に在り七反七畝二十步の植林二百六十五本を踏り起伏せる大城山にして往時高句麗の王城のあつた所で山の周圍には二萬四千三百尺の石城の遺蹟あり其城壁には今尚當時の遺蹟存し山頂には九十九池ありと云ふ池の跡もある一同は茲に集まり攜帶の辨當を開き心ゆく許り清麗の空氣をすひ草に坐しながらビールの瓶を引き酒興を擅まにした（平壤）

佛國選擧形勢
左黨著しく優勢

【巴里十二日發電】佛國總選擧の今日まで判明せる結果は、政府反對派聯合左黨の勝利に歸した、政府黨と國民黨の團結派の敗北明白となり左黨は大統領ミルラン氏首相ポアンカレー氏は辭職せよと凱歌を揚げて居る

右翼諸黨不振

【巴里十二日發電】本日總選擧の勝利である右翼諸黨は今迄の處左翼諸黨に比し既に一千四十議席を失つた

開票模樣

【巴里十二日發電急報】政府聯合派は既に二百六十八の議席を得て反政府派は二百二十七を得た又共産黨と社會派の當選は七十三である

政府側敗北

【巴里十二日發電】十一日行はれた佛國下院議員改選の結果は左黨二十九名右黨二百七十四名にて政府黨の敗北となつた

京城大學の特色
として朝鮮でなければ研究できぬものを研究したい 有吉政務總監談 釜山にて

【釜山支局特電】皇太子殿下の御成婚祝典に參列の爲め上京の途に就いた有吉政務總監は夫人同伴見送の和田知事、村山警察部長と共に十二日午後八時十分釜山棧橋警の列車にて著釜多數の官民の出迎を受け同夜の九時半發の連絡船で出發したがホテルに少憩中語る

京城大學も愈々帝國大學令に依つて開校する運びとなつたのは同慶の至りである、大學の開校に依て何か**特別に學界**の資料に供する研究等のことは總長の職務であつて我輩の關する處ではないが我輩個人として之を言はしむれば例へば文化に於ては東洋史の研究醫科に於ては寄生蟲に於て見ない處の幾多の病理其他草根木皮と云つたやうな醫學校に關するもの等である、之等のもの從來研究調查を要する場合は一々内地より出張して來たのであるから從つて充分に研究することは出來なかつたのであるが、今後は居ながらにして研究することが出來るのであるからその研究も詳細を究めることになるのである

上海航路の
開始と共に…

京畿通漁講習
實習船は三隻

京畿道には例年の通り漁業練習船を開始したが試驗的生徒四名を收容し各船に内地人漁業者一名及朝鮮人助手一人宛を乘組ましめ向ふ三箇月間鮟鱇網又は延繩漁法を練習せしめ修了後更に同數の生徒を同日散開更新募習し是等練習生二十四名は一人一日食費三十錢を給與する外修了者には在船中の漁獲物の一部を分配し以て企業資金に充てしむる外成績良好なる漁業開始者には別に地方費を以て一隻三百圓以内の補助金を下附する等大に練習の趣旨を徹底に努めつゝあるを以て漁業改良上の成績顯著なるものあり

メルラン總督
歡迎準備

重大なる使命を帶びて來朝した佛領印度支那總督メルラン將軍一行六名は赴任の途次來る二十七日夜入城の筈であるが其機會に於て京城官民合同大歡迎會を催すべく京城府及商業會議所に於て目下考究中であると

佛内閣員
全部當選

【巴里十二日發電】今回の總選擧に立候補したポアンカレイ内閣員は全部當選した

佛内閣は總辭職か

【巴里十二日發電】佛國現國務總理ポアンカレー氏の敗北は今や明白なるが如く彼はこの際辭職すべしと報ぜらる後任としてはエリオー氏及ブリアン氏の内なるべしと噂が高い、佛國フラン貨は下向つゝある

飽まで排日
カ州諸團體主張

【桑港十二日發電】排日法案に對する大統領クーリッヂ氏の態度に飽き足らずカリフオルニヤ州各團體は絕對的に排日を主張し大統領に…を

瑞露條約
愈々批准

【ストックホルム十一日發電】瑞典露國通商條約は十日批准書交換手續を終り直ちに効力を生じた

攻擊して居る

辭令【東京電報】

任高等普通學校教諭兼京城醫學專門學校教授　道理事官　武井健作
任道事務官（五等）
兼任道理事官（七等）　道屬　杉井文助
兼任朝鮮公立師範學校教諭
兼任朝鮮公立高等女學校長（六等）　横田… 延　滿

郡守觀察團（五、二）

鹿島にて　裸骨生

五月一日朝、日奈久發八代驛より鹿兒島に向つた。球磨川の碧流に沿ふて矢嶽の險を上ぼるに山峽愈々深うして景色頓に濃かとなる。一行の車中吟中其二三

吉松驛

千山萬水緑中開。異域風光雨日來。啼鳥落花添客思。停車斜日彷徘徊（利川郡守）

△

翠嶂碧水觸相逢。隧道長橋更疊重。轉覺片舟何所去。浮生到此一留蹤（固天生）

△

白雲霞峽入仙境。舟筏如箭下急流。髣髴武陵桃源夢。故山春色一眸收（錦山郡守）

△

一派清流珠暎川。山光雲影水涓々。紫藤芝莓皆如許。浮生到此得仙緣（裸骨）

鹿兒島の市街に入り次第に晴れし若葉かな杉のはざまに家々の屋根見ゆ懷かな翠畑に上げし雨テヤ頰冠り夕刻鹿兒島着、直に南洲神社、教育參考館、志士の墓を參觀した。市に於ては公園に茶菓の設備して一行を待受けたが折からの雨に長く止まるを許さず、僅に眼下に展けた櫻島の景勝を賞したのみで辭去。磯濱屋別莊に旅裝を解いた。

人事消息

▲服部宇之吉氏（文學博士）十二日夕退城
▲判檢事正（清津）同上
▲篠田治策氏（李王職次官）十二日夕慶州より歸城
▲村山農商務省水產局長　入城中の處十二日夕安東へ向け出發
▲支那駐在伊國公使夫妻　十二日夕釜山より入城朝鮮ホテルへ
▲同英國公使夫人　同上
▲藤原京畿道警察部長　十二日朝政務總監を送つて水原迄出張し序を以つて水原警察署事務を視察し即日歸城

ヨシアシ

◇總選擧結果愈々判明、憲政會躍進一躍を以て目せらる、逆境十年の苦節、待てば海路の日和かなか。

◇護憲三派、戰ひは之からと假語す政府も亦對策に腦を惱まさん、政界の亂戰、逐鹿戰より激しからん

◇議會召集後、內閣總辭職し、大命加藤子に降下せんと憲政確信す、もう鰻の蒲燒を食べた氣か。

◇されど今は內爭に沒頭する秋に非ず、政府選良共に一致し、對外問題殊に對米問題に就て對策を講ずるを急務とせずや。

◇鐘路小學校の二少年、殿下へ獻上品を出品せんと、試て見るに黑猿、雄猿雌猿等。大人も三舍を避く、臨池の衰へたる今日、意を强うするに足る。

◇本多博士公會堂にて「今の娘はお轉婆に育てるがよい」と述ぶ、此お轉婆になられては、親達ア全く立つ瀨があるまい。

貯金のすゝめ 懸賞募集
東京貯金新聞

▲勤儉貯蓄に關する讀物

第一　貯金小說…消極的に貯金奬勵をするものでも間接に貯金の必要を知らす者でも自由勝手
第二　貧乏退治物語…世間には金のない爲めに起る悲劇が澤山ある夫れを認めること
第三　致富成功傳記…當代の成功者でも過去の人でも差支へなし
第四　勤儉貯蓄に關する讀物…昔物でも近頃のものでも可
第五　金錢に關する落語…勤儉貯金を主眼としたもの

▲男女副業に關する記事

第一　一般向き儲かる副業…男女老若誰でも場所に關係なく出來るもの
第二　都會の副業案内…主として都會地でやれる副業
第三　地方向き副業案内…主として田舍地方でやれる副業
第四　月給取と學生勞働者の金儲け成功談…貯金又は利殖で成功した實驗談
第五　金の運用に成功した實驗談…自分の事でも他人の事でも可

▲募集規定

◇用紙　二十字詰二十行の原稿用紙を用ひ行數は無制限
◇文体　口語体にして分り易きものたること
◇賞金　各當選のものには何れも十圓以上百圓迄の賞金並に賞品進呈
◇期限　七月十五日限（發表は本紙八月號の紙上）

▲見本無代進呈

東京貯金新聞は大正九年以來全國民に貯金の必要を勸めて居る當代唯一の貯金新聞である。金の必要、貯金の仕方、貯金の工夫、利殖案内等が滿載してある。故に貯金に志ある人、貯金して居る人は其の應募に應ずると否とに係らずゼヒ共本紙を一讀する必要がある。夫れで希望者はハガキで申込めば直に見本無代進呈する

本誌定價
壹部　五錢（郵稅五厘）
五十部以上一部四錢（送料共）
五百部以上壹部參錢（送料共）
壹ケ年　六拾錢（郵稅共）
貳百部以上壹部參錢五厘（郵稅共）

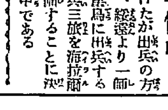
東京市牛込河田町（假事務所）
發行所　貯金新聞社
振替　大阪　六八八八六番
　　　東京　二八〇二番

金儲けの『富之研究』
經濟雜誌
毎月一回發行
一部二十錢一年金二圓（送料共）
◎一年以上の注文はハガキで申込めば雜誌を先に送り後金にして郵便で集金する
◎振替大阪六八八八七番
東京市牛込區河田町殖道　富之研究社

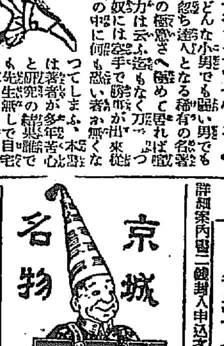
御料理
安東縣
太陽樓
電話七三番

身體強健術で人工呼吸術に至る迄無圖四十餘項に亘つて凡ての秘傳を公開し一々圖入で誰にも解るやう記述した現代青年必讀の書である
一大附錄　水泳術
▲定價壹圓の處五百名限り特價八拾五錢（送料共）實費で急送す前金注文は郵便小爲替、振替で申込む
東京小石川區大塚坂下町一〇十三
振替東京一八〇番　錦文堂

柔道極意



◆活かすも殺すも思ひのまゝ
◆どんな小男でも弱い男でも
◆忽ち達人となる稀有の名著
◆柔道の極意さへ體得して居れば噫や力は云ふ迄もなく刄物を持つて來た奴にも空手で勝つ事が出來る、つて世の中に何も恐い者が無くなつてしまふ、本書は著者が多年苦心研究の結果誰でも自宅で先生無しで稽古が出來るやうに、でたらめや誇張を言はず詳述し、達人となれるやう秘傳の法を逃さず



京城本町二丁目

自動車練習生募集

模範運轉士養成所
募集…一月修了八六圓二月修了九一圓試驗附屬…
詳細案内書二錢切手封入申込次第送
京城府岡崎町　朝鮮自動車研究所

茨城縣人會例會開催

今回菊池軍司令官閣下の御出席を得例會を開催候間茨城縣人諸君多數の御參會を希望致候

一、日時　十七日（土曜）午後六時より
一、場所　奬忠壇公園南山莊
一、會費金四圓當日御持參のこと

追て御出席の方は十六日迄に總督府編輯課（局内電話一七一番）大内暢之介へ御通知を乞ふ

茨城縣人會幹事

肋膜炎の全快御禮

私は至て達者な體質でありましたが前年風邪から肋膜炎となり次第に悪化し段々重くなり二三の醫者に診察を願ひましたが何れも治療法が悪いのか全快せず悲觀して居る所へ長崎港口福壽寺の御坊から快方に至るとの事を聞き續き六十日間服用したら全く快くなり體量も元の通りになり今日は如何なる無理な仕事をしても少しも身体には障らぬ樣になりました是全く御坊の御陰で有難く存じまして一言御禮申上げます
大正十三年四月二十三日
大阪市東區高津北の町
菊田とも

國母陛下還啓

皇后陛下には豫定の如く今十三日午後三時東京御著還啓あらせられた（東京電報）

米機アツー出發 日米兩艦活氣

【函館特電十三日發電】當地に碇泊中の日米兩艦は好天氣にて米機はアツーを立つらしく十三日の夜明二時頃アツーを立てば午後一時頃當地に到著すべくマルチン少佐無事との報と相俟つて日米の兩艦は非常の活氣を呈し歡迎準備を整へてゐる（東京電報）

佛機暴風に遭ふ

【巴里十二日發電】西貢に到著した佛飛行家ドアヂイ中尉の談に依れば本日は猛烈な同風に當つてバンコツクより西貢迄五百哩を飛行するに六時間を要し尚この飛行中數回の暴風雨に襲はれたので余儀なく三千メートルの高度迄で上昇飛行をなした。

御質素な皇族方の御生活
壁落ち柱傾くまゝで 誠にお不自由な御殿

帝室制度審議會は最近四年に入つての第一回の會合を開いたが一番重要な皇室經濟會は今まで行うちやられてゐたので宮內省當事官會等で懸命にこれを研究審議し議會に提出する筈である。皇室經濟會と名はむづかしいが簡單にいふと皇族方の御經費を定めることで、いはゞお暮し向に就ての御規定である。或る委員はいふ、皇室からの御下賜金は年々殖えるばかりだが實際の皇族方ぐらゐ質素なお暮しは世間でも珍しい、とても英國などゝは比べものにならない、經費は親王、王の御身格に依つて多少のちがひはあるが、いくら御家族が多くても一定の額を下賜されるだけで、やむことなき筋の御生活のかた〴〵がずゐぶん御不自由である。しかし年いくらといつたことは明治の始年に定められ、それもいく分改訂されたが物價はひどく騰貴してゐる、或る點ではお臺所の御不如意、第一御殿にしてもさうで今常盤松に設計中の東伏見宮の御新邸など四百餘坪に過ぎず又秩父宮、山階宮の御殿など壁落ち柱傾くまゝである、あまり打ち明けたことはいへぬが昔の小大名十萬石以下のお暮し向といへば間違ひない、謙讓な皇族方は毛利、鍋島公侯爵達と御格段の違ひでまあ、子爵級であらう、その上宮の御結婚の御支度はごく御質素で御持參金なども無い、御結婚費からこちらでも、この點出來るだけ成案を急ぐ、もちろん多額の御增額は出來ないまでも——」と語つた（東京）

總督も大笑ひしたミミツク知事のこと
剝製の獸まで口をあけた 高普校標本室での一喜劇

【北靑十二日發電】咸興に滯在した總督一行は十一日朝咸興を出發したが出發に先だち朝の三十分を利用して咸興慈惠醫院、商品陳列館、高等普通學校などを視察した、然るに此の地まで送つて來た米田平南知事及安藤警察部長は此の地で一行と別れ咸鏡山方面に行く事となつたが、特に別に際し米田知事へ餞別の傑作がはからず生れた

◇ 聽ち其事の生れは米田知事には一名ミミツクと云ふ代名詞がある、夫れは米田知事は頭に鞘をかけて居り其上に丸顏と云ふので一見之を見ればミミツクによく似てゐるので夫れから出たものである、然し夫れが米田知事の腕男であると云ふ意味でなく其無邪氣な顏に黑緣の眼鏡が何となくミミツクに似て居ると云ふ譯

◇ 之より事は始まつたもので然も其代名詞は時偶知事の天神髯と相並び西海と米田ミミツクの名は名高いものであるが之を常に閑係するものに一行中にライオン總督が居る ◇ 多田榮吉氏が居る ◇ 氏の諧謔と洒脫は常に一行を非常に笑はせてゐたが此朝總督の視察に際し高等普通學校にて其標本室に行くや偶々此處にミミツク剝製があつた總督は之を一通り視察した瞬間に出て行く、其ミミツクを見るや脫さうとするや傍の多田氏は『知事さん一寸』と云つて總督に隨行してゐる米田知事を呼んだ之に對して米田知事は何事かと思つて標本室に引返した此の樣を知つて米田知事の後をつけ又標本室に引返した然るに多田氏は米田知事の手を取り傍のミミツク剝製の前に行つてミミツクを指し『あなたの親類が此處に居る』とやつた

◇ 總督標本室に引返した總督も始終を知つて居るが此の多田氏の冗談に思はずドツと吹き出した咸興官吏達に余等一行も思はずドツと吹出し總督等の觀察も大笑をして腹を抱へ淚を拭くものと大に賑つた流石に沈着な總督もこれには一杯喰はされた形で顎を出るまで笑つてゐたが此の諧謔に呆氣に取られ雜ひねもすのたりのたりかなと云ふ顏付きで標本室に立つてゐた米田知事の姿は一層此の場面に興味を添へた

◇ これを米田知事餞別の傑作として一行は北靑に來るまで大評判をしたが誠に能く見れば見るほど米田知事の顏がミミツクに似て居る樣に思はれ實に奇拔な諧謔の餞別であつた、此諧謔のあつけに取られた米田知事の顏を見て木兎や鳩の剝製も一度に口をあけて笑つた

故晋殿下
三年祭を來る十七日御執行

王世子殿下の第一王子晉殿下が薨去されてから既に三年を經過したので朝鮮李王家では來る十七日三年祭を執行されることゝなり東京の御本邸からは儀參事官が王世子同妃兩殿下の御使として赴くことになつた（東京電報）

總督和服姿で
國境の深夜を悠々散步 從者も連れず只一人 危險な警戒線を突破 宿では總督行方不明で大騷ぎ

十一日北靑に着いた總督一行は邑內割れんばかりの歡喜の裡に迎へられ總督は同地一流の旅館鶴屋に投宿したが其の夜九時頃何時の間にか總督の姿が見えぬ事になつたサア鶴屋では大騷ぎ旅館小役人迄部長の姫き血眼になつて便所の內までも探したが何處にも居ないそこで早速このことを警務局長にも報告したが折柄食堂でビールの瓶を引き寄せ側に依つて快談に耽つて居た丸山局長もビール處ではなく大に驚き……るが夜も十時を過ぎても行き先は更に不明でサテ大變と一同色を變へた處が十一時頃となつて和服を無造作に着流した總督が供も伴れず一人でぶらりと歸つて來たのには一同呆氣に取られてぽかんとして一言も云へないと云ふ有樣であつたが扨て一體夜の二時間を總督は何處に雲隱れしたかと云ふのでだん〳〵夫を調べて見ると何のことはない晩酌にホロリとした總督は初めて來た北靑の夜の氣分を味つて見やうと云ふので和服に着替へると同時か一人で飄然警戒線を突破した處を一巡査に見付けられその巡査を伴れて北靑の夜をブラ〳〵と散步したと云ふのであつた此理由を知つて見ると一同漸く胸を撫で下した（咸北雄山十二日發特派員發電）

野砲隊記念祭 （上）小學生の兵隊遊び （下）兵隊さんの團扇踊

大分縣の選擧怪事件
憲政候補の得票四十票を隱匿す

大分縣第三區の開票は十二日午後八時終了し僅十八票の差にて本黨の木下謙次郞當選と決せるも開票係が政友會狹田彦太郎の得票四十票を隱匿せる事判明目下選擧會を開き嚴重再調査行はるべく縣官多數開票場を嚴戒し居れり（大分電報）

桑港の日本陳列館
盛大な開館式

北米國桑港に設置された日本商品陳列館は準備の都合上豫定を變更して五月八日開館式を擧行したが當日は內外人參列者數千名に達し極めて盛大に行はれまた夜は日本協會に於て開館祝賀の盛大な夜會を催し出席七百名に達した

ド中尉は所澤着後愛機を日本へ寄附
大阪着は十七日頃か

日本訪問の途にある佛國のドアジー中尉は既に佛領印度支那に入つたが今後臨機に行つて大阪に到着するは十七日頃となる見込みで所澤に到着後は本國から一萬九千五百五十基の長距離を飛破して茲に目的は達せられるのであるから其飛用機を日本政府に寄附すると云ふ說あり同機は精銳なること世界無比でルノー四百五十馬力で同中尉が出發以來一日八時間の長時間を平氣で飛破して故障を見なかつた點から見ても明かで寄附せば我航空界に多大の參考資料となるであらうと（大阪電報）

泥棒の金を
泥棒が盜む

府內中林洞二六三番地尹宗容（二〇）は數日前迄は先の永樂町一の五八番地伊藤理髮店で現金四十圓を盜み氏名不詳の男が嫁を世話して遣ると稱したに有頂天となり件の男について鍾路通りを步くうち處の子のやうな所持金全部を詐取さ……

大阪裁判所に鮮人書記
二名を採用

大阪地方裁判所刑事三部と檢事局に林相吉と金某と言ふ二名の鮮人が最近書記に任命された。林君は大正九年に內地に渡り苦學して通文官試驗に合格し最近迄小倉區裁判所に書記をしてゐた金君は今尚公務の傍ら關西大學で勉強してゐるが兩君共日本語は非常に達者である。近年朝鮮人が增加するにつれ犯罪も多くなつたので檢事局で取調べる際若年鮮人に通譯を附さねばならなかつたが今回兩君の任命で非常に有意義となり今後兩君を法廷に立會す外必要に應じて通譯せしめることゝなつた（大阪電報）

吊橋切斷して
二十數名の死傷者を出す

兵庫縣明石郡伊川谷村前開大山寺で十一日淨土宗會執行し勤來參拜人で賑はつたが午前十一時半頃から稻荷神社に通ずる高さ二十間長さ十一間の吊橋が切斷し折柄橋の上に居た二十數名の者はその儘河中に墜落し多數の死傷者を出した（兵庫電報）

平北に牛疫猖獗
知事諭告を發す

既報の如く平北慈城郡閭延面の安東縣より牛疫流行し同郡中江面に到る警察は萬一それが沿岸から侵入しては大變と目下警察及道の技手の手を付けやりもない有樣と仕事はこれに全力を注いでゐる有樣であるが何しろ衞生思想も乏しい自覺してゐないので萬一を慮れば當局が心配する程で斯かり生田知事の諭告を嚴達守らせる樣努力してゐる（新義州）

慶北麻疹猖獗

慶北慶州郡內に於て近來麻疹が大流行して居ると云ふのを聞き込んだ本道では直に警察醫を派遣されたことゝ取調べの上詳細報告を徵することになつた

今年は火事が多い
四月迄に灰にした百十萬圓 五月に入つてからでも十五回、二萬八千圓

火災季節も過ぎ去つた昨今京城府內には火災が頻出し先頃の末付有る大火に洞燃市場分部の燒失と云ひ近くは本町四丁目の大火を始め續出するので警察當局でも絕えず注意取締つて居るが火の用心も火事のあつた當座だけで直ぐ疎になり擧々御誕がならぬ、京畿道消防課の調査した所によると昨年一月が出火度數四十八、損害五萬四千三百九十六圓、二月が四十九回で一萬八千四千六百八十九圓五十錢、三月が二十八回三千五十五圓、四月が三十六回一萬三千九百五十圓都合百六十一回の損害額が二十一萬四千五百四十三圓五十錢となつて居るが、さて本年は怎うであるかと云ふに一月が四十八回の六百六十一圓、二月が四十一回の萬二千九百五十二圓五十錢、三月が四十一回の十三萬八千六百四十八圓五十錢、四月が四十七回の九十三萬七千八百六十四圓で合計百四十六回百十三萬二十五圓八十錢の勘定である これから見ると火災季節が來ると無暗に多くなりそれに伴ふて損害も莫大な數字を示し消防や警察當局で躍起となり防火思想を鼓吹して火災の濫發を吹込むのも尤もな話だ今年は五月一日から十一日迄の火災度數は十五回の損害二萬八千八百三十二圓で之を前年同期の七萬六百三十九圓に比較する時は僅に二萬以上に達して居り昨年中の全損害百六十六萬六千五十七圓が今年は未だ半歲にならぬ四月迄の燒失が百十三萬圓を突破して居ると云へば灰にすればしたもので全く呆れざるを得ぬ

均質カルピス牛乳
平山牧場から賣出す

み藥州警察署が一齊斥別的檢疫をなしたと處五月七日現在にて一萬より五歲までがもつとも多くて七十五名、內死亡四名、計百二十五名、內死亡六名、全治八十名あり現在患者は三十九名ありしと

東小門外敦岩里なる平山牧場主平山武夫は本年北海道へ旅行した際同地トラピスト修道院でオランダからの指導をうけて醱酵した『カルピス牛乳』はオランダ人が多年研究の結果日本人の體質に適合する樣にしたもので全乳を原料にカルピス乳酸菌を適合して普通牛乳の如く臭味なく牛乳嫌ひの方も子供にも好まれ殊に胃腸の弱い方には最も適當な好飮料である代價大（二合）卅五錢小（一合）二十錢で今回平山牧場が日本で初めて試驗賣出したもので申込あり次第配達すると

明大軍勝つ
九本の安打

【フレスノ十一日發電】明大野球團は本日當地日本人體育俱樂部野球チームと試合を行ひ三對一でこれを破つた同明大選手は本日の試合に於て九本の安打を出した

畑中に屍體

十二日午後二時頃仁川松峴里金思福所有畑內にて四歲位の幼女の屍體が埋めあるを發見し直に所轄警察署に屆出でた取調の結果該死體は病死體と決定した（仁川）

えんげい

◇素人淨瑠璃會 淨瑠璃研究會の主催で十四十五兩夜六時より明治町淸香園に於て素人淨瑠璃大會を開催語り物は△初日（十四日）酒屋、安達三、伊勢音頭、鳴門、宿屋、帶四、合邦、新口村、木下、三代記△二日目（十五日）太十、陣屋、日吉、忠四、木下、安達三、辨慶、酒屋、沼津

◇睦會の淨瑠璃 竹本組太夫の睦會では十七八兩日午後六時より本町本町座に於て淨瑠璃大會を催す出語り物次の如し△初日（十七日）酒屋（里獅）木下（龍升）堀川（世若）太十（玉糸）赤垣（十六）日吉丸（鬼にしき）玉三（一勢）油屋（紙治）△二日目（十八日）紙治（里鶴）宿屋（梅司）小磯ヶ原（素紗）市若初陣（三冊）忠四（素竹）又助（巴龍）柳（都山）忠六（石水）三味線竹本組太夫

第三回 全鮮中等學校庭球大會

期日 五月十七日（土曜日）午後一時より 五月十八日（日曜日）午前八時より
場所 京城高等商業學校コート
試合法 參組戰
選手資格 引續き同一校に一ケ年以上在學の本科生に限る 但し本年四月入學の第一學年生は此限に非ず
申込期日 五月十四日午後四時までに高商庭球部に到着の事
△尚本年より使用ボールを角一軟球ボールに改め濱寺の全國庭球大會に則りカウントの呼方を硬球式に改む
主催 京城高等商業學校
後援 京城日報社

映畫禮讚（上）
倭城臺の活動班から ◇毎年十萬尺を製作◇ 携はる人達の働き◇

總督府の各部局では朝鮮の文化向上の實際的施設に就て大汗になつて活躍を續けてゐる、警務局の民情視察、情報委員會の制度も、遞信局の地方漫遊の講演も、衞生講演、曰く民力涵養、曰く貯金宣傳、曰く統治思想の普及、曰く何、々々と數へ擧ぐるに遑ない程數ぐるしい。

◇ 朝鮮大學醫科の講師が朝鮮の心理學者國富一郎氏の說に從へば
一、單に耳に聽いたことは十分の一を記憶に留め
一、眼に觀たものは十分の三
一、耳に聽き同時に眼に視たものは十分の五を記憶する
と言ふ、俗に言ふ、百聞一見に如かず、百の說法屁の河童と言ふ俗諺は世を諷し、身を誡するこの仲々俗人の觀聽に入り難いことを雄辯に物語つてゐる。

◇ 一時は犯罪の溫床でもあるかのやうに言はれた活動寫眞が強い感化的方面の作用をなすと同時に同じ程度の建設的方面の力あることを認識されて來た結果は內務省を始め各府縣で、民力涵養に、衞生思想、自治生活、協調生活の高調に、その他種々、とあらゆる宣傳に活動寫眞が利用されてゐる。

◇ 倭城臺の南、倭城臺に峙ゆる總督府の文化政治の各種の宣傳に當つて眼と耳の兩方面から地方の文化の低い老幼の俗耳に口頭のみで理解に落ちず、眼よりする興趣に陷り勝ちなポスターや圖解を一面興味と言ふ糖衣のツマの樣な人間味をつけ加へて不知不識の間に理解に導き、腑に落ちつかせ、總督府の文化政治の女房役を勤めて內助の効を致してゐるものに活動寫眞班の設けがある。

◇ 總督府活動寫眞班の濫觴は大正九年四月、總督府の新人、庶務部長守屋榮夫氏が、時世の勢をグツと達觀して活動寫眞をとり入れたのに始まる。現在、活寫班には津村技手が囑託として新しい技術を誇り、巧妙な所有者太田同技師と他に一名の寫眞技手に數名の助手給仕があり、各方面からの映寫の依賴や各部局からの宣傳映畫の作製の相談に、各種活寫班からの機械の購入や映畫配給の元締めをやつてゐる

◇ 大正九年四月からこの班では毎年約十萬尺の映畫を撮影してゐるがこれまでに同所で撮影した映畫は實に百五十一卷十五萬五千九百餘尺に達する、そのうちの著名な映畫は朝鮮及朝鮮人を內地に紹介する企畫の下に撮影された朝鮮の交通、農業、水產、林業、鑛業、商工業、都市、教育、官公署、風俗名所、習慣など顯況なる說明に重點をおいて撮影された朝鮮の大パノラマである、十餘卷一萬尺の長尺である英文、鮮文の說明に情緒介には右の事例の外に社會施設、病院、ミツシヨン金剛山を加へてゐる、風俗習慣を語るものに『年中行事』に『朝鮮の家庭』がある『妓生の鏡』がある

◇ 朝鮮の時事を語るものに『朝鮮美術展覽會』があり『飛行機の雄姿』『警察官招魂祭』『競馬大會』『消防出初式』『李王殿下御大葬』『王世子殿下御一行御歡迎』『李王殿下御觀覽』『故李王殿下御國葬況』『平和博覽會』『朝鮮共進會』などが製されてゐる。

……電氣器具の……ず並べて[illegible]するのは考へのない結果が惡い[illegible]電線類は前に述べたやうに木製のもので熱には弱くこれを緊するのは宜しくない。成る程相當の溫度にならなければ發火はしないが見えないまでも可燃[illegible]一緒にボチの踏みとかハンダ付けが惡いのであつても大概な熱を出すことがあり。又はストーブや[illegible]ことであるそれでも普通の設備では溫氣の流通によつて僅な熱は冷される[illegible]が天井裏の[illegible]組織物は熱を受けるとその組織からガスが出るこのガスは可燃性のガスで火に會へば燃えるに至る。しだん〴〵蓄積して[illegible]い時間を經た後には自然に發火するまでになる。それまで行かないでも何かの一寸した誘ひによつ[illegible]綜合的に見て漏電は大きい[illegible]に多く中でも[illegible]工事をした引込メキャツチの近くに多く又季節からいへば冬から春にかけて多いやうと。

第一工事は親切に且入念のこと
出來る丈け周圍や將來をもよること
第二約束以上の電氣を使はないこと 誤まつて餘計使つたときに[illegible]で引込線まで考へに入れること
第四電線を外部から熱しないこと
第五電氣設備に物を觸れしめないこと
第六電線や器具を濕らさないこと
[illegible]すその道の人に見てもらふこと
第九要求なくとも時々は調べに行くこと
適當な設備のもとに注意が行き屆[illegible]する方でも注意が加はつて行くであらうが日常設備に親しんで居る一般需要家にも一段の戒心を促さねばならぬことになるのである[illegible]らずまた暗と素人と云へる人々の扱ふに委してあることであるから永く捨て置くのは危ないとは思ひつゝも、會社の經濟が許さなに當り一面電氣及び電氣事業に對する國の理解を得るに努めるのがなによりであらうと思ふのである（完）

演藝案內

黃金館 帝キネ共營 毎日晝夜 十三日より超傑作映畫封切公開 ◎實寫ゴーモン週報 一卷 ◎滑稽赤ん坊何處へ 二卷 ◎小阪特作品脚色並監督中川紫郎氏 時代劇 嫉妬か仇討か 全六卷 ◎親の敵を討たんと源治は諸國遍歷すの果して敵討が出來るや否や不可解な事件が渦を卷く 米國テオドル會社提供 フランク、ミルス氏ドリス、ケヨン孃共演 人情活劇 深林の曉 全六卷 米國大森林を背景に起る森林ローマンス、嫉妬と天女の寵愛と祝福と若人の前途を意義ある生活に ◎現代劇 芦屋撮影所問題の試作映畫 酒中日記 全六卷 脚色並監督伊藤大輔氏 松本泰輔、歌川八重子主演 多情な一家の長が生死の二道に惱み酒に苦悶を紛らせて世に發せし哀れな業に沈む人生記錄物語である

十四日上映 活劇大會 連日滿員御禮の爲引續いて天下一品の時代大活劇

[illegible]の[illegible]

已に定評のある驚異的空前の作品 米國パテー社ハッチ主演 連續大冒險大活劇 スピード[illegible]

第二回日公開 新派探偵大活劇 猛犬の秘密 山本嘉一以下三百名

喜樂館

大正館 松竹共營 毎日晝夜 十四日二日間公開 △松竹名篇 水谷八重子 哀話 船頭小唄 全四卷 岩田祐吉主演 △勝見庸太郎、川田芳子主演 新時代劇 雁の群 全六卷 △栗島すみ子、英百合子、高尾光子主演 現代悲劇 永遠の母 全八卷 栗島すみ子の最近傑作品 二日間に限り料金特に階上四十錢階下二十錢（小人學生半額）

京城本町一丁目 電話二九七番 日活常設 喜樂館 十四日より特選活劇週間 ◆實寫アフリカ水牛狩 一卷 ◆ドライアングル キーストン映畫 一卷 ◆ニコ〳〵 飛乘水雷 全一卷 ◆大喜活劇 マツクセネツト氏總指揮 戰慄パテー連續映畫 快男子ハッチスン大猛演 スピードハッチ 四卷 ◎日活特作時代劇部超特作映畫 尾上松之助主演 和助とその兄 全七卷 ◆大探偵大活劇 日活大將軍部超女作超努級作品 猛犬の秘密 七卷

毎日晝夜 マキノ映畫 中央館 當る五月八日より特別映畫週間 センチユリーコメデー △飛んだり跳ねたり 全一卷 △映劇 彼の山越へて 全八卷 宮島健一主演 衣笠貞之助監督 マキノキネマ新劇超特作 オーバーゼーヒルを日本化し父を主題とせる大紅情悲劇 巨星衣笠氏の大監督になる大藝術作品…… △探偵活劇 七七五〇號 全五卷 ジヨージ・アイリツモーリス氏作品 大パラマウント映畫 ストームに出演し世界的に名を馳せたるハウスピーター氏の快技 マキノキネマ株式會社四月作品 時代劇 ひゞき 全七卷 阪東妻三郎會心の名作品 阪歌子、本間直司、助演 總指揮牧野省三氏 義民木田物助と惡代官、可憐なる一少女とを廻つて共處に大紅熱淚あり 火の繪卷が湧く、猛闘あり淚あり 仁俠ある妻三郎近來の名作品…… 病氣靜養中の岡天郷氏快愉に付本週より出演

電話龍山三一番 [illegible]龍館 當る五月八日より特別映畫週間 センチユリーコメデー 飛んだり跳ねたり 全一卷 映劇 彼の山越へて 全八卷 探偵活劇 七七五〇號 全五卷 時代劇 ひゞき 全七卷

明治町二六 浪花館 當る五月十日より 浪界の大天才 菊一文字 大合同一座 人氣王 京山圓吉 特別餘興、安來節、鴨綠江節、追分、都々逸、八木節、名人ものまね、其他番組百餘種

リウマチス 兒玉藥房

書籍 目錄進呈 ハガキで申込次第 兵庫縣武庫郡西宮町內開地二八番地 有益社

西陣織物倉庫處分品
1. 本博多女單帶 一本金拾圓
2. 本博多紋單帶 一本金拾貳圓
3. 本綴紋織單帶 一本金拾八圓
4. 綴錦織單帶 一本金拾六圓
5. 綴錦紋織單帶 一本金拾四圓
6. 本錦紗兵兒帶大巾 極上 一本金拾參圓
右倉庫處分品枚數ニ限リアリ至急御註文相成度候 御註文ノ節ハ年齡及番號ヲ御記入願候ヘバ代金引換ニテ御送付申上候不向ノ場合ハ御取換可仕候
京都西陣 猪熊通上立賣下ル 菱屋商店

トヨノ 至急歸るか又は居所を知らせ 千萬夫

京日案內
公債 時に高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町郵便所前 電話本局二一四〇番 竹下金融部
恩給 年金、退隱料扶助料 證書擔保低利融通 京城府並木町八八
ほねつぎ くじき 一切の治療に應ず 京城明治町
電話 賣買 柏屋商會
古本 高價買入 京城本町二丁目
古本 誠實買入參上 文光堂書店
外交 水標町五一
求職
南京 府內長橋町三十一番地
募集
特別欄
乳牛 平山牧場

災後の戀　百卅回

上司小劍
挿畫　伊東深水筆

異郷の空（十三）

與田に四人は、京都に向つて出發した。電車で行かうか、汽車で行かうかと、やかましく言ひ合つた末、稻山の驛まで歩いて行つて、そこから汽車に乘ることにした。

花枝は京都が初めてであつた。箱根から西はどこも初めてであるが、殊に京都の懷しいものであつた。まだ乳汁を飲む頃、母の懷中に抱かれて來たといふことは聞いてゐるが、それはまるで今の自分と關係のないやうなことだ。汽車の中で其の話しを聞いた玉さんは、

『我れ三歳にして、母常盤の懷中に抱かれ……』と、一の谷の芝居に出る義經の臺詞を眞似つて、周圍の客を驚かした。『三歳で常盤の眉間の黒子をおぼえてゐた義經のやうな人もあるんだから、花枝さんも京都の本願寺の屋根ぐらゐはおぼえてゐさうなものだ。あの大きな本願寺の屋根は京都の黒子だよ』と、玉さんはまた碎けた調子で言つて、同乘の客を笑はした。

『お寺と黒子と似てるの？』と繁子が面白で問ふたので、同乘の客はまた一齊に噴き出した。そんなことで、四人は笑ひ顏のまゝ京都の停車場へ下りたが、玉さんに黒子だと言はれた本願寺の大きな二重屋根は、山のやうに高く〳〵と見えてゐた。

『東本願寺のあの屋根は、あれは天子に象つたんだよ。西本願寺のあの屋根は紫宸殿に象つたんですね』と、光多が説明して聞かした。

『何もさういろ〳〵のものに縋る必要はなさゝうだがね』と玉さんはまじめくさつて首を傾けた。『本願寺が西と東とに分れた時、西の方で紫宸殿に象つた屋根を許されてゐたから、東の方でも負けん氣になつたが、同じやうに紫宸殿に象ることも出來ないから、仕方なしに、いろ〳〵考へた末、お寺に象つた屋根にしたんです』と光多はまた説明した。

『君はお寺の息子ですかい。そんなことをよく知つてますね』と玉さんは諷弄ふやうに言つた。

玉さんが一度泊つたことのあるといふ宿屋へ、四人はいろ〳〵のことを話しながら、ぶら〳〵歩いて來た。それは停車場から僅四丁ばかりのところにあつて、三階建ての家であつた。四人は三階の八疊へ案内されて、高欄の附いた縁側から、先づ京都の町々を眺めた。東西兩本願寺の屋根はこゝからもよく見えた。

『あの大きな屋根にあゝやつて瓦ばかり並べて、遊ばしとくのはもつたいないねまるで無駄ぢやないか雨を防ぐといふのほかにあの大きな屋根はまるで用をなしなんだからね。昔の奴は馬鹿だね、あれを屋上庭園にすれば運動場にも遊び場にもなるんだが』と玉さんは罵るやうに言つた。

『この遊び場所や庭園の多い京都で、何も屋根の上にまでそんなものを拵へるには及ばないでせう』と、光多は大きな屋根の瓦のキラ〳〵光るのを見ながら言つた。

『屋上庭園や運動場にするのがいやなら、物干場にでもするといゝ、坊主の衣を干してもいゝぢやないか……とにかく、あんな大きな屋根をあゝして遊ばしとくのは勿體ない。あんな傾斜の附いた屋根にするからいけないんだ。今時出來るビルデイングみたいに、平な屋根にすれや、何にでも利用が出來るのにね』と、玉さんは慨嘆するやうに言つた。

尾上柴舟選

課題『芽』——（二）——

◇井原 几子（大田）
柔かに草の芽萠ふる丘に寢て空見てあれば眠氣さしくる

◇平野 民郎（京城）
これもまた神業なりけり白々と叔り寂しいもの芽をのばしたり

◇節 子（京城）
地にしみゐる春の陽ざしを我がものに下萠え萠ぐ若草の芽よ

◇山中新太郎（京城）
造林の落葉松の芽の出揃へばほろに明るくつゞく細松

◇瀧澤 直水（鐵原）
木の芽ふく頃ともなれば出づるてふ母の病を氣づかひにけり

◇柳田照野草（仁川）
木の葉ふく頃としなればいや悲し夕さりくれば君のしのばれ

◇中山 與志（仁川）
ぼつちりと赤き地ゐさき芽は萠えぬやはらかき陽のてり添ふ中に

◇松山 翠峰（神戸）
ひとりゐるものさびしさにしみじみと麥の芽ばえに手をふれにけり

◇同 人
朝霜の冷たく光る堀ぎはに芍藥の芽のふきて眞紅し

◇栗田口秋水（京城）
双手にて吾子をさしあげ庭の木の新芽あかるき下に吾が居り

◇仰世木輝子（京城）
春らしき色たゞよへる川べりに銀の芽をふく猫柳かな

京城俳句會例會

京城俳句會では來る十五日夜七時半から寶金町五丁目七岩淵山與水氏方（幽屋）で例會を催はす由。

新しい出版物

▲長鼓（五月）東京に戻りて（縕黃子）我が敬する龍城氏（左入）縕黃子氏を迎へて（牧人）俳人ホテルの一夜（番茶）をはじめ龍城氏選の雜詠、呂山、窪世、楔雨、田打夫諸氏選の課題句地方會報等總出朝鮮俳壇の權威として發刊以來同好者に歡迎せられてゐる（三十錢京城本町三ノ三〇長鼓發行所）▲南柯（五月）樹々育つ（滑山）本朝二十四孝十種香の段（鳴雪）三鳴句俳聖（志師）結婚興太話（無象）其他雜詠（鳴雪選）課題雜集吟（同人選）自選句 婦人及少年俳句地方會報等多くの佳作を收めてゐる（三十錢東京赤坂區中之町七南柯社）▲天の川（五月）批判とその心理部過（禪寺洞）長短其他（綠童）天の川俳句合評（同人）等讀むべきものは勿論禪寺洞選の天の川俳句、次いで雜集合報等を掲げてゐる。西日本唯一の俳句雜誌で最近一層内容を整へたかの觀がある（三十錢福岡市今泉九四天の川發行所）▲コドモノクニ（六月）繪も文章も隨實問題も紙質も子供向として申分ない雜誌であるそれに樂譜を添へてあるあたり用意なか〳〵に周到（四十錢東京市京橋區鞘町一東京社）▲差別撤研究錄（第四輯）差別觀の原理に據り思想取締の徹底を要望す。勞働者立身論。論議の進化について。差別撤廢論其他（二十錢東京芝區三田小山二〇差別撤研究會）▲スピード（五月）四十錢東京蒲田日本自動車學校出版部▲大阪滿鮮貿易商報（四月）十錢大阪市西區北堀江裏通一ノ四共社▲大タイムス（五月）廿五錢東京麴町區内幸町一ノ五ジヤパンタイムス社▲英語大學（五月）二十錢東京麴町區内幸町一ノ四ヘラルド社▲佛教俱樂部（五月）二十錢東京牛込區矢來町一一中央佛教社▲若人（五月）三十錢京城岡崎町一〇三若人社▲東亞經濟時報（五月）三十五錢京城明治町二東亞經濟時報社▲婦人と新社會（五月）十錢東京四谷區南伊賀町四一婦人と新社會社▲鮮滿體育界（四月）二十五錢京城御成町三三鮮滿體育社▲滿鮮之文化（五月）本誌は滿鮮文化協會の機關雜誌で協會は一種の民衆社會事業として生れたもので將來の新時代的運動は文化の進展に原を起す事の必然的なるに對し滿鮮の事情を内地に紹介し且つ大陸文化の啓發と物質文化の助長すべき各種の實行機關を設け使命遂行に努力しつゝあることは大に多とする處である本號も其内容整然編輯頗る意を盡ふするに足る諸群に於ける現狀を知らんとする人士は一部を座右に備ふる要がある（本號九十錢京城貞金町三ノ二九八滿鮮文化協會）▲世界の正體と猶太人（酒井勝軍氏著）忠君愛國の念が世界到る處に於て極めて薄弱となり或は現に其跡を絕ちたるが如きは自由平等を巧みに謳歌せしめた猶太人の術中に陷つた結果である我國にありても其中毒を受けつゝあるものなり著者が多年の研究に依り此の化粧的外皮を剝奪し其正體を赤裸々に展開したものが本書である蓋し近時に於ける快著である（二圓東京神田區表猿樂町九内外書房）▲内外評論（五月）精神作興の第一彈（江木千之）二大政黨對立の否認（一木喜德郎）米國の侵略主義と排日案（宮仲三四郎）其他（五十錢大阪市上福島中 四内外評論社）▲商業研究所講演集（第十册）和蘭法に就いて齋藤常三郎氏の講演したものを集錄したものである（非賣品神戸高等商業學校商業研究所）▲芦屋（五月號）帝キネ映畫會社の後援雜誌、袋頭映畫優秀點面十二頁十八頁面、堀田保之助氏の『文化と活動寫眞』濱田格氏の『いつ黒船が來るか』松本泰輔の『快よき日に』封切映畫等芦屋映畫を中心に映畫に關する研究を滿載キネマファンの見落すことの出來ない雜誌（一部二十錢大阪市外十三芦屋雜誌社）

▲西大門小學校學級は本年度始業一ケ月になるに未だ擔任教師無く學童大分徒れ居る由私は甚だ不安に存ず早く擔任教師任命を乞ふ（父兄の一人）▲市内に上田流尺八の指南所が何處にあるでせうか竹の子手軍の小さいのを御指導下さる方はないでせうか（本局區二二三八番境久一）▲琵琶を御讓り致します（蝸生町十四番地文化堂主人）▲清水さん私の近所（龍山練兵町三ノ七〇）に鍼灸術で眼病を治療する人がありますが料金は一圓五十錢位ださうです（龍山荻野）▲胃腸病にご御困りの諸方へ家傳の名藥を御分け致しませう（京城府花園町百十五大東）▲乙故生中年の女帝氏へ陰曆明治十年三月三日は陽曆同年四月十六日又明治二十九年陰六月十五日生れは陽曆同年七月二十五日生れに當ります（松本生）▲河上デシヤバリ生）▲大島作之助殿（漢文の語）及び花月双紙抄本相當な價格でお讓り下さい（但里郵便局M、I、）▲東京の勸業銀行所在地及び抽籤番號月報社はどこですか京城に支店なきや（お尋生）▲大日本國民中學講義錄第九號より全部讓り受けたし又朝鮮語を講義錄のやうにわかり易く習いた本なきや（京義線沈村驛大串猿）▲京城に勞働問題に關する雜誌發行所なきや尚鈴木文治氏發行の雜誌發行所承はりたし（一勞働者）▲日の出小學校卒業のみなさん近く來城される河合龍校長の爲めに盛大な歡迎會を開いたら如何です（一卒業生）

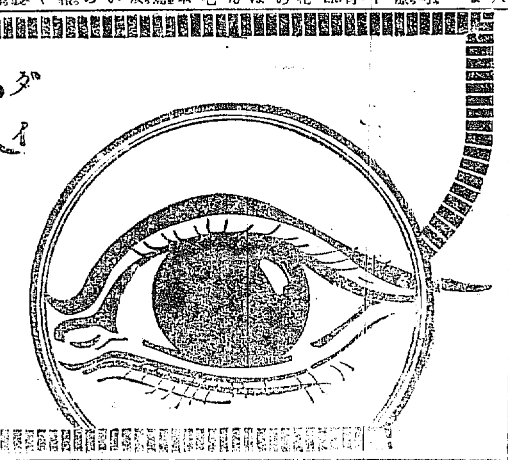
吉岡禪寺洞氏歡迎俳句大會

期日　五月十四日午後七時より
場所　市内倭城臺俱樂部
會費　金卅錢（當日持參されたし）
宿題　『時鳥』五句叶禪寺洞氏選
席題　當日發表……五選
注意　鉛筆か萬年筆御持參のこと

主催　長鼓發行所
後援　京城日報社

[illegible]

大學目藥（ダイガクメグスリ）



大學目藥は
トラホーム、はやり目、こり目、星目、打撲目、かすみ目、たゞれ目、血目、其他眼病一切にキヽメ第一である
十歳以下には小兒用大學目藥あり
參天堂合資會社　大阪市北浴

監綬褒章下賜　綠白綬賞拜領
日本始祖

品質本位
株式會社

登錄商標

大阪東區南久寶寺四
澤田幸太郎商店

美人

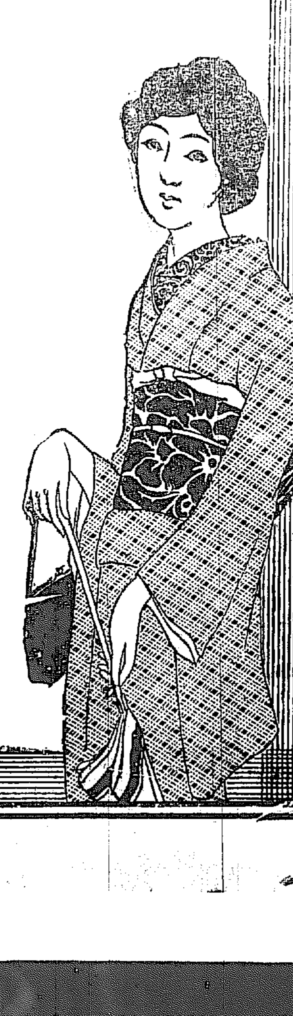
純無鉛
クラブ白粉

精神美と合致する純眞なお化粧には

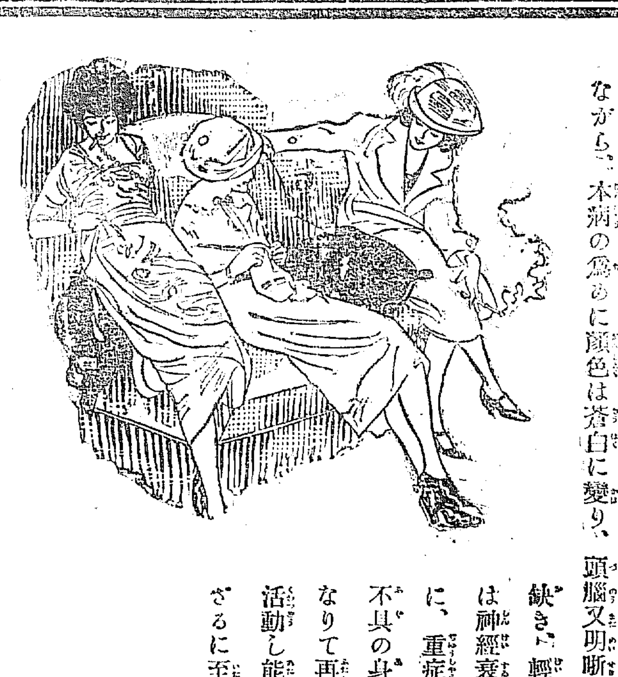
精選せる原料と最新の化學的製法とに依りて精製せられたるクラブ白粉はノビノリともに申分なき理想の優良白粉であります

鏡付容器美麗付
クラブ白粉錠

御外出や御訪問の際に携帯便利使用も至つて簡便で現代婦人間に盛んに歡迎せらるゝ……



花柳病物語



世に花柳病程恐る可きものはない。可惜有爲の才を抱きながら、本病の爲めに顏色は蒼白に變り、頭腦又明晰を缺き、輕症は神經衰弱に、重症は不具の身となりて再び活動し能はざるに至る。

一　淋病や梅毒に苦む方は、一刻も早く信用ある製藥會社の藥を選んで、速に其苦痛から遁れる事が急務である
二　東洋第一の我が星製藥株式會社は、左の權威ある理想的治療豫防藥の研究を完成して、之れを發賣す

淋病 内服藥 ホシゴノール
梅毒 内服藥 ホシサヨリン
淋病 注入藥 ホシズルフアミン
花柳病 豫防藥 ホシサンテ

東京大崎
星製藥株式會社